

2021年度 環びわ湖大学・地域コンソーシアム 単位互換事業シラバス

滋賀大学	
1. 欧米の文化	1
2. 心理学概論	2
3. 自然言語の世界	3
4. 国際文化システム特殊講義（世界遺産学）	4
5. 環境問題を学ぶ	6
滋賀県立大学	
6. おうみ学生未来塾（湖東）	8
7. SDGsと滋賀のグローバル・イノベーション 近江の暮らしとなりわい	9
8. 地域コミュニケーション論	10
9. 世界遺産のまちづくり・ひとづくり	11
10. びわこ環境行政論	12
11. 地域産業・企業から学ぶ社長講義	13
滋賀短期大学	
12. 近江学入門	14
13. 数の不思議	15
14. ラッピング演習	16
15. オフィス総論	17
16. 秘書実務Ⅰ	18
17. 秘書実務Ⅰ	19
18. 秘書実務Ⅱ	20
19. 秘書実務Ⅱ	21
滋賀文教短期大学	
20. 視覚文化	22
21. 中世の文学	23
成安造形大学	
22. 近江学 A(おうみ学生未来塾（湖西）)	24
23. 文化史 A	25
24. 琵琶湖の民俗史	26
25. デザイン史概説 A	27
26. デザイン史概説 B	28
27. 東洋・日本美術史概説 A	29
28. 東洋・日本美術史概説 B	30
29. 西洋美術史概説 A	31
30. 西洋美術史概説 B	32
聖泉大学	
31. 滋賀論	33
32. 運動心理学	34
33. 心理学概論 A	35
34. 発達心理学	36
35. 知覚・認知心理学	37
長浜バイオ大学	
36. 生物学基礎	38
37. 基礎微生物学	39
38. 遺伝子工学	40
39. 近江でのSDGsの実践	41
びわこ学院大学	
40. 子ども学総論	42
41. 滋賀の環境	43
42. メンタルトレーニング論	44
43. レクリエーション論	45
44. 生活と福祉	46
びわこ成蹊スポーツ大学	
45. スポーツバイオメカニクス	47
46 前 地球の歴史と琵琶湖（前期）	48
46 後 地球の歴史と琵琶湖（後期）	49
びわこリハビリテーション専門職大学	
47. 哲学入門	50
龍谷大学	
48. 生活の中の数学	51
49. 里山学	52
50. 環境の科学	53
51. 社会人類学	54
52. 環境社会学	56
53. びわ湖・滋賀学	58
54. まちづくり論	60
55. コミュニティ論	62
56. 社会貢献論	65
57. 植物生理・生化学Ⅰ	68
58. 食と嗜好の科学	70
59. 日本・京滋の食料と農業	71
立命館大学	
60. 経済学特殊講義Ⅱ（金融・証券分析基礎）	73
61. 情報技術と社会（TA）	75
62. 生命科学概論	77
63. 薬学概論	79
64. スポーツマネジメント論	81
65. 衛生学（公衆衛生含む）	83

科目番号	1	科目名	欧米の文化	
英 文 科 目 名	European and American Culture			
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連 絡 先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担 当 教 員	江崎 麻里 (教 育 学 部 講 師)			
教 室 名	大講義室	会場	大津キャンパス	
授 業 期 間	2021 年 8 月 30 日 (月) ~ 2021 年 9 月 2 日 (木) <集中講義> 8月30日、31日、9月1日 : 1~4限 9月2日 : 1~3限			
超過時の選考方法	書類により選考			
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)	40	%	
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)		%	
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)	60	%	
	そ の 他 ()		%	
別 途 負 担 費 用	なし あり()円			
そ の 他 特 記 事 項	全授業時間数のうち、3分の 1 を超えて欠席した場合は単位を認めません。また受講者数により、グループ・ディスカッションを想定しているため、遅刻は厳禁とします。最後に、必ず、英和辞典を持って授業に臨んでください。			
<講義概要・到達目標>				
【授業の目的と概要】				
ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』を精読します。子どものために書かれたお話とあなごころなかれ、英国の歴史やスポーツから、望遠鏡や顕微鏡など科学技術の発展に至るまで、内容は幅広く読みごたえがあります。また、数学者であるルイス・キャロルの文体は、まるでパズルのようで、読み解くには英語の応用力を問われることになるでしょう。 大勢で集まって文学作品を読む意義は、ひとりで読んでいては気づくことのできないさまざまな「読み」(視点)を獲得することにあります。ふだん文学は読まないという人も、アリスといっしょに英国文化に親しんでみてはいかがでしょうか。				
【授業の到達目標】				
異国の文学を「読む」ことを楽しみ、その思いを明確に表現し、伝えられるようになること。また、他者の意見を理解して、さまざまな視点を獲得し、多角的な分析ができるようになること。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	8 月 30 日	1 ルイス・キャロルの人生 2 アリス・プレザンス・リデルとの出会い 3 オックスフォード大学案内 4 英国貴族の暮らし		
5	8 月 31 日	5 アフタヌーン・ティ 6 カメラの不思議 7 言葉が伝える意味と実体 8 名前とアイデンティティ		
9	9 月 1 日	9 お手紙を書きましょう 10 捕食と被食 11 トランプの歴史 12 裁判と公開処刑		
13	9 月 2 日	13 児童文学と教訓 14 ジョン・テニエルの挿絵 15 不思議の国から鏡の国へ		
<教科書・参考書>				
【教科書】				
教科書1 ISBN 9784870971295 書名 Alice's Adventures in Wonderland 著者名 Lewis Carroll 出版社 英光社 出版年 2016				

科目番号	2	科目名	心理学概論	
英文科目名	Introduction to Psychology			
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連絡先	滋賀大学学務課総務係			
担当教員	蔵永 瞳		(教育 学部 准教授)	
教室名	第9講義室	会場	大津キャンパス	
授業期間	2021年10月5日(火)～2022年1月25日(火) <毎週 火曜日> 3 時限・講時 12 : 50 ~ 14 : 20			
超過時の選考方法	書類により選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)	60 %		
	レポート試験 (期末)	% %		
	平常点 (出席・授業態度)	% %		
	その他 (授業中の提出物)	40 %		
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	授業計画に基づいて、配付資料や参考資料を読んでおくこと。予習2時間、復習2時間程度			
<講義概要・到達目標>				
【授業の目的と概要】 人間の心を理解することは、人間そのものを理解することにつながる。本講義では、心理学における基礎理論を学ぶことを通して、心理学における様々な観点から人間とその心について理解を深めることを目指す。 ※オンライン実施となった場合には、授業の進め方や授業内容をSUCCESSで受講生に通知する。				
【授業の到達目標】 人間の心の構造や機能を理解し、日常生活における自身や他者の心の動きについて心理学の立場から考察できるようになることを目指す。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10月5日	人間と心		
2	10月12日	感覚と知覚		
3	10月19日	記憶		
4	10月26日	学習		
5	11月2日	思考		
6	11月9日	知能		
7	11月16日	動機づけと情動		
8	11月30日	脳と心		
9	12月7日	性格		
10	12月14日	心の発達		
11	12月21日	ライフサイクル		
12	1月4日	社会のなかの人		
13	1月11日	集団と心		
14	1月18日	ストレスとメンタルヘルス		
15	1月25日	カウンセリングと心理療法		
<教科書・参考書>				
【教科書】 特になし				
【参考書】 参考書1 ISBN 4641123454 書名 はじめて出会う心理学 著者名 長谷川 寿一 [ほか]著,長谷川/寿一, 出版社 有斐閣				
※教材については、授業中に適宜紹介します。				

科目番号	3	科目名	自然言語の世界	
英 文 科 目 名	World of Natural Language			
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連 絡 先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担 当 教 員	稲永 知世 (教 育 学 部 講 師)			
教 室 名	第35(新33)講義室	会場	大津キャンパス	
授 業 期 間	2021 年 10 月 5 日 (火) ~ 2022 年 1 月 25 日 (火) <毎週 火曜日> 2 時限・講時 10 : 30 ~ 12 : 00			
超過時の選考方法	書類により選考			
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)			%
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)		40	%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)		60	%
	そ の 他 ()			%
別 途 負 担 費 用	なし		あり()円	
そ の 他 特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回の授業で学んだ事柄の実例を調べる。 ・授業内で指示する参考資料を読む。 ・事前学習に2時間、事後学習に2時間 ・授業を5回以上欠席した者は、単位認定をしない。詳細は、授業参加数により変わる場合がある。 			
<講義概要・到達目標>				
【授業の目的と概要】				
<p>ことばは、日々変化し続けています。また、ことばには、文化を越えて普遍的な性質があれば、文化特有の性質もあります。私たちは普段これらの点を意識せずにことばを用いていますが、ことばを注意深く観察してみると、それらの特徴やことばを支える人間の精神作用が見えてきます。</p> <p>特に、今回は、ことばの意味に注目します。ことばの意味は、非常に柔軟です。例えば、友だちが「今日熱っぽいわ～」と言ったら、あなたは間違いなく「高熱」だと思わずです。この例には、どのような人間の精神が作用しているのでしょうか。英語の“I have a fever.”にも同じ精神作用が観察されます。</p> <p>この授業では、そういう視点に基づいて、ことばの実例を観察し、ことばを捉えるための基本概念を身につけることを目標とします。日本語および英語の身近な実例をたくさん分析し、これらに基づく発表も行います。</p>				
【授業の到達目標】				
<p>授業で提示した視点(とりわけ、認知言語学の視点)に基づいて、ことばの実例を観察し、ことばを捉えるための基本概念を身につけること、そして、日本語および英語の身近な実例をたくさん分析し、これらに基づく発表ができるようになることを目標とします。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10月5日	ことばは変化する？辞書はことばの変化をどう捉える？(イントロダクション)		
2	10月12日	ことばと文化(1)音声・音韻編ー日本語の「ん」の発音は1つだけ？ー		
3	10月19日	ことばと文化(2)形態・文法編ー「交渉する力(ちから)」と「交渉力(りょく)」における形態上の違いは何？ー		
4	10月26日	ことばと文化(3)意味編ー関西での「肉じゃが」、関東での「肉じゃが」ー		
5	11月2日	ことばと文化(4)談話編ー「今日寒いな～」はどのような発話の機能を持つか？ー		
6	11月9日	意味を捉える人間の精神作用(1)		
7	11月16日	意味を捉える人間の精神作用(2)		
8	11月30日	意義展開の動機づけ(1)メタファー①ー「目玉焼き」はなぜ「目玉」焼き？		
9	12月7日	意義展開の動機づけ(2)メタファー②ー「白雪姫」はなぜ「白雪」姫？		
10	12月14日	意義展開の動機づけ(3)シネクドキー「花見」で見るのは何の花？		
11	12月21日	意義展開の動機づけ(4)メトニミー①ー「鍋を食べる」時は何を食べる？		
12	1月4日	意義展開の動機づけ(5)メトニミー②ー「お手洗い」に行く時は何を？		
13	1月11日	グループ発表		
14	1月18日	グループ発表		
15	1月25日	まとめ		
<教科書・参考書>				
授業時に資料等を配布する。				

科目番号	4	科目名	国際文化システム特殊講義(世界遺産学)	
英文科目名	International Culture System (specialized)			
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連絡先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担当教員	彦根商工会議所 (— 学部 —)			
教室名	第6講義室	会場	彦根キャンパス	
授業期間	2021年4月9日(金)～2021年7月16日(金) <毎週金曜日> 4 時限・講時 14 : 30 ~ 16 : 0			
超過時の選考方法	書類により選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)	講義の感想・コメントの小レポートを毎回提出。さらに、最終レポート(全講義を受講して考えたこと・感じたこと。特に印象に残ったことなど)		
	レポート試験(期末)			
	平常点(出席・授業態度)	小レポート:5点×15回 最終レポート:10点		
	その他()	計 100点で判断する。		
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	事前学習は必要はないが、毎回の講義により学んだこと、興味を持ったことを、自分なりにリサーチし、深めること。			
<講義概要・到達目標>				
【授業の目的と概要】 彦根市が2024年をめどに市のシンボルであり滋賀大彦根キャンパスに隣り合う「彦根城」の世界遺産登録を目指す動きに合わせ、彦根商工会議所の委託により、世界遺産を通して、学生たちに地域づくり、観光政策、地域文化の保存と活用などを学ぶ場を、一流の専門家である本学教員およびゲスト講師により提供する。2019年にはパリのノートルダム大聖堂や首里城が火災に見舞われ、世界遺産の建造物や遺跡が被災する悲劇が起きた。これに加えて、現在の全世界規模でのコロナ禍が世界遺産及び文化財に及ぼす影響も懸念される。そこで本年度は、世界遺産が直面する様々な危機と共に、その保全、さらに継承に向けた課題という新たな視座を導入する。国内外の世界遺産の現状や課題を学習しながら、登録のメリット、デメリットを明らかにし、登録後のビジョンを提示し、文化遺産を通し学生にとって身近な地域と世界の今後について議論できるようになる。また、まちづくりや文化政策に興味を持ち、地元でのみならず世界の文化遺産の保存・活用などに積極的に取り組める人材の育成も視野に入れる。				
【授業の到達目標】 世界遺産の理念やこれまでの歩み、各地の世界遺産が直面する様々な危機と共に、その保全、さらに継承に向けた課題を学ぶことで、文化や自然環境の普遍的な価値を理解し、国際機関の活動を身近に感じられるようになる。また、地元の文化遺産の保存活用や地域づくりに関心を抱き、積極的に取り組む意欲も持つようになる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月9日	世界遺産の功罪 青柳正規(前文化庁長官・多摩美術大学理事長・東大名誉教授)		
2	4月16日	タイトル未定 山田泰造(文化庁文化資源活用課文化遺産国際協力室長)		
3	4月23日	タイトル未定 松浦晃一郎(ユネスコ第8代事務局長・元駐フランス共和国特命全権大使)		
4	4月30日	タイトル未定 佐藤禎一(元文部事務次官)		
5	5月7日	タイトル未定 河野俊行(前イコモス会長、九州大学理事)		
6	5月14日	過疎・価値観の多様化そしてコロナ禍—滋賀県の祭礼・芸能の現状について考える— 中島誠一(元長浜曳山博物館館長)		
7	5月21日	首里城一復元の課題と展望 田名真之(沖縄県立博物館・美術館長)		

8	5月28日	世界遺産登録前後の石見銀山(仮)小林准士(島根大学学術研究院人文社会学系教授)
9	6月4日	文化遺産としての富士山とその現状(仮)青柳周一(滋賀大学経済学部教授)
10	6月11日	琵琶湖と世界の湖沼の多様な価値 中村正久(滋賀大学特別招聘教授)
11	6月18日	世界遺産を目指す彦根城の価値 鈴木達也(滋賀県文化スポーツ部文化財保護課/彦根城世界遺産登録推進室)
12	6月25日	彦根城の世界遺産登録と持続可能な彦根のまちづくり 小林 隆(彦根城世界遺産登録推進室)
13	7月2日	調整中
14	7月9日	調整中
15	7月16日	調整中

<教科書・参考書>

教科書は指定しない。

【参考書】

参考書1 ISBN 9784396111854

書名 「世界遺産」の真実：過剰な期待、大いなる誤解

著者名 佐滝剛弘 [著], 佐滝, 剛弘,

出版社 祥伝社 出版年 2009

参考書2 ISBN 479070842X

書名 世界遺産学を学ぶ人のために

著者名 奈良大学文学部世界遺産を考える会 編, 奈良大学文学部世界遺産を考える会

出版社 世界思想社 出版年 2000

参考書3 ISBN 9784130230742

書名 世界文化遺産の思想

著者名 西村幸夫, 本中眞編, 西村, 幸夫, 本中, 眞, 稲葉, 信子, 西, 和彦, 鈴木, 地平, 岡田, 保良, 長岡, 正哲, 青山, 由仁子

出版社 東京大学出版会 出版年 2017

参考書4 ISBN 97845890033451

書名 世界遺産学への招待

著者名 安江則子

出版社 法律文化社 出版年 2011

参考書5 ISBN 9784040820095

書名 世界遺産知られざる物語

著者名 須磨章, NHK世界遺産プロジェクト [著], 須磨, 章, NHK世界遺産プロジェクト

出版社 KADOKAWA 出版年 2016

参考書6 ISBN 9784098252473

書名 世界遺産ビジネス

著者名 木曾功著, 木曾, 功,

出版社 小学館 出版年 2015

参考書7

書名 世界遺産で考える5つの現在(歴史総合パートナーズ11)

著者名 宮澤光

出版社 清水書院 出版年 2020

科目番号	5	科目名	環境問題を学ぶ	
英 文 科 目 名	Environmental Problems			
大学・短期大学名	滋賀		大学	
連 絡 先	滋賀大学学務課総務係			
	TEL :	0749-27-1017	FAX :	0749-24-5122
担 当 教 員	中野桂 他2名 (経 済 学 部 教 授)			
教 室 名	オンデマンド(一部ライブ配信)	会場	彦根キャンパス	
授 業 期 間	2021 年 10 月 7 日 (木) ~ 2022 年 1 月 20 日 (木) <毎週 木曜日> 2 時限・講時 10 : 30 ~ 12 : 0			
超過時の選考方法	書類により選考			
成績評価方法	定期試験 (筆 記)	【中野教員】 毎回の講義の後にSULMSの「小テスト」機能によって出される課題の評価の合計とする。		
	レポート試験 (期 末)	【松下教員】 終了後にSULMSの「課題」機能で出されるレポートの評価とする。		
	平常点 (出 席 ・ 授 業 態 度)	【和田教員】 筆記試験の結果のみに基づいて成績評価を行う。なお、その方法については、大学の方針や社会情勢に鑑みて、		
	そ の 他 ()	対面式または遠隔(オンライン)式かを判断する。		
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	環境問題を取り巻く社会状況は時々刻々と変化する。そのため、適宜、新聞やメディアを通じて時事に通じておくよう努めることが望ましい。			
<講義概要・到達目標>				
【授業の目的と概要】 本講義では、「経済と環境問題」や「環境の経済評価」などのテーマをもとに、環境問題について様々な観点から検討します。講義は3名の教員によるリレー講義形式で行われます。様々な観点から、総合的に環境を捉える力を養成します。 なお、今学期については、授業はオンデマンドで行います。一部授業については、ライブ配信(内容は事後的にオンデマンドで視聴いただけます)となります。				
【授業の到達目標】 様々な観点から、環境問題を考察するための基礎知識や基礎力を習得する。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10月7日	【松下教員】 環境と経済の両立可能性 持続可能な発展 気候変動問題 日本のエネルギー政策		
2	10月14日			
3	10月21日			
4	10月28日			
5	11月4日			
6	11月11日	【和田教員】 環境問題に対する経済学からの視点 生物多様性問題(ケース・スタディとしての外来魚問題) 里山・里川の持つ効能 滋賀県内の環境保全活動のケース・スタディ(高島市針江地区の川端保全活動)		
7	11月18日			
8	11月25日			
9	12月2日			
10	12月9日			

11	12月16日	【中野教員】 環境と経済(経世済民、静脈経済、GPIなど) 琵琶湖と環境 原発問題 新エネルギーの未来
12	12月23日	
13	1月6日	
14	1月13日	
15	1月20日	
<教科書・参考書>		
【教科書】 特になし		
【参考書】 参考書1 ISBN 9784772603232 書名 エコロジカル・フットプリント：地球環境持続のための実践プランニング・ツール 著者名 マティース・ワケナゲル, ウィリアム・リース著；池田真里訳, Wackernagel, Mathis, Rees, William E., 和田, 喜彦, 池田, 真里 出版社 合同出版 出版年 2004		
参考書2 ISBN 9784865792140 書名 気候変動時代における私たちの役割 著者名 環境省編, 環境省 出版社 日経印刷		
※教材等は特に指定しないが、各担当者の講義の中で参考文献等を指示する。		

科目番号	6	科目名	おうみ学生未来塾(湖東)		
英 文 科 目 名	Innovation for Community				
大学・短期大学名	滋賀県立		大学		
連 絡 先	滋賀県立大学教務課教務係 (彦根市八坂町2500)				
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472	
担 当 教 員	上田 洋平		(地域共生センター 講師)		
教 室 名	講義室未定	会場			
授 業 期 間	2021 年 8 月 20 日 (金) ~ 2021 年 8 月 22 日 (日) <毎週 曜日> 時限・講時 9 : 00 ~ 18 : 00				
超過時の選考方法	書類選考				
成績評価方法	定期試験 (筆記)				%
	レポート試験 (期末)				%
	平常点 (出席・授業態度)				%
	そ の 他 (中間・最終レポート, プレゼンテーション)	100			%
別途負担費用	(なし) 担し、FW時の交通費等は自己負担 あり () 円				
その他特記事項	県立大学以外の学生へのガイダンスは履修登録者に別途案内する。				
<講義概要・到達目標>					
地域本来の力や資源を活かした地域づくり・地域再生を実現するための考え方と手法を実践的に学ぶ。具体的な地域再生の事例を参考に、フィールドワークやワークショップの企画、実施、地域再生策の提案までの過程に主導的に取り組む。こうした実践を通して、フィールドワークやワークショップの技法、ファシリテーションの手法、地域課題の把握から解決策の提案までのノウハウを修得する。					
提案した内容が地域で実践されたり、人びとの対話をきっかけに地域での新たな活躍の場を獲得するなど、学生にとっても様々なチャンスにつながる機会になっている。					
(1) 様々な地域再生事業の概要及び実施手法について理解し説明できる。 (2) フィールドワークやワークショップによって地域の現状と課題についての的確に把握し整理することができる。 (3) 地域課題・地域再生に資する事業を企画し提案することができる。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	月 日	ガイダンス(日程は別途案内する)			
2	8 月 20 日	地域コミュニティの現状と課題-フィールドワーク対象地の紹介と目標設定			
3	8 月 20 日	レクチャー及びWS 地域再生「10箇条」			
4	8 月 20 日	事例報告「フィールドワークから地域再生へ」			
5	8 月 20 日	レクチャー「地域課題事業化のポイントとその事例」			
6	8 月 20 日	フィールドワークの設計			
7	8 月 21 日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)①			
8	8 月 21 日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)②			
9	8 月 21 日	フィールドワーク/WS(地域をあるく・みる・きく)③			
10	8 月 21 日	フィールドワーク/WS(地域をかたる・かんがえる)①			
11	8 月 21 日	フィールドワーク/WS(地域をかたる・かんがえる)②			
12	8 月 22 日	地域再生提案の作成①			
13	8 月 22 日	地域再生提案の作成②			
14	8 月 22 日	地域再生提案の作成③			
15	8 月 22 日	地域再生提案プレゼンテーションと講評			
16	8 月 22 日	特別レクチャー			
<教科書・参考書>					
参考書 地域再生 滋賀の挑戦 エコな暮らし・コミュニティ再生・人材育成 近江環人地域再生学座編 新評論 地域診断法 鳥の目、虫の目、科学の目 近江環人地域再生学座編 新評論 近江楽座のススメ-学生力で地域が変わる 近江楽座学生委員会編著 ラトルズ					

科目番号	7	科目名	SDGsと滋賀のグローバル・イノベーション -近江の暮らしとなりわい-		
英文科目名	Ohmi Studies of Community and Lifestyle				
大学・短期大学名	滋賀県立			大学	
連絡先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)				
担当教員	上田 洋平		(地域共生センター 講師)		
教室名	講義室未定	会場	本学以外の会場も使用予定		
授業期間	2021年8月27日(金)～2021年8月29日(日) <毎週 曜日> 時限・講時 9 : 00 ～ 18 : 00				
超過時の選考方法	書類選考				
成績評価方法	定期試験(筆記)				%
	レポート試験(期末)				%
	平常点(出席・授業態度)				%
	その他(ワークブックへの記入ほか)	100			%
別途負担費用	(なし)		あり()円		
その他特記事項	大学外の会場で授業を行う場合がある(昨年度は初日に県庁で開講)。詳細は別途指示。				
<講義概要・到達目標>					
<p>近江・びわ湖を深掘りすると、ひろい世界につながっていた——。加盟国の圧倒的賛成をもって採択された「SDGs(Sustainable Development Goals:2015年国連サミット)」をめぐる動きに見られるように、持続可能な共生社会の実現を目指す取り組みが、世界各国で加速している。滋賀県はこの潮流にいち早く呼応し、世界共通の目標を滋賀というローカルな現場で達成することに名乗りをあげ、注目を集めている。</p> <p>日本の縮図とも言われ、日本の歴史の舞台裏としても古来重要な位置を占めてきた近江。里山、人山、里湖、里島それぞれの風土に根差して鍛え上げられた近江各地のくらしとなりわい。そこには人々が、また、人と自然が「ともに、ここで、無事に」生きていくために必要な知恵と経験が蓄積されており、それらの多くは、単にローカルな経験に留まらず、持続可能な世界の実現に資する普遍的価値をもつ。</p> <p>当科目では、近江のくらしとなりわいの現場における様々ないとなみを事例として、持続可能な共生社会の実現に必要な知見を導き出すとともに、SDGsの考え方に照らして、ローカルな現場の実践・課題と、グローバルな実践・課題とがどのように関わっているのか、その関わりによって、どんな未来(グローバル・イノベーション)が実現できるのかについて、様々なゲストと共に議論する。</p> <p>(到達目標)</p> <p>(1)地域の風土とそれに根差したくらしとなりわいの概要や特質を、具体的な地域の暮らしや事業の事例を踏まえて理解し説明できること。</p> <p>(2)SDGsの考えに照らして、グローバルな課題・目標とローカルな解決・実践とのかかわりを理解し説明できること</p> <p>(3)持続可能な共生社会を担い創造する主体としての自己の役割と可能性について各自の意見を形成すること。</p>					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	8月27日	くらしとなりわい・SDGsと近江の“ビジネス”モデル			
2	8月27日	特別講義・SDGsと滋賀の挑戦:			
3	8月27日	くらしとなりわいの現場から—山・里・湖の現状と課題①			
4	8月27日	くらしとなりわいの現場から—山・里・湖の現状と課題②			
5	8月27日	くらしとなりわいの現場から—山・里・湖の現状と課題③			
6	8月28日	小さな地球を体験する—SDGsカードゲーム①			
7	8月28日	小さな地球を体験する—SDGsカードゲーム②			
8	8月28日	特別講義・グローバルイノベーション・企業の挑戦			
9	8月28日	くらしとなりわいの現場から—企業の挑戦①			
10	8月28日	くらしとなりわいの現場から—企業の挑戦②			
11	8月29日	くらしとなりわいの現場から—コミュニティの再生と創造①			
12	8月29日	くらしとなりわいの現場から—コミュニティの再生と創造②			
13	8月29日	ワークショップ 新しい暮らしとなりわいをつくる①			
14	8月29日	ワークショップ 新しい暮らしとなりわいをつくる②			
15	8月29日	ワークショップ 新しい暮らしとなりわいをつくる③			
<教科書・参考書>					
授業の参考となるサイト SDGsTV(SDGsに関する映像・情報サイト)					

科目番号	8	科目名	地域コミュニケーション論	
英文科目名	Communication Theory in Local Areas			
大学・短期大学名	滋賀県立		大学	
連絡先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)			
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472
担当教員	上田 洋平 (地域共生センター 講師)			
教室名	講義室未定	会場		
授業期間	2022年2月11日(金)～2022年2月13日(日) <毎週 曜日> 時限・講時 9 : 00 ~ 18 : 00			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)			%
	平常点(出席・授業態度)			%
	その他(ワークブックへの記入ほか)	100		%
別途負担費用	(なし)		あり()円	
その他特記事項	県立大学以外の学生へのガイダンスは履修登録者に別途案内する。			
<講義概要・到達目標>				
コミュニケーションとは何だろうか。「自分の意見が言える」こと? 「人の話が聞ける」こと? それとも「空気を読む」ことだろうか?				
当講義では「communicare(分かち合う、共有する)」というこの語の由来に立ち返り、コミュニケーションとは何か、また地域社会でコミュニケーション能力が重要視される背景等について概観した上で、産官学さまざまな立場・現場で活躍する地域人との対話や共同作業を通じて、リアルな地域課題を地域に関わる皆で分かち合い、その解決策を立案するための基礎能力を身に付けること、「浴びるように他者と出会い、対話し、作業する」3日間の過程を通して「コミュニケーションの基礎体力」を養うことを目指す。(到達目標)				
(1) 地域社会でコミュニケーション能力が重要視される背景や意味について理解し説明することができる。				
(2) 対話や課題抽出、成果のとりまとめにかかる基礎的な技法について理解し実践することができる。				
(3) 上記の理解と実践に基づきチームワークによって成果を取りまとめることができる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	2月11日	オリエンテーション「自分探求」		
2	2月11日	特別レクチャー①&意見交換		
3	2月11日	特別レクチャー②&演習「グラフィック・ファシリテーションの技法」		
4	2月11日	インタビューワークショップ「Who's who」①		
5	2月12日	インタビューワークショップ「Who's who」②		
6	2月12日	インタビューワークショップ「Who's who」③		
7	2月12日	特別レクチャー&意見交換③		
8	2月12日	地域人ダイアログ「明日も良い“転機”」①		
9	2月12日	地域人ダイアログ「明日も良い“転機”」②		
10	2月12日	地域人ダイアログ「明日も良い“転機”」③		
11	2月13日	3日目へのチェックイン		
12	2月13日	特別レクチャー&意見交換④		
13	2月13日	地域人ワールド・カフェ「地域人の見本市」		
14	2月13日	地域人ダイアログ「夢をかなえるアイデア会議」①		
15	2月13日	地域人ダイアログ「夢をかなえるアイデア会議」②/まとめ、発表/交流会		
<教科書・参考書>				

科目番号	9	科目名	世界遺産のまちづくり・ひとづくり																																																	
英文科目名	World Heritage Studies;City Plannig & Human Resource Development																																																			
大学・短期大学名	滋賀県立		大学																																																	
連絡先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)																																																			
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472																																																
担当教員	上田 洋平		(地域共生センター 講師)																																																	
教室名	講義室未定	会場	本学以外の会場も使用予定																																																	
授業期間	2021年9月27日(月)～2021年12月27日(月) <毎週月曜日> 時限・講時 13 : 10 ~ 16 : 20																																																			
超過時の選考方法	書類選考																																																			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%																																																
	レポート試験(期末)		60	%																																																
	平常点(出席・授業態度)			%																																																
	その他(議論、調査・提案)		40	%																																																
別途負担費用	(なし)		あり()円																																																	
その他特記事項	日程については、9月末から12月中の月曜日を8週指定(別途指示)																																																			
<p><講義概要・到達目標></p> <p>世界遺産とそれをめぐる人びとの営みについて様々な視点から議論することを通じて、地域固有の文化及び自然の遺産を守り・活かすまちづくりとそれを担う人材について総合的に学ぶ。</p> <p>具体的には世界遺産とそれに関わるまちづくりについての基本・本質を押さえたうえで、全国各地の世界遺産及び世界遺産をめぐると状況に題材を採ったケースメソッド、彦根城(およびその関連遺産)の世界遺産登録に向けた産官民の取り組みを生きた教材とするワークショップ、文化遺産を活かしたまちづくり事業の提案等に取り組む。</p> <p>これによりまちづくりの現場で生きる知と実践力、さらには世界市民として当事者として活動する動機や心構えを体得する。</p> <p>国内世界遺産都市の担当者や当事者をゲストに招き、また、2024年に世界遺産登録を目指す彦根市の関係者や当事者とともに学ぶ。</p> <p>(到達目標)</p> <p>(1)世界遺産の本質について理解し説明できる。</p> <p>(2)世界遺産のまちづくりを進める上での課題とその解決の方向性について理解し説明できる。</p> <p>(3)世界遺産都市の「まちづくり」「ひとづくり」「なりわいづくり」について考えをまとめ・提案できる。</p>																																																				
<p><授業スケジュール></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>月日</th> <th>テーマ・キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>月 日</td> <td>世界遺産とは何か①</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>月 日</td> <td>フィールドワーク 現地見学—彦根城・世界遺産へのストーリー</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>月 日</td> <td>世界遺産のまちづくり・ひとづくり①</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>月 日</td> <td>世界遺産のまちづくり・ひとづくり②</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>月 日</td> <td>ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!？」①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>月 日</td> <td>ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!？」②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>月 日</td> <td>ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」①</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>月 日</td> <td>ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」②</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					回	月日	テーマ・キーワード	1	月 日	世界遺産とは何か①	2	月 日	フィールドワーク 現地見学—彦根城・世界遺産へのストーリー	3	月 日	世界遺産のまちづくり・ひとづくり①	4	月 日	世界遺産のまちづくり・ひとづくり②	5	月 日	ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!？」①	6	月 日	ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!？」②	7	月 日	ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」①	8	月 日	ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」②	9	月 日		10	月 日		11	月 日		12	月 日		13	月 日		14	月 日		15	月 日	
回	月日	テーマ・キーワード																																																		
1	月 日	世界遺産とは何か①																																																		
2	月 日	フィールドワーク 現地見学—彦根城・世界遺産へのストーリー																																																		
3	月 日	世界遺産のまちづくり・ひとづくり①																																																		
4	月 日	世界遺産のまちづくり・ひとづくり②																																																		
5	月 日	ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!？」①																																																		
6	月 日	ケースメソッド「世界遺産・その時どうする!？」②																																																		
7	月 日	ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」①																																																		
8	月 日	ワークショップ「世界遺産・2024彦根のまちづくり」②																																																		
9	月 日																																																			
10	月 日																																																			
11	月 日																																																			
12	月 日																																																			
13	月 日																																																			
14	月 日																																																			
15	月 日																																																			
<p><教科書・参考書></p>																																																				

科目番号	10	科目名	びわこ環境行政論	
英文科目名	Lake Biwa Environmental Policy and Management			
大学・短期大学名	滋賀県立		大学	
連絡先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)			
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472
担当教員	井手 慎司 (環境科 学部 教授)			
教室名	講義室未定	会場		
授業期間	2021年9月27日(月)～2022年1月24日(月) <毎週月曜日> 4 時限・講時 14 : 50 ~ 16 : 20			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)	25		%
	レポート試験(期末)			%
	平常点(出席・授業態度)			%
	その他(毎回の小テスト)	75		%
別途負担費用	(なし) あり()円			
その他特記事項	ゲスト講師の都合により、講義の順序が入れ替わることがある。			
<講義概要・到達目標>				
<p>地方自治体の政策は、開発と保全の両方から地域環境に大きな影響を及ぼす。滋賀県をフィールドに各分野の政策立案にかかわる行政担当者の講義を通じて、地域環境政策の課題を学び、琵琶湖という環境資産をもつ地域の持続可能な発展への政策とその実施について考える。</p> <p>(到達目標)</p> <p>(1)滋賀県の現行の各種環境政策を説明できる。 (2)滋賀県の環境政策の変遷を説明できる。 (3)持続可能な滋賀社会のビジョンについて自らの考えを述べることができる。 (4)持続可能な滋賀社会を実現する政策について自らの考えを述べることができる。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月27日	環境問題の変遷と環境行政		
2	10月4日	今日の環境行政の課題		
3	10月11日	琵琶湖の総合保全の取り組みーマザーレイク21計画第2期に向けてー		
4	10月18日	びわ湖の現状と課題(生態環境)		
5	10月25日	びわ湖の現状と課題(水質環境)		
6	11月1日	自然環境保全政策の現状と課題		
7	11月15日	環境共生をめざす農業政策		
8	11月22日	環境共生をめざす森林政策		
9	11月29日	水環境保全政策の現状と課題		
10	12月6日	資源循環政策の現状と課題		
11	12月13日	循環型社会の産業政策		
12	12月20日	地球温暖化対策の現状と課題		
13	12月27日	低酸素社会実現のための政策		
14	1月17日	持続可能な滋賀社会のイメージ		
15	1月24日	持続可能社会と環境政策		
<教科書・参考書>				

科目番号	11	科目名	地域産業・企業から学ぶ社長講義	
英 文 科 目 名	Top Lecture			
大学・短期大学名	滋賀県立		大学	
連 絡 先	滋賀県立大学教務課(彦根市八坂町2500)			
	TEL :	0749-28-8215	FAX :	0749-28-8472
担 当 教 員	高松 徹 (学生支援センター 学部 特任教授)			
教 室 名	講義室未定	会場		
授 業 期 間	2021 年 9 月 27 日 (月) ~ 2022 年 1 月 24 日 (月) <毎週 月曜日> 4 時限・講時 14 : 50 ~ 16 : 20			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)		20	%
	その他 (レポート)		80	%
別途負担費用	なし あり ()円			
その他特記事項	ゲスト講師の都合により、講義の順序や企業が入れ替わることがある。			
<講義概要・到達目標>				
<p>滋賀県の産業・経済の特徴を行政や金融からの視点で理解するとともに地元の産業構造や地元産業界、地域企業が抱える課題や特色を学ぶ。さらに、滋賀県の代表企業等のトップに産業界ニーズ、社会人として要求される人材、およびこれから社会人になる学生に期待される能力などについて直接学生に語っていただく。講義依頼先は、毎年同じではなく、変更することがある。毎回、講義当日に講義担当者から出される講義に関する課題レポートを提出する。講義に関する質問は、講義終了直後でも受け付け、その場で回答していただくが、後日でも受け付け、質問・回答を講義サイトに掲示する。課題レポート、講義後質問のためのファイルは県立大学のポータルサイトまたはTeamsを使って掲示し、ダウンロードして、作成後提出する。提出期限は、講義終了後1週間程度とする。</p> <p>(到達目標)</p> <p>(1)滋賀県の経済・産業の特徴を理解すること (2)情報の整理力と理解力(各講義内容を系統づけて理解できる。) (3)課題発見力(講義内容から重要な情報を整理し自己のキャリアに繋げる課題を発見できる。) (4)コミュニケーション力(講義中の質疑応答、グループディスカッションでの質疑応答ができる。)</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月27日	本講義の意義と役割について、各回の講師の説明		
2	10月4日	行政から見た滋賀県の地域産業の課題とその解決策について		
3	10月11日	金融経済の視点から見た滋賀県の地域産業の課題とその解決策について		
4	10月18日	大津市から代表企業1社		
5	10月25日	就職活動の基礎(1)		
6	11月1日	栗東市から代表企業1社		
7	11月15日	大津市から代表企業1社		
8	11月22日	草津市から代表企業1社		
9	11月29日	彦根市から代表企業1社		
10	12月6日	草津市から代表企業1社		
11	12月13日	大津市から代表企業1社		
12	12月20日	守山市から代表企業1社		
13	12月27日	米原市から代表企業1社		
14	1月17日	湖南市から代表企業1社		
15	1月24日	就職活動の基礎(2)		
<教科書・参考書>				

科目番号	12	科目名	近江学入門	
英文科目名	Introduction to the Study of Oumi (The Old Name of Shiga)			
大学・短期大学名	滋賀短期		大学	
連絡先	大津市竜が丘24-4			
	TEL :	077-524-3638	FAX :	077-523-5124
担当教員	秋山 元秀		(学科 学長)	
教室名	121教室	会場	滋賀短期大学	
授業期間	令和3年4月8日(木)～令和3年7月15日(木) <毎週木曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	30	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)	30	%	
	その他(授業内試験)	40	%	
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	毎回出席して授業に積極的に参加することが評価のポイントとして重要である。毎回の授業に際しては、授業内容や関連するテーマについてミニレポートを書かせる。それにまじめに取り組むことが大切である。またテーマをめぐってディスカッションやグループ学習をしてもらうが、この場合も積極的な発言をポイントとする。テーマに応じて実際に現地に出かけてフィールドワークを行なうためのガイダンスを行う。			
<講義概要・到達目標>				
○授業の内容 近江というのが古代日本に生まれた国の一つであることから始めて、その国がどのような性格の地域であったかを述べる。そしてその中でどのような産業が発達し、どのような文化が生まれたのか、それらが現在にどのように引き継がれて滋賀県になったのかを明らかにする。授業ではできるだけ映像や地図を使い、滋賀県のことをあまり知らない人でもわかりやすいように心がける。積極的に授業に参加してもらうためにアクティブ・ラーニングの手法を取り入れる。				
○到達目標 ・近江という土地がどのようにして生まれ、どのようにして現在の滋賀県になったかを理解し、滋賀県のことに関心をもつことができるようになる。 ・近江ではぐくまれた多様な地域文化を知り、近江独特の地域性がどのようにして作られたかを理解し、身近な地域がその中でどのような位置を占めるか説明できるようにする。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月8日	オウミ(近江・淡海)とはどんな意味？シガ(滋賀・志賀)とは？		
2	4月15日	近江の歴史を知ろう。隣の京都や福井の歴史とも関連しているだろうか？		
3	4月22日	近江の特徴はどんなところだろうか？それを考えるための材料は？		
4	4月29日	近江の文化というとは何がある？たとえば芸能・お祭りなど		
5	5月6日	近江の産業というとは何がある？たとえばお米・魚など		
6	5月13日	「ふなずし」食べたことがありますか？「ふなずし」ってどんな寿司？		
7	5月20日	近江というとは何をイメージする？なんでもあげてみて？		
8	5月27日	近江商人って何？聞いたことがありますか？		
9	6月3日	滋賀県にはどんな町がある？知っている町をあげてみて		
10	6月10日	まず大津 大津はどんな町？		
11	6月17日	ひこにゃんは知ってますか？ひこにゃんのいる町彦根はどんな町？		
12	6月24日	大津・彦根以外に知っている町は？		
13	7月1日	滋賀県で観光で有名なところは？		
14	7月8日	滋賀県を案内するとしたらどこを推薦しますか？		
15	7月15日	みんなの滋賀県おすすめは？		
<教科書・参考書>				
個々のテーマについては授業中指示するが、全体的なものとしては以下のものを推薦する 『街道をゆく』司馬遼太郎シリーズの「1湖西のみち」「24近江散歩」(朝日文庫) 価格(本体600円～800円) 『近江山河抄』白洲正子(講談社文芸文庫) 価格(本体1100円)				

科目番号	13	科目名	数の不思議																																																	
英文科目名	Wonder of Mathematics																																																			
大学・短期大学名	滋賀短期		大学																																																	
連絡先	大津市竜が丘24-4																																																			
	TEL :	077-524-3638	FAX :	077-523-5124																																																
担当教員	久米 央也 (幼児教育保育 学科 准教授)																																																			
教室名	335教室	会場	滋賀短期大学																																																	
授業期間	令和3年9月30日(木)～令和4年1月13日(木) <毎週 木曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30																																																			
超過時の選考方法																																																				
成績評価方法	定期試験(筆記)			%																																																
	レポート試験(期末)		20	%																																																
	平常点(出席・授業態度)		40	%																																																
	その他(授業内試験)		40	%																																																
別途負担費用	なし		あり()円																																																	
その他特記事項	<p>数学な苦手な人でも、あきらめず積極的に取り組めば大丈夫である。数学的に考える力をつけることは、社会で出会う様々な問題を解決するのに役に立つはずである。成績評価のうち「受講態度」については、毎回の授業での課題に積極的に取り組んでいたかを中心に評価する。</p>																																																			
<p><講義概要・到達目標></p> <p>○授業の内容 小学校教員の経験を持つ教員が担当する。 数・量・図形に関する古来からの各国の様々な問題やパズルを解説を加えながら一緒に考えていく。その中で、数学の歴史や、数の持つ美しさ、不思議さを実感していく。</p> <p>○到達目標 ・数・量・図形に関する各国の古来からの問題やパズルを解く中で、数学の歴史を学び、数学的思考力を身につけることができる。 ・数・量・図形の美しさや不思議さに触れることで、数学に興味・関心を持って積極的に授業に参加できる。</p>																																																				
<p><授業スケジュール></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>月日</th> <th>テーマ・キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9月30日</td> <td>オリエンテーション 論理力(うそつき問題) 直観力(マッチ棒問題) 数の不思議(答えの予言の謎)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月7日</td> <td>論理力(川渡り問題) 数の不思議(電卓の謎・9999の謎) 数の誕生 数字の進化</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月14日</td> <td>直観力(マッチ棒問題・コイン問題) ガウスの定理 123123の謎 0の発見(十進位取り記数法の誕生)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月21日</td> <td>17列目の謎を解く 数列の不思議(ピザを切ったら) フィボナッチ数列の不思議 素数の不思議</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月28日</td> <td>142857の謎(巡回数) パンデigital 世界最古の魔方陣の不思議 いろいろな魔方陣</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月4日</td> <td>かけ算ピラミッドの謎 立体図形の不思議 プラトン立体・サッカーボールの謎</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月11日</td> <td>平面図形の不思議 消えた1cm² タングラム</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月18日</td> <td>12345679の謎 移動の不思議 究極のパズル(ハノイの塔) カエルの飛び越し</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月25日</td> <td>カプレカ数 一筆書きの不思議 ケーニヒスベルクの橋 オイラーの定理</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月2日</td> <td>数と比の不思議 黄金比・白銀比</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月9日</td> <td>÷99の謎 パラドックスの不思議 アキレスと亀 小テスト</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月16日</td> <td>測定の不思議(古代の測定) ピタゴラスの定理 エラトステネスの発見(地球を測定)</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12月23日</td> <td>塵劫記を解く 俵杉算・カラス算・盗人算・入れ子算</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1月6日</td> <td>塵劫記を解く 覆面算・盗人隠・小町算・円陣</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>1月13日</td> <td>まとめ 数の不思議を振り返る、小テスト</td> </tr> </tbody> </table>					回	月日	テーマ・キーワード	1	9月30日	オリエンテーション 論理力(うそつき問題) 直観力(マッチ棒問題) 数の不思議(答えの予言の謎)	2	10月7日	論理力(川渡り問題) 数の不思議(電卓の謎・9999の謎) 数の誕生 数字の進化	3	10月14日	直観力(マッチ棒問題・コイン問題) ガウスの定理 123123の謎 0の発見(十進位取り記数法の誕生)	4	10月21日	17列目の謎を解く 数列の不思議(ピザを切ったら) フィボナッチ数列の不思議 素数の不思議	5	10月28日	142857の謎(巡回数) パンデigital 世界最古の魔方陣の不思議 いろいろな魔方陣	6	11月4日	かけ算ピラミッドの謎 立体図形の不思議 プラトン立体・サッカーボールの謎	7	11月11日	平面図形の不思議 消えた1cm ² タングラム	8	11月18日	12345679の謎 移動の不思議 究極のパズル(ハノイの塔) カエルの飛び越し	9	11月25日	カプレカ数 一筆書きの不思議 ケーニヒスベルクの橋 オイラーの定理	10	12月2日	数と比の不思議 黄金比・白銀比	11	12月9日	÷99の謎 パラドックスの不思議 アキレスと亀 小テスト	12	12月16日	測定の不思議(古代の測定) ピタゴラスの定理 エラトステネスの発見(地球を測定)	13	12月23日	塵劫記を解く 俵杉算・カラス算・盗人算・入れ子算	14	1月6日	塵劫記を解く 覆面算・盗人隠・小町算・円陣	15	1月13日	まとめ 数の不思議を振り返る、小テスト
回	月日	テーマ・キーワード																																																		
1	9月30日	オリエンテーション 論理力(うそつき問題) 直観力(マッチ棒問題) 数の不思議(答えの予言の謎)																																																		
2	10月7日	論理力(川渡り問題) 数の不思議(電卓の謎・9999の謎) 数の誕生 数字の進化																																																		
3	10月14日	直観力(マッチ棒問題・コイン問題) ガウスの定理 123123の謎 0の発見(十進位取り記数法の誕生)																																																		
4	10月21日	17列目の謎を解く 数列の不思議(ピザを切ったら) フィボナッチ数列の不思議 素数の不思議																																																		
5	10月28日	142857の謎(巡回数) パンデigital 世界最古の魔方陣の不思議 いろいろな魔方陣																																																		
6	11月4日	かけ算ピラミッドの謎 立体図形の不思議 プラトン立体・サッカーボールの謎																																																		
7	11月11日	平面図形の不思議 消えた1cm ² タングラム																																																		
8	11月18日	12345679の謎 移動の不思議 究極のパズル(ハノイの塔) カエルの飛び越し																																																		
9	11月25日	カプレカ数 一筆書きの不思議 ケーニヒスベルクの橋 オイラーの定理																																																		
10	12月2日	数と比の不思議 黄金比・白銀比																																																		
11	12月9日	÷99の謎 パラドックスの不思議 アキレスと亀 小テスト																																																		
12	12月16日	測定の不思議(古代の測定) ピタゴラスの定理 エラトステネスの発見(地球を測定)																																																		
13	12月23日	塵劫記を解く 俵杉算・カラス算・盗人算・入れ子算																																																		
14	1月6日	塵劫記を解く 覆面算・盗人隠・小町算・円陣																																																		
15	1月13日	まとめ 数の不思議を振り返る、小テスト																																																		
<p><教科書・参考書></p> <p>特になし</p>																																																				

科目番号	14	科目名	ラッピング演習		
英文科目名	Seminar in wrapping				
大学・短期大学名	滋賀短期			大学	
連絡先	大津市竜が丘24-4				
担当教員	灰藤 友理子		(生活 学科 助教授)		
教室名	232教室	会場	滋賀短期大学		
授業期間	令和3年9月28日(火)～令和4年1月11日(火) <毎週 火曜日> 3 時限・講時 13 : 20 ~ 14 : 50				
超過時の選考方法					
成績評価方法	定期試験(筆記)	60			%
	レポート試験(期末)				%
	平常点(出席・授業態度)	10			%
	その他(授業内試験)	30			%
別途負担費用	なし		あり(3,700)円		
その他特記事項	平常点は、ラッピングを丁寧にやっているか、真面目に取り組んでいるかを評価します。 ラッピングは丁寧に素早く行うことが大切です。繰り返し練習しましょう。 パティスリーラッピング検定の受験料は3,700円です。				
<講義概要・到達目標>					
○授業の内容 一般社団法人全国製菓衛生師養成施設協会の認定を受けたパティスリーラッピング検定の取得を目指す演習である。 ラッピングは商品価値を高める大切な要素であり、ショップの品格を左右するものと言われている。単に商品を包むことではなく、「ラッピングは相手へのおもてなし」と心得て、日本や西洋の贈り物の知識、常識を学び、基礎・技術を身につける。ラッピングには様々な方法があるが、1つ1つを正確に丁寧に取り組み、くり返し練習する。その際グループで互いに確認し、チェックする。授業終了後に実施する筆記試験、実技試験に合格することで、パティスリーラッピング検定の資格を取得できる。					
○到達目標 ・ラッピングに関する歴史や知識を学び、基本的な包み方やリボンの結び方を習得する。 ・パティスリーラッピング検定を取得する。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	9月28日	パティスリーラッピングを始める前にラッピングの資材 年中行事・ギフトラッピングの特徴のし紙について			
2	10月5日	横一文字掛け、きれいな蝶結び ポーダールリボン、ストライプリボン			
3	10月12日	合わせ包み、ポーダールリボン 1 表裏のあるリボンの蝶結び カッターナイフの扱い方			
4	10月19日	合わせ包み、ポーダールリボン 2 表裏のあるリボンの蝶結び 異なるサイズの箱の合わせ包み			
5	10月26日	合わせ包み、横一文字掛け、蝶結び チェックテスト			
6	11月2日	斜め包み、慶弔の包み方の違い 1 斜め包みのポイントを知る			
7	11月9日	斜め包み、慶弔の包み方の違い 2 ペーパーの見積りと包装			
8	11月16日	斜め包み、慶弔の包み方の違い 3 チェックテスト			
9	11月23日	スクエア包み、十字掛け 1			
10	11月30日	スクエア包み、十字掛け 2 チェックテスト			
11	12月7日	リボンの応用 リボンカット、コサージュ作り			
12	12月14日	バスケット包み、ブリーツ包み			
13	12月21日	ギフトラッピング 1 資材の選択			
14	1月4日	ギフトラッピング 2 合わせ包み、横一文字掛け、蝶結び			
15	1月11日	ギフトラッピング 3 資材選択からラッピングまでを完成させる			
<教科書・参考書>					
パティスリーラッピング教本(一般社団法人 全国製菓衛生師養成施設協会)価格(本体1,065円+税)					

科目番号	15	科目名	オフィス総論		
英 文 科 目 名	Introduction to Office Studies				
大学・短期大学名	滋賀短期			大学	
連 絡 先	大津市竜が丘24-4				
	TEL :	077-524-3638		FAX :	077-523-5124
担 当 教 員	若生 真理子 (ビジネスコミュニケーション 学科 准教授)				
教 室 名	326・335教室	会場	滋賀短期大学		
授 業 期 間	令和3年4月9日(金)～令和3年7月16日(金) <毎週 金曜日> 3 時限・講時 13 : 20 ~ 14 : 50				
超過時の選考方法					
成績評価方法	定期試験(筆記)			50	%
	レポート試験(期末)			30	%
	平常点(出席・授業態度)			20	%
	その他()				%
別途負担費用	なし		あり()円		
その他特記事項	日常生活(家庭・アルバイト・部活動等)を豊かに過ごすことが、ビジネスワーカーの基盤となります。どのようなことに対しても主体的に取り組む姿勢をもってください。				
<講義概要・到達目標>					
○授業の内容 総合商社で営業アシスタント及び部長秘書としての勤務経験をもつ教員が担当する。事務業務、情報業務、対人業務遂行のためのスキルを身につけるために、民間の一般的な会社組織をモデルにして、組織の型から職場の人間関係まで幅広く学んでいく。オフィス(職場)で発生する諸問題について、論理的に考える力、それを解決する力・判断力をつけるために、ケーススタディを取り入れるなど、臨場感のある授業を展開していく。					
○到達目標 ・オフィスで必要とされる状況対応力とは何かを理解し、そのスキルを身につける。 ・オフィスでの仕事の進め方や取り巻く環境を知ること、自身が働く姿をイメージすることができる。 ・観察力や判断力とともに人間関係形成に必要な知識やスキルを学ぶことで、自らの能力開発ができる。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	4月9日	オフィスの役割、組織で働くとは			
2	4月16日	補佐機能と担当業務、オフィスワーカーの立場と役割			
3	4月23日	状況対応能力の養成 基本(1)事務業務			
4	4月30日	状況対応能力の養成 基本(2)対人業務			
5	5月7日	状況対応能力の養成 基本(3)情報業務			
6	5月14日	状況対応能力の養成 応用(1)オフィスワーカーとコミュニケーション			
7	5月21日	状況対応能力の養成 応用(2)状況対応能力のまとめ			
8	5月28日	守秘義務、情報管理			
9	6月4日	仕事における読む力の養成			
10	6月11日	仕事における書く力の養成			
11	6月18日	仕事における聞く力の養成			
12	6月25日	仕事における話す力の養成			
13	7月2日	ケーススタディ(1)適切な状況対応 来客対応			
14	7月9日	ケーススタディ(2)適切な状況対応 電話対応			
15	7月16日	ケーススタディ(3)私のキャリア目標			
<教科書・参考書>					
適宜紹介する					

科目番号	16	科目名	秘書実務 I	
英 文 科 目 名	Secretarial Practice I			
大学・短期大学名	滋賀短期		大学	
連 絡 先	大津市竜が丘24-4			
	TEL :	077-524-3638	FAX :	077-523-5124
担 当 教 員	若生 真理子 (ビジネスコミュニケーション 学科 准教授)			
教 室 名	342・326教室	会場	滋賀短期大学	
授 業 期 間	令和3 年 4 月 7 日 (水) ~ 令和3 年 7 月 21 日 (水) <毎週 水曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験 (筆記)	50		%
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)	50		%
	その他 ()			%
別途負担費用	なし		あり () 円	
その他特記事項	ロールプレイングやケーススタディをとおして人間関係を体験的に学ぶ場になるので、全員が主体的に参加する活気ある授業にしたいと思います。よって、受講態度を大きく評価します。			
<講義概要・到達目標>				
○授業の内容 総合商社での秘書業務の経験をもつ教員が担当する。上司とのペアワークが多い秘書をビジネスワーカーの模範と位置づけ、この授業では秘書をモデルに、事務職のみならずどのような職種においても必要な実務の基本知識を修得し、それらを実践できるようにする。ビジネス電話対応、来客対応、さまざまな場面での立ち居振る舞いなど、ロールプレイングやケーススタディをしながら進める。それらをペアやグループで実施し、協働の重要性を理解する。				
○到達目標 ・ビジネスマナーの基本を知るだけでなく、自ら実践できるようになる。 ・適切な言葉づかいや立ち居振る舞いを身につけるとともに、良好な人間関係を維持発展させることや組織における協働の必要性を理解する。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 7 日	秘書実務とは、秘書実務を学ぶ意義		
2	4 月 14 日	正しい話し方、聴き方		
3	4 月 28 日	敬語の使い方		
4	5 月 5 日	来客対応の実際(1) 受付、案内、名刺交換		
5	5 月 12 日	来客対応の実際(2) 対応用語、立ち居振る舞い		
6	5 月 19 日	茶菓の接待、席次		
7	5 月 26 日	来客対応の流れ		
8	6 月 2 日	ビジネス電話対応(1) 電話対応の特徴、基本的な流れ		
9	6 月 9 日	ビジネス電話対応(2) 電話対応の会話例		
10	6 月 16 日	ビジネス電話対応(3) 電話対応の応用		
11	6 月 23 日	慶事のマナー		
12	6 月 30 日	弔事、見舞のマナー		
13	7 月 7 日	仕事の進め方(1) 庶務的な仕事		
14	7 月 14 日	仕事の進め方(2) 命令系統、優先順位		
15	7 月 21 日	まとめ、練習問題		
<教科書・参考書>				
『よくわかる社会人の基礎知識～マナー・文書・仕事のキホン』 岡野絹江監修(ぎょうせい) 価格(本体2,200円+税) 授業初日に教室にて販売する。				

科目番号	17	科目名	秘書実務 I	
英 文 科 目 名	Secretarial Practice I			
大学・短期大学名	滋賀短期		大学	
連 絡 先	大津市竜が丘24-4			
	TEL :	077-524-3638	FAX :	077-523-5124
担 当 教 員	若生 真理子 (ビジネスコミュニケーション 学科 准教授)			
教 室 名	342・326教室	会場	滋賀短期大学	
授 業 期 間	令和3 年 4 月 7 日 (水) ~ 令和3 年 7 月 21 日 (水) <毎週 水曜日> 2 時限・講時 10 : 40 ~ 12 : 10			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験 (筆記)	50	%	
	レポート試験 (期末)		%	
	平常点 (出席・授業態度)	50	%	
	その他 ()		%	
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	ロールプレイングやケーススタディをととして人間関係を体験的に学ぶ場になるので、全員が主体的に参加する活気ある授業にしたいと思います。よって、受講態度を大きく評価します。			
<講義概要・到達目標>				
○授業の内容 総合商社での秘書業務の経験をもつ教員が担当する。上司とのペアワークが多い秘書をビジネスワーカーの模範と位置づけ、この授業では秘書をモデルに、事務職のみならずどのような職種においても必要な実務の基本知識を修得し、それらを実践できるようにする。ビジネス電話対応、来客対応、さまざまな場面での立ち居振る舞いなど、ロールプレイングやケーススタディをしながら進める。それらをペアやグループで実施し、協働の重要性を理解する。				
○到達目標 ・ビジネスマナーの基本を知るだけでなく、自ら実践できるようになる。 ・適切な言葉づかいや立ち居振る舞いを身につけるとともに、良好な人間関係を維持発展させることや組織における協働の必要性を理解する。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 7 日	秘書実務とは、秘書実務を学ぶ意義		
2	4 月 14 日	正しい話し方、聴き方		
3	4 月 28 日	敬語の使い方		
4	5 月 5 日	来客対応の実際(1) 受付、案内、名刺交換		
5	5 月 12 日	来客対応の実際(2) 対応用語、立ち居振る舞い		
6	5 月 19 日	茶菓の接待、席次		
7	5 月 26 日	来客対応の流れ		
8	6 月 2 日	ビジネス電話対応(1) 電話対応の特徴、基本的な流れ		
9	6 月 9 日	ビジネス電話対応(2) 電話対応の会話例		
10	6 月 16 日	ビジネス電話対応(3) 電話対応の応用		
11	6 月 23 日	慶事のマナー		
12	6 月 30 日	弔事、見舞のマナー		
13	7 月 7 日	仕事の進め方(1) 庶務的な仕事		
14	7 月 14 日	仕事の進め方(2) 命令系統、優先順位		
15	7 月 21 日	まとめ、練習問題		
<教科書・参考書>				
『よくわかる社会人の基礎知識～マナー・文書・仕事のキホン』 岡野絹江監修 (ぎょうせい) 価格(本体 2,200円+税) 授業初日に教室にて販売する。				

科目番号	18	科目名	秘書実務Ⅱ	
英文科目名	Secretarial Practice Ⅱ			
	滋賀短期		大学	
連絡先	大津市竜が丘24-4			
	TEL :	077-524-3638	FAX :	077-523-5124
担当教員	若生 真理子 (ビジネスコミュニケーション 学科 准教授)			
教室名	342教室	会場	滋賀短期大学	
授業期間	令和3年9月29日(水)～令和4年1月19日(水) <毎週水曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	50	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)	50	%	
	その他()		%	
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	「秘書実務Ⅰ」と同様に、一人ひとりの個性が光る、明るく楽しい授業にしたいと考えます。ロールプレイングやインバケットは職業人になったつもりで、緊張感をもって臨んでください。また、本授業で学んだことは、日常生活で常々実践することを心がけてください。			
<講義概要・到達目標>				
○授業の内容 総合商社での秘書業務の経験をもつ教員が担当する。前期の「秘書実務Ⅰ」での基礎的学習を発展させ、事務職に必要な実務処理の知識と技能を学ぶ。職場での仕事に近い形を想定した「インバケット方式」で演習し、自分で考え、判断し、的確に業務を処理していく力を導き出す。				
○到達目標 ・ビジネスマナーの基本を踏まえたうえで、職場でのさまざまな場面での対応についてその表現方法を考え主体的に行動することができる。 ・職場で必要とされる文書作成や文書管理、会議等に関する知識を深め、適切な実務処理を総合的に実践することができる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月29日	ビジネス文書の作成(1) 事務と文書の関連		
2	10月6日	ビジネス文書の作成(2) 社内文書、帳票		
3	10月13日	ビジネス文書の作成(3) 社外文書、伝言メモの作成と活用		
4	10月20日	ビジネス文書の作成(4) 横書き社交文書、宛名書き		
5	10月27日	ビジネス文書の作成(5) 縦書き社交文書		
6	11月10日	文書の取り扱い、文書の受発信、秘扱い文書		
7	11月17日	文書管理、ファイリングシステム		
8	11月24日	秘書と庶務(1) 会議、会合		
9	12月1日	秘書と庶務(2) ファシリティマネジメント		
10	12月8日	インバケット(1) 慶弔の事務処理		
11	12月15日	インバケット(2) 上司のスケジュール管理		
12	12月22日	インバケット(3) 会議の準備・片づけ・議事録		
13	1月5日	インバケット(4) クレーム電話の対応・Eメール		
14	1月12日	「秘書実務Ⅰ」「秘書実務Ⅱ」のまとめ		
15	1月19日	振り返り、到達目標達成の確認		
<教科書・参考書>				
『よくわかる社会人の基礎知識～マナー・文書・仕事のキホン』岡野絹江監修 (ぎょうせい) 価格(本体2,200円+税)				

科目番号	19	科目名	秘書実務Ⅱ	
英 文 科 目 名	Secretarial Practice Ⅱ			
大学・短期大学名	滋賀短期		大学	
連 絡 先	大津市竜が丘24-4			
	TEL :	077-524-3638	FAX :	077-523-5124
担 当 教 員	若生 真理子 (ビジネスコミュニケーション 学科 准教授)			
教 室 名	342教室	会場	滋賀短期大学	
授 業 期 間	令和3年9月29日(水)～令和4年1月19日(水) <毎週水曜日> 2 時限・講時 10 : 40 ~ 12 : 10			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	50	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)	50	%	
	その他()		%	
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	「秘書実務Ⅰ」と同様に、一人ひとりの個性が光る、明るく楽しい授業にしたいと考えます。ロールプレイングやインバケットは職業人になったつもりで、緊張感をもって臨んでください。また、本授業で学んだことは、日常生活で常々実践することを心がけてください。			
<講義概要・到達目標>				
○授業の内容 総合商社での秘書業務の経験をもつ教員が担当する。前期の「秘書実務Ⅰ」での基礎的学習を発展させ、事務職に必要な実務処理の知識と技能を学ぶ。職場での仕事に近い形を想定した「インバケット方式」で演習し、自分で考え、判断し、的確に業務を処理していく力を導き出す。				
○到達目標 ・ビジネスマナーの基本を踏まえたうえで、職場でのさまざまな場面での対応についてその表現方法を考え主体的に行動することができる。 ・職場で必要とされる文書作成や文書管理、会議等に関する知識を深め、適切な実務処理を総合的に実践することができる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月29日	ビジネス文書の作成(1) 事務と文書の関連		
2	10月6日	ビジネス文書の作成(2) 社内文書、帳票		
3	10月13日	ビジネス文書の作成(3) 社外文書、伝言メモの作成と活用		
4	10月20日	ビジネス文書の作成(4) 横書き社交文書、宛名書き		
5	10月27日	ビジネス文書の作成(5) 縦書き社交文書		
6	11月10日	文書の取り扱い、文書の受発信、秘扱い文書		
7	11月17日	文書管理、ファイリングシステム		
8	11月24日	秘書と庶務(1) 会議、会合		
9	12月1日	秘書と庶務(2) ファシリティマネジメント		
10	12月8日	インバケット(1) 慶弔の事務処理		
11	12月15日	インバケット(2) 上司のスケジュール管理		
12	12月22日	インバケット(3) 会議の準備・片づけ・議事録		
13	1月5日	インバケット(4) クレーム電話の対応・Eメール		
14	1月12日	「秘書実務Ⅰ」「秘書実務Ⅱ」のまとめ		
15	1月19日	振り返り、到達目標達成の確認		
<教科書・参考書>				
『よくわかる社会人の基礎知識～マナー・文書・仕事のキホン』岡野絹江監修 (ぎょうせい) 価格(本体2,200円+税)				

科目番号	20	科目名	視覚文化	
英 文 科 目 名	Visual Culture			
大学・短期大学名	滋賀文教短期		大学	
連 絡 先	滋賀文教短期大学			
	TEL :	0749-63-5815	FAX :	0749-65-1921
担 当 教 員	河村 悟郎		(国文学科 講師)	
教 室 名	本館 304教室	会場	滋賀文教短期大学	
授 業 期 間	2021 年 4 月 9 日 (金) ~ 2021 年 7 月 23 日 (金) <毎週 金 曜 日> 1 時限・講時 9 : 05 ~ 10 : 35			
超過時の選考方法	書類選考			
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)	50	%	
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)		%	
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)		%	
	そ の 他 (小 テ ス ト ・ 提 出 物)	20・30	%	
別 途 負 担 費 用	なし			
そ の 他 特 記 事 項	<p>◎欠席の場合は事前に連絡をすること。 ◎新型コロナウイルス感染拡大の状況により遠隔講義を実施する場合があります。 ・映画鑑賞①・②で見る作品は、講義の進行度と受講者の関心によって決定します。 ・講義中に鑑賞しなかった映画も積極的に見てください。 ・小テスト(5点×4=20点)を合計4回(前半に2回、後半に2回)実施します。 ・定期試験終了後、希望者には解説及びメールでの質問を受け付けます。</p>			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】				
120年にわたる日本映画の歴史を、社会・文化状況に注目しながら概観する。その中で、各時代の代表的な作品や監督を取り上げ、それらがどのように日本文化(時には海外の文化)に影響を与えてきたのかについて検討していく。また、電子黒板を用いて映像を鑑賞し、その内容についてディスカッションすることで、映画という視聴覚メディアが持つ特徴を明らかにする。				
【到達目標】				
1. 日本映画のジャンルや時代ごとの特徴を、区別して説明することができる。 2. 映画作品を様々な視点から鑑賞してディスカッションすることができる。 3. 映画作品について、自分なりの解釈に基づいて評論することができる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 9 日	イントロダクション 映画とは何か		
2	4 月 16 日	映画の到来と活動写真		
3	4 月 23 日	無声映画		
4	5 月 7 日	トーキー革命		
5	5 月 14 日	戦時中の映画製作		
6	5 月 21 日	連合軍軍占領下の映画製作		
7	5 月 28 日	映画鑑賞①(戦前の作品を評論する)		
8	6 月 4 日	戦後の黄金時代		
9	6 月 11 日	激動の60年代		
10	6 月 18 日	スターシステムの消滅		
11	6 月 25 日	スタジオシステムの崩壊		
12	7 月 2 日	インディーズ映画の興隆		
13	7 月 9 日	映像メディアの大変化と制作バブル		
14	7 月 16 日	日本映画の現在地と未来		
15	7 月 23 日	映画鑑賞②(現代の作品を評論する)		
<教科書・参考書>				
【教科書】・『日本映画史110年』四方田犬彦著、集英社新書、2014年、¥900(本体) ・講義ごとにプリントを配布します。				
【参考書】・講義中に適宜紹介します。				

科目番号	21	科目名	中世の文学	
			Medieval Japanese Literature	
大学・短期大学名	滋賀文教短期		大学	
連絡先	滋賀文教短期大学			
	TEL :	0749-63-5815	FAX :	0749-65-1921
担当教員	池田 大輔 (国文学科 講師)			
教室名	本館 204教室	会場	滋賀文教短期大学	
授業期間	2021年 年 9 月 15 日 (水) ~ 2021年 12 月 22 日 (水) <毎週 水曜日> 時限・講時 9 : 05 ~ 10 : 35			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			55 %
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)			%
	その他 授業での取り組み			45 %
別途負担費用	なし			
その他特記事項	<p>◎欠席の場合は事前に連絡をすること。 ◎新型コロナ感染拡大の状況により遠隔講義を実施する場合があります。 ・遠隔講義の場合は、「Google Meet」を使用したりリアルタイム型となります。 ・「古語辞書」(電子辞書も可)等を用意してください。 ・「授業での取り組み」では、授業後の「コメントペーパー」各3点×15回=45点として評価します。 ・定期試験採点后、希望者には答案用紙の返却を行います。 ・オフィスアワー: 金、10:00~12:00</p>			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】				
<p>貴族文化と武士文化、町民文化の橋渡しとなる中世説話を扱います。講義では、誰も1度は聞いたことがあるであろう「浦島説話」を取り上げ、「なぜ玉手箱を開けたのか」「玉手箱とは一体何だったのか」「浦島説話はハッピーエンドかバッドエンドか」など、疑問を起点として本文を丁寧に「読む」ことで、「考える」力を鍛えるよう促します。上代や中古、近世、近代の「浦島説話」も概観し、どのような変遷で現代に伝わってきたのか(伝承文学)についても考えてもらいます。また、授業形式は、「コメントペーパー」をもとに、受講者同士の考えや意見を共有しディスカッションを行うPBL(課題解決型学習)です。</p>				
【到達目標】				
<ol style="list-style-type: none"> 1. 中世における「浦島太郎」説話の特長を理解し、説明することができる。 2. 「浦島太郎」説話の変遷を理解し、その違いを説明することができる。 3. 他者の考えを共有し、自分の考えを深め「コメントペーパー」に反映して書くことができる。 				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月15日	ガイダンス: 浦島太郎は竜宮城で何を食べたのか!?		
2	9月22日	中世説話と浦島説話		
3	9月29日	浦島と亀との関係はどのようなものか		
4	10月6日	浦島は何処へ行ったのか		
5	10月13日	玉匣(玉手箱)とは何か		
6	10月20日	『御伽草子』1: 浦島と亀は結婚する!?		
7	10月27日	『御伽草子』2: 浦島は何処へ連れていかれたのか		
8	11月3日	『御伽草子』3: なぜ開けてはいけない箱を渡したのか		
9	11月10日	『御伽草子』4: 亀の恩返しとは何だったのか		
10	11月17日	『御伽草子』5: なぜ箱を開けてしまったのか		
11	11月24日	上代の浦島説話1: 『丹後国風土記』		
12	12月1日	上代の浦島説話2: 『丹後国風土記』		
13	12月8日	上代の浦島説話3: 『日本書紀』『万葉集』		
14	12月15日	近代の浦島説話: 巖谷小波、太宰治		
15	12月22日	「浦島説話」は何を伝えたかったのか		
<教科書・参考書>				
【教科書】講義資料は、「Google Classroom」にて、授業日前週金曜日に配信するので、授業前に印刷しておくようにしてください(資料はB4サイズ)。 【参考書】『浦島子伝』重松明久、現代思想社、2006年、3,000円(本体) 『浦島太郎の文学史』三浦佑之、五柳書院、1989年、2,000円(本体)				

科目番号	22	科目名	近江学A(大学連携・地域連携型PBL科目「おうみ学生未来塾(湖西)」)	
英文科目名				
大学・短期大学名	成安造形大学		大学	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担当教員	加藤 賢治(客員教授:仁連 孝昭) (芸術 学部 教授)			
教室名	未定	会場		
授業期間	2021年9月4日(土)～2021年9月10日(金) <毎週 曜日> 時限・講時 未定 : ~ :			
超過時の選考方法	抽選			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)		30	%
	平常点(出席・授業態度)		50	%
	その他(プレゼン評価)		20	%
別途負担費用	なし	あり(集合場所までの交通費等)		
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事前にフィールドワークを行う地域について調べておくこと。 ・フィールドワークの内容や日程が多少変更される場合があります。ガイダンスには必ず出席してください。 ・初日(9月4日)は遠隔(オンデマンド)、最終日(9月10日)は遠隔(リアルタイム)で行います。 ※別途専用メールアカウント配布。受講には、パソコンやネット環境が必要です。 			
<講義概要・到達目標>				
<p>成安造形大学が位置する近江(滋賀県)は中央に位置する琵琶湖とそれを囲むように連なる美しい山々という恵まれた自然環境を有するフィールドです。それだけでなく、古代から文化が形成されてきたために、多くの文化遺産を保有し、その伝統を今に伝えています。この科目は、本学近くにある世界文化遺産比叡山延暦寺とその麓の仰木(集落)を訪ね、日本の信仰の根源を見ながら、地域の人々との交流の中で、地域文化を体感します。このように、伝統的な風習を残す地域を積極的に検証することで、21世紀に息づく普遍的な価値観を身につけ、自らの作品制作や未来の生活に活かすことを目的とします。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月4日	ガイダンス フィールドワークの概要と目的		
2	9月6日	「比叡山三塔を巡る」根本中堂・西塔・行者の道・横川		
3	9月6日	「比叡山三塔を巡る」根本中堂・西塔・行者の道・横川		
4	9月6日	「比叡山三塔を巡る」根本中堂・西塔・行者の道・横川		
5	9月6日	「比叡山三塔を巡る」根本中堂・西塔・行者の道・横川		
6	9月8日	「仰木の集落を訪ねて」仰木集落フィールドワーク		
7	9月8日	「仰木の集落を訪ねて」仰木集落フィールドワーク		
8	9月8日	「仰木の集落を訪ねて」仰木集落フィールドワーク		
9	9月8日	「仰木の集落を訪ねて」仰木集落フィールドワーク		
10	9月10日	「グループワーク・ディスカッション」歴史文化資源を活かした持続可能な地域活性化について		
11	9月10日	「グループワーク・ディスカッション」歴史文化資源を活かした持続可能な地域活性化について		
12	9月10日	「グループワーク・ディスカッション」歴史文化資源を活かした持続可能な地域活性化について		
13	9月10日	成果発表会		
14	9月10日	まとめレポート		
15	月 日			
<教科書・参考書>				
適宜プリントを配布				

科目番号	23	科目名	文化史A	
英文科目名				
大学・短期大学名	成安造形大学		大学	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担当教員	加藤 賢治 (芸術 学部 芸術学科)			
教室名	遠隔(オンデマンド)	会場	GoogleClassroom	
授業期間	2021 年 9 月 30 日 (木) ~ 2022 年 1 月 13 日 (木) <毎週 木曜日> 2 時限・講時 10 : 50 ~ 12 : 30			
超過時の選考方法	抽選			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)		80	%
	平常点 (出席・授業態度)		20	%
	その他 ()			%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	授業で配付した資料等で復習をしたうえ次の授業に臨むこと。 GoogleClassroom・GoogleFormsを使用します。 ※別途専用アカウント配布。受講にはパソコンやネット環境が必要です。			
<講義概要・到達目標>				
文化は人々の営みを現す概念で、その経過の中で生まれた結晶であるといえます。各時代における人々の文化的産物である美術(絵画、彫刻、工芸、考古資料、建築物など)、思想、歴史、文学などを中心に系統的に解説をします。文化史Aでは、縄文時代から弥生、古墳、奈良、平安、鎌倉時代までの文化資料をプリント・スライド・ビデオ等を使用しながら講義し、その足跡をわかりやすく解説します。また、自分が興味を持つ日本文化について調べ、レポートにまとめて提出し、選ばれた学生は課題発表日に発表。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9 月 30 日	ガイダンス、日本文化とは		
2	10 月 7 日	縄文時代の文化		
3	10 月 14 日	弥生時代の文化		
4	10 月 21 日	古墳時代の文化		
5	10 月 28 日	奈良時代の文化(1)		
6	11 月 4 日	奈良時代の文化(2)		
7	11 月 11 日	まとめ 中間課題発表		
8	11 月 18 日	平安時代の文化(1)		
9	11 月 25 日	平安時代の文化(2)		
10	12 月 2 日	平安時代の文化(3)		
11	12 月 9 日	平安時代の文化(4)		
12	12 月 16 日	鎌倉時代の文化(1)		
13	12 月 23 日	鎌倉時代の文化(2)		
14	1 月 13 日	まとめ 期末課題発表		
15	月 日			
<教科書・参考書>				
適宜授業課題をGoogleClassroom内に提示 参考図書:「図説日本文化の歴史1~23」(小学館)、家永三郎「日本文化史」(岩波新書)				

科目番号	24	科目名	琵琶湖の民俗史																																																	
英文科目名																																																				
大学・短期大学名	成安造形大学		大学																																																	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1																																																			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120																																																
担当教員	加藤 賢治 (芸術学部 芸術学科)																																																			
教室名	遠隔(オンデマンド)	会場	GoogleClassroom																																																	
授業期間	2022年2月7日(月)～2022年2月10日(木) <毎週 曜日> 時限・講時 未定 : ~ :																																																			
超過時の選考方法	抽選 ※4回生は受講できない場合があります。																																																			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%																																																
	レポート試験(期末)		50	%																																																
	平常点(出席・授業態度)		50	%																																																
	その他()			%																																																
別途負担費用	なし		あり(博物館までの交通費と観覧料等)																																																	
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・日程が変更される場合があります。 ・GoogleClassroom・GoogleFormsを使用。 ※別途専用アカウント配布。受講には、パソコンやネット環境が必要です。 ・指定する期間内に、各自で滋賀県立琵琶湖博物館に見学に行くこと。 ※所属する大学が滋賀県立琵琶湖博物館のキャンパスメンバーズの場合は学生証提示で観覧料は無料。 																																																			
<p><講義概要・到達目標></p> <p>日本一大きい琵琶湖とその存在意義を考えます。湖がその周辺の人々の営みのうえでどのような役割を果たしてきたのだろうか。湖を中心とした祭礼・行事・伝承・漁法などの諸相をプリント・スライド・ビデオを使いながら学習します。琵琶湖とその周辺に存在する事象に対する先人たちの考え方、見方を、現在と比較しながら学習し、地域文化への理解を深めます。</p>																																																				
<p><授業スケジュール></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>月日</th> <th>テーマ・キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>2月7日</td> <td>ガイダンス、民俗学とは</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2月7日</td> <td>琵琶湖の持つ人文学的意義</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2月7日</td> <td>湖辺の祭礼 大津祭</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2月7日</td> <td>まとめレポート</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>2月8日</td> <td>湖とその周辺に伝えられている伝承(1)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2月8日</td> <td>湖とその周辺に伝えられている伝承(2)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>2月8日</td> <td>まとめレポート</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>2月9日</td> <td>琵琶湖の漁類とその漁法(1) (琵琶湖博物館)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>2月9日</td> <td>琵琶湖の漁類とその漁法(2) (琵琶湖博物館)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>2月9日</td> <td>滋賀県立琵琶湖博物館見学 (琵琶湖博物館)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>2月9日</td> <td>滋賀県立琵琶湖博物館見学 (琵琶湖博物館)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>2月9日</td> <td>琵琶湖博物館まとめレポート</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>2月10日</td> <td>琵琶湖の今日的意義 重要文化的景観と近江八景</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>2月10日</td> <td>最終レポート</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					回	月日	テーマ・キーワード	1	2月7日	ガイダンス、民俗学とは	2	2月7日	琵琶湖の持つ人文学的意義	3	2月7日	湖辺の祭礼 大津祭	4	2月7日	まとめレポート	5	2月8日	湖とその周辺に伝えられている伝承(1)	6	2月8日	湖とその周辺に伝えられている伝承(2)	7	2月8日	まとめレポート	8	2月9日	琵琶湖の漁類とその漁法(1) (琵琶湖博物館)	9	2月9日	琵琶湖の漁類とその漁法(2) (琵琶湖博物館)	10	2月9日	滋賀県立琵琶湖博物館見学 (琵琶湖博物館)	11	2月9日	滋賀県立琵琶湖博物館見学 (琵琶湖博物館)	12	2月9日	琵琶湖博物館まとめレポート	13	2月10日	琵琶湖の今日的意義 重要文化的景観と近江八景	14	2月10日	最終レポート	15	月 日	
回	月日	テーマ・キーワード																																																		
1	2月7日	ガイダンス、民俗学とは																																																		
2	2月7日	琵琶湖の持つ人文学的意義																																																		
3	2月7日	湖辺の祭礼 大津祭																																																		
4	2月7日	まとめレポート																																																		
5	2月8日	湖とその周辺に伝えられている伝承(1)																																																		
6	2月8日	湖とその周辺に伝えられている伝承(2)																																																		
7	2月8日	まとめレポート																																																		
8	2月9日	琵琶湖の漁類とその漁法(1) (琵琶湖博物館)																																																		
9	2月9日	琵琶湖の漁類とその漁法(2) (琵琶湖博物館)																																																		
10	2月9日	滋賀県立琵琶湖博物館見学 (琵琶湖博物館)																																																		
11	2月9日	滋賀県立琵琶湖博物館見学 (琵琶湖博物館)																																																		
12	2月9日	琵琶湖博物館まとめレポート																																																		
13	2月10日	琵琶湖の今日的意義 重要文化的景観と近江八景																																																		
14	2月10日	最終レポート																																																		
15	月 日																																																			
<p><教科書・参考書></p> <p>適宜授業課題をGoogleClassroom内に提示 参考図書:木村至宏著「琵琶湖—その呼称の由来—」サンライズ出版(2001) 加藤賢治著「水と祈りの近江を歩く」サンライズ出版(2019)</p>																																																				

科目番号	25	科目名	デザイン史概説A		
英 文 科 目 名					
大学・短期大学名	成安造形大学			大学	
連 絡 先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1				
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120	
担 当 教 員	島先 京一 (芸術 学部 芸術学科)				
教 室 名	遠隔(オンデマンド)	会場	専用メールアカウント宛に授業課題提示		
授 業 期 間	2021 年 4 月 13 日 (火) ~ 2021 年 7 月 20 日 (火) <毎週 火曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40				
超過時の選考方法	抽選				
成績評価方法	定 期 試 験 (筆 記)				%
	レポ ー ト 試 験 (期 末)	60			%
	平常点 (出 席 ・ 授 業 態 度)				%
	そ の 他 (ミ ニ レ ポ ー ト)	40			%
別 途 負 担 費 用	なし		あり()円		
その 他 特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルのノート作成を心掛けてください。 ・YouTubeを用いて講義動画を配信予定。 ※別途専用メールアカウント配布。受講には、パソコンやネット環境が必要です。 				
<講義概要・到達目標>					
18世紀から19世紀にかけての産業革命は、人びとの生活を激変させた。特に、生活に用いる、様々な道具やモノ、或いは環境を形成するものづくりの現場は、大きな影響を受けた。それ以前には職人の手で一つひとつが手工作で制作されていたものが、機械によって一度に大量に生産されるようになったのである。この講義では、ものづくりの現場への機械の導入をめぐる、様々な工芸家やデザイナーの苦闘の跡を探っていく。そのことを通して、近代デザインの考え方の基礎の成立について知ることを目的とする。					
<授業スケジュール>					
回	月 日	テーマ・キーワード			
1	4 月 13 日	歴史とは何か			
2	4 月 20 日	産業革命の概要を考える。			
3	4 月 27 日	産業革命とものづくり			
4	5 月 11 日	イギリス社会の階層性			
5	5 月 18 日	アルバート公とヘンリー・コールのデザイン改革			
6	5 月 25 日	1851年の万国博覧会			
7	6 月 1 日	ウィリアム・モリスの活動の概要			
8	6 月 8 日	ウィリアム・モリスのデザイン思考の革新性 1回目			
9	6 月 15 日	ウィリアム・モリスのデザイン思考の革新性 2回目			
10	6 月 22 日	美術工芸運動			
11	6 月 29 日	アール・ヌーヴォーの概要			
12	7 月 6 日	フランスとベルギーのアール・ヌーヴォー			
13	7 月 13 日	スコットランド、カタロニア、オーストリアのアール・ヌーヴォー			
14	7 月 20 日	アール・ヌーヴォーのデザイン史上の意味			
15	月 日				
<教科書・参考書>					
授業の進行に合わせて紹介します。					

科目番号	26	科目名	デザイン史概説B		
英文科目名					
大学・短期大学名	成安造形大学			大学	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1				
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120	
担当教員	島先 京一 (芸術学部 芸術学科)				
教室名	遠隔(オンデマンド)	会場	専用メールアカウント宛に授業課題提示		
授業期間	2021年9月28日(火)～2022年1月11日(火) <毎週火曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40				
超過時の選考方法	抽選				
成績評価方法	定期試験(筆記)				%
	レポート試験(期末)	60			%
	平常点(出席・授業態度)				%
	その他(ミニレポート)	40			%
別途負担費用	なし あり()円				
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルのノート作成を心掛けてください。 ・YouTubeを用いて講義動画を配信予定。 ※別途専用メールアカウント配布。受講には、パソコンやネット環境が必要です。 				
<講義概要・到達目標>					
19世紀の末から20世紀の初頭にかけて、ものづくりの現場への機会の導入はさらに進んだが、先進的なデザイナーたちの様ざまな努力にもかかわらず、機械を使いこなすための確固たる方法論は未だ見出されていなかった。この授業では、アメリカの建築、ドイツ工作連盟、抽象絵画の成立、オランダのデ・スタイル、そしてバウハウスを取り上げ、モダンデザインの成立について考えることを目的としている。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	9月28日	ウィーン工房のデザイン			
2	10月5日	高層建築の起源			
3	10月12日	シカゴの建築			
4	10月19日	フランク・ロイド・ライトの建築			
5	10月26日	ドイツ工作連盟の成立			
6	11月2日	ドイツ工作連盟における規格化をめぐる論争			
7	11月9日	絵画におけるリアリズムの意味			
8	11月16日	印象派と立体派			
9	11月23日	幾何学的抽象絵画の成立			
10	11月30日	幾何学的抽象絵画とデザイン 1回目			
11	12月7日	幾何学的抽象絵画とデザイン 2回目			
12	12月14日	バウハウスの成立の背景			
13	12月21日	初期バウハウスの教育			
14	1月11日	バウハウスにおけるモダンデザインの成立			
15	月日				
<教科書・参考書>					
授業の進行に合わせて紹介します。					

科目番号	27	科目名	東洋・日本美術史概説A	
英文科目名				
大学・短期大学名	成安造形大学		大学	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担当教員	小嵯 善通 (芸術学部 芸術学科)			
教室名	遠隔(オンデマンド)	会場	専用メールアドレス宛に授業課題提示	
授業期間	2021年4月14日(水)～2021年7月21日(水) <毎週水曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40			
超過時の選考方法	抽選			
成績評価方法	定期試験(筆記)			
	レポート試験(期末)			
	平常点(出席・授業態度)			
	その他(各回ごとの授業内試験)	100		
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業でのスライドで満足せず、展覧会に出かけて実物を鑑賞すること。下記参考図書や授業中に紹介した参考図書を用いて事前事後学習をすること。(合計200分×14回) ・別途専用メールアドレス配布。受講にはパソコンやネット環境が必要です。 			
<講義概要・到達目標>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月14日	日本美術史の枠組み・仏像の基礎		
2	4月21日	日本彫刻史(飛鳥・白鳳・天平)		
3	4月28日	日本彫刻史(平安)		
4	5月12日	日本彫刻史(鎌倉)		
5	5月19日	陶芸史(中国・日本)		
6	5月26日	日本絵画史(飛鳥・白鳳・天平)		
7	6月2日	日本絵画史(平安)		
8	6月9日	日本絵画史(平安絵巻)		
9	6月16日	日本絵画史(鎌倉)		
10	6月23日	日本絵画史(水墨画)		
11	6月30日	日本絵画史(桃山)		
12	7月7日	日本絵画史(江戸前期)		
13	7月14日	日本絵画史(江戸後期)		
14	7月21日	日本絵画史(江戸後期・浮世絵)		
15	月 日			
<教科書・参考書>				
参考図書:『日本美術館』小学館				

科目番号	28	科目名	東洋・日本美術史概説B																																																		
英文科目名																																																					
大学・短期大学名	成安造形大学			大学																																																	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1																																																				
	TEL :	077-574-2113		FAX :	077-574-2120																																																
担当教員	小嵯 善通 (芸術学部 芸術学科)																																																				
教室名	遠隔(オンデマンド)	会場	専用メールアドレス宛に授業課題提示																																																		
授業期間	2021年9月29日(水)～2022年1月12日(水) <毎週水曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40																																																				
超過時の選考方法																																																					
成績評価方法	定期試験(筆記)				%																																																
	レポート試験(期末)				%																																																
	平常点(出席・授業態度)				%																																																
	その他(各回ごとの授業内試験)	100			%																																																
別途負担費用	なし		あり()円																																																		
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業でのスライドで満足せず、展覧会に出かけて実物を鑑賞すること。下記参考図書や授業中に紹介した参考図書を用いて事前事後学習をすること。(合計200分×14回) ・別途専用メールアドレス配布。受講にはパソコンやネット環境が必要です。 																																																				
<p><講義概要・到達目標> 美術・芸術という概念や制度が西洋からもたらされた明治時代以降、日本美術は急速かつ広範な変化、展開を遂げてゆきます。洋画に対する概念として日本画ということばが生まれたのも明治時代に入ってからです。この講義では、日本画、洋画、彫刻など日本美術の近代化の歩みをたどっていきます。</p>																																																					
<p><授業スケジュール></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>月日</th> <th>テーマ・キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9月29日</td> <td>桃山・江戸時代前期の洋風画</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月6日</td> <td>江戸時代後期の洋風画(江戸、長崎、秋田)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月13日</td> <td>幕末から明治初期の洋画</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月20日</td> <td>美術教育の始まり①</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月27日</td> <td>美術教育の始まり②</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月3日</td> <td>明治時代の日本画(東京)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月10日</td> <td>明治時代の日本画(京都)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月17日</td> <td>明治時代の洋画</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月24日</td> <td>近代の彫刻</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月1日</td> <td>大正時代の日本画</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月8日</td> <td>昭和戦前の日本画</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月15日</td> <td>明治時代の洋画</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>12月22日</td> <td>大正時代の洋画</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1月12日</td> <td>昭和戦前の洋画</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>月 日</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						回	月日	テーマ・キーワード	1	9月29日	桃山・江戸時代前期の洋風画	2	10月6日	江戸時代後期の洋風画(江戸、長崎、秋田)	3	10月13日	幕末から明治初期の洋画	4	10月20日	美術教育の始まり①	5	10月27日	美術教育の始まり②	6	11月3日	明治時代の日本画(東京)	7	11月10日	明治時代の日本画(京都)	8	11月17日	明治時代の洋画	9	11月24日	近代の彫刻	10	12月1日	大正時代の日本画	11	12月8日	昭和戦前の日本画	12	12月15日	明治時代の洋画	13	12月22日	大正時代の洋画	14	1月12日	昭和戦前の洋画	15	月 日	
回	月日	テーマ・キーワード																																																			
1	9月29日	桃山・江戸時代前期の洋風画																																																			
2	10月6日	江戸時代後期の洋風画(江戸、長崎、秋田)																																																			
3	10月13日	幕末から明治初期の洋画																																																			
4	10月20日	美術教育の始まり①																																																			
5	10月27日	美術教育の始まり②																																																			
6	11月3日	明治時代の日本画(東京)																																																			
7	11月10日	明治時代の日本画(京都)																																																			
8	11月17日	明治時代の洋画																																																			
9	11月24日	近代の彫刻																																																			
10	12月1日	大正時代の日本画																																																			
11	12月8日	昭和戦前の日本画																																																			
12	12月15日	明治時代の洋画																																																			
13	12月22日	大正時代の洋画																																																			
14	1月12日	昭和戦前の洋画																																																			
15	月 日																																																				
<p><教科書・参考書> 参考図書:『日本美術館』小学館、『日本美術の流れ6』高階 秀爾 岩波書店</p>																																																					

科目番号	29	科目名	西洋美術史概説A	
英 文 科 目 名				
大学・短期大学名	成安造形大学		大学	
連 絡 先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担 当 教 員	千速 敏男		(芸術 学部 芸術学科)	
教 室 名	遠隔(オンデマンド)	会場	GoogleClassroom	
授 業 期 間	2021 年 4 月 15 日 (木) ~ 2021 年 7 月 15 日 (木) <毎週 木曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40			
超過時の選考方法	抽選			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)	25		%
	平常点 (出席・授業態度)			%
	その他 (口頭課題)	75		%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	<p>・遠隔授業の課題の指示にしたがって、絵画作品を調査・研究すること。[約300分程度]</p> <p>・GoogleClassroomと成安造形大学のポータルサイトを使用します。</p> <p>※別途専用アカウント配布。受講には、パソコンやネット環境が必要です。</p> <p>・授業に参加する態度を重視し、2/3以上の出席をもって成績評価の対象とします。</p> <p>遠隔授業のため、提出期限までに課題を提出したことを出席とみなします。提出期日を過ぎた課題は受理しません。</p>			
<講義概要・到達目標>				
<p>テーマ:モダン・マスターズ</p> <p>『新西洋美術史』の「V 近代の美術」と「VI 現代の美術」の章に準拠して、19世紀から20世紀にいたる西洋美術の歴史を概観する。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 15 日	V-6 フランス印象派(p.302~)		
2	4 月 22 日	V-7 印象派以後 (p.318~)		
3	4 月 29 日	V-8 印象主義・後期印象主義の伝播 V-9 象徴主義と世紀末(p.324~)		
4	5 月 6 日	V-1 18世紀末から19世紀へ V-2 新古典主義 V-3 ロマン主義(1)(p.274~)		
5	5 月 13 日	V-3 ロマン主義(2) V-4 近代風景画の発展(1)(p.283~)		
6	5 月 20 日	V-4 近代風景画の発展(2) V-5 フランスとドイツの写実主義と自然主義 (p.289~)		
7	5 月 27 日	V-11 19世紀の彫刻 (p.359~)		
8	6 月 3 日	VI-1 マティスとフォーヴィスム VI-3 ドイツ表現主義(p.370~)		
9	6 月 10 日	VI-2 ピカソ、ブラックとキュビスム VI-4 未来主義(p.375~)		
10	6 月 17 日	VI-5 モンドリアンと抽象美術 VI-6 構成主義 (p.398~)		
11	6 月 24 日	VI-7 ダダイズム VI-8 デ・キリコと形而上絵画 VI-9 シュルレアリスム(p.406~)		
12	7 月 1 日	VI-10 エコール・ド・パリ VI-11 1920年代の美術(p.427~)		
13	7 月 8 日	VI-12 第二次大戦までのアメリカ美術 VI-13 戦後のアメリカとヨーロッパ美術(p.435~)		
14	7 月 15 日	VI-14 20世紀の彫刻 (p.443~)		
15	月 日			
<教科書・参考書>				
<p>千足伸行監修『新西洋美術史』(西村書店, 2800円+税)</p> <p>※授業計画には、この『新西洋美術史』のページ数を掲載しています。各自、入手してください。</p> <p>※海外の美術館の公式ウェブサイトも参照しますので、一定水準の英語力があることが望ましい。「V-10 装飾美術とアール・ヌーヴォー」はデザイン史概説で、「V-12 19世紀の建築」は西洋建築史で学んでください。</p>				

科目番号	30	科目名	西洋美術史概説B	
英 文 科 目 名				
大学・短期大学名	成安造形大学		大学	
連 絡 先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担 当 教 員	千速 敏男 (芸術 学部 芸術学科)			
教 室 名	遠隔(オンデマンド)	会場	GoogleClassroom	
授 業 期 間	2021 年 9 月 29 日 (水) ~ 2022 年 1 月 12 日 (水) <毎週 水曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40			
超過時の選考方法	抽選			
成績評価方法	定 期 試 験 (筆 記)			%
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)		25	%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)			%
	そ の 他 (各 回 課 題)		75	%
別 途 負 担 費 用	なし		あり()円	
そ の 他 特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔授業の課題の指示にしたがって、絵画作品を調査・研究すること。[約300分程度] ・GoogleClassroomと成安造形大学のポータルサイトを使用します。 ※別途専用アカウント配布。受講には、パソコンやネット環境が必要です。 ・授業に参加する態度を重視し、2/3以上の出席をもって成績評価の対象とします。遠隔授業のため、提出期限までに課題を提出したことを出席とみなします。提出期日を過ぎた課題は受理しません。 			
<講義概要・到達目標>				
テーマ: オールド・マスターズ 『新西洋美術史』の「Ⅲ ルネサンスの美術」と「Ⅳ バロック・ロココ美術」の章に準拠して、ルネサンスからロココにいたる西洋美術の歴史を概観する。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9 月 30 日	II-6 イタリア・ゴシック美術 (p.126~)		
2	10 月 7 日	III-1 15世紀イタリア美術(1) (p.134~)		
3	10 月 14 日	III-1 15世紀イタリア美術(2) (p.134~)		
4	10 月 21 日	III-2 16世紀イタリア美術(1) (p.155~)		
5	10 月 28 日	III-2 16世紀イタリア美術(2) (p.155~)		
6	11 月 4 日	III-3 15、16世紀北方美術(1) (p.182~)		
7	11 月 11 日	III-3 15、16世紀北方美術(2) (p.182~)		
8	11 月 18 日	IV-1 バロック美術の時代 IV-2 17、18世紀イタリア美術 (p.198~)		
9	11 月 25 日	IV-3 スペイン黄金時代の絵画 (p.207~)		
10	12 月 2 日	IV-5 フランドル絵画 (p.231~)		
11	12 月 9 日	IV-6 17世紀のオランダ絵画 (p.242~)		
12	12 月 16 日	IV-4 フランス古典主義とバロック (p.224~)		
13	12 月 23 日	IV-7 18世紀フランスとロココ美術 (p.251~)		
14	1 月 13 日	IV-8 18世紀のイタリアとイギリスの美術 IV-10 ゴヤーロココから近代へ (p.256~)		
15	月 日			
<教科書・参考書>				
参考図書は、各回の授業のなかで紹介します。 ※海外の美術館の公式ウェブサイトも参照しますので、一定水準の英語力があることが望ましい。「IV-9 17、18世紀の建築と彫刻」の建築分野は西洋建築史で学んでください。				

科目番号	31	科目名	滋賀論	
英文科目名				
大学・短期大学名	聖泉		大学	
連絡先	滋賀県彦根市肥田町720番地			
	TEL :	0749-43-7510	FAX :	0749-43-5201
担当教員	森 雄二郎 (人間学部 講師)			
教室名		会場	聖泉大学	
授業期間	2021年6月 日(土) ~ 2021年7月 日()		<毎週 曜日> 時限・講時 9 : 00 ~ 18 : 00	
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)		70	%
	平常点(出席・授業態度)		30	%
	その他()			%
別途負担費用	なし		(あり) 5,000	円
その他特記事項	フィールドワークへの参加は必須、欠席連絡必要 対面予定。ただし、感染状況により遠隔授業に変更となる可能性あり。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
滋賀県が持つ独自の風土や歴史文化に関する理解を深めることを目的とする。授業形態は、講義とディスカッション(10回分)、現場を巡るフィールドワーク(5回分)とする。フィールドワークは、1日かけて琵琶湖周遊船に乗船し各地を巡る予定である。履修するにあたり琵琶湖周遊船の乗船料(約5,000円)が必要となる(第1回目の授業で徴収、キャンセル・払い戻し不可)。				
受講者が一定数に満たない場合、バス等による琵琶湖周辺地域のフィールドワークに代える。				
集中講義(3日間)で開催する。(6~7月の土曜日で日程調整中)				
<到達目標>				
(1) 滋賀県の風土、歴史文化の特性について理解し説明できる。				
(2) 滋賀県下における地域の現状と課題についての的確に把握し整理することができる。				
(3) 地域資源を活かした地域づくりについて、具体的なアイデアや構想を提案することができる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	6月~7月	オリエンテーション		
2		地域特性の把握①		
3		歴史・文化資源の活用①		
4		歴史・文化資源の活用②		
5		地域特性の把握②		
6		フィールドワーク(琵琶湖クルージング)①		
7		フィールドワーク(琵琶湖クルージング)②		
8		フィールドワーク(琵琶湖クルージング)③		
9		フィールドワーク(琵琶湖クルージング)④		
10		フィールドワーク(琵琶湖クルージング)⑤		
11		滋賀における政策課題①		
12		滋賀における政策課題②		
13		地域資源としての琵琶湖の保存と活用①		
14		地域資源としての琵琶湖の保全と活用②		
15		まとめ		
<教科書・参考書>				
教科書: 各講義内容に応じて、資料等を提示、配布する。				
参考書: 『12歳から学ぶ滋賀県の歴史』(編) 滋賀県中学校教育研究会社会科部会, 2005, サンライズ出版				

科目番号	32	科目名	運動心理学	
英 文 科 目 名				
大学・短期大学名	聖泉		大学	
連 絡 先	滋賀県彦根市肥田町720番地			
	TEL :	0749-43-7510	FAX :	0749-43-5201
担 当 教 員	炭谷 将史 (人間 学部 教授)			
教 室 名		会場	聖泉大学	
授 業 期 間	2021 年 4 月 13 日 (火) ~ 2021 年 7 月 27 日 (火) <毎週 火曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定 期 試 験 (筆 記)	50		%
	レポート試験 (期 末)			%
	平常点 (出 席 ・ 授 業 態 度)			%
	そ の 他 (各 種 課 題)	50		%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	対面・遠隔授業の併用予定。ただし、感染状況により変更となる可能性あり。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
本講義では、運動と知覚、発達、学習などの点について、生態学的心理学の視点から概説する。動くとはどういうことか、私たちは動くときに、どのような情報を生かしているのかなどを学ぶ。体験的に理解することを目的とした実践的な作業をすることもある。				
<到達目標>				
1. 運動と知覚の相互作用性を理解すること				
2. 健康な生活のためには運動が欠かすことができないことを説明できること				
3. 運動を通じた人間の発達や学習を理解すること				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 13 日	オリエンテーション 運動はなぜ大切なのか。		
2	4 月 20 日	運動の不思議(1)		
3	4 月 27 日	運動と知覚(1)		
4	5 月 11 日	運動の不思議(2)		
5	5 月 18 日	運動と知覚(2)		
6	5 月 25 日	運動の不思議(3)		
7	6 月 1 日	運動と知覚(3)		
8	6 月 8 日	運動と発達(1)		
9	6 月 15 日	運動と発達(2)		
10	6 月 22 日	運動と発達(3)		
11	6 月 29 日	健康になるための運動(1)高齢者		
12	7 月 6 日	健康になるための運動(2)女性		
13	7 月 13 日	運動が上手になるとはどういうことか(1)		
14	7 月 20 日	運動が上手になるとはどういうことか(2)		
15	7 月 27 日	運動が上手になるとはどういうことか(3)		
<教科書・参考書>				
教科書: 授業内で配布する各種資料				
参考書: 『アフォーダンス』佐々木正人著 岩波書店				
『時速250kmのシャトルが見える』佐々木正人 光文社新書				
『新版アフォーダンス』佐々木正人 岩波書店				
他、随時講義内でご紹介します。				

科目番号	33	科目名	心理学概論A	
英文科目名				
大学・短期大学名	聖泉		大学	
連絡先	滋賀県彦根市肥田町720番地			
	TEL :	0749-43-7510	FAX :	0749-43-5201
担当教員	池田 龍也 (人間 学部 講師)			
教室名		会場	聖泉大学	
授業期間	2021年4月9日(金)～2021年7月16日(金) <毎週金曜日> 3 時限・講時 13 : 00 ~ 14 : 30			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	90	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)	10	%	
	その他()		%	
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	対面・遠隔授業の併用予定。ただし、感染状況により変更となる可能性あり。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
この授業では、心理学とはどのような学問なのかを概説します。とくにこの心理学概論Aでは、発達心理学・臨床心理学・パーソナリティ心理学を中心として概観します。なお、後期の心理学概論Bでは認知心理学と社会心理学について概観していきます。				
<到達目標>				
1) 人間の発達過程の概要を説明できる。				
2) 人間の行動およびパーソナリティについて概説できる。				
3) 心理学的な観点から、人間の適応および不適応について説明できる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月9日	オリエンテーション/心理学とは何か		
2	4月16日	臨床心理学を中心とした心理学史		
3	4月23日	行動と内的過程1: 学習と行動の獲得		
4	4月30日	行動と内的過程2: 行動の変容		
5	5月7日	行動と内的過程3: 欲求と感情		
6	5月14日	行動と内的過程4: パーソナリティと知能		
7	5月21日	心身の発達1: 青年期までの発達過程		
8	5月28日	心身の発達2: 青年期以降の発達過程		
9	6月4日	心身の発達3: セクシャリティと発達の関連		
10	6月11日	正常と異常1: 憂うつな気分		
11	6月18日	正常と異常2: 摂食行動		
12	6月25日	正常と異常3: ストレス		
13	7月2日	心理療法1: 意識と無意識		
14	7月9日	心理療法2: 認知と行動		
15	7月16日	心理療法3: 集団を想定した方法		
<教科書・参考書>				
適宜、指示します				

科目番号	34	科目名	発達心理学	
英文科目名				
大学・短期大学名	聖泉		大学	
連絡先	滋賀県彦根市肥田町720番地			
	TEL :	0749-43-7510	FAX :	0749-43-5201
担当教員	池田 龍也 (人間学部 学部 講師)			
教室名		会場	聖泉大学	
授業期間	2021年9月29日(水)～2022年1月19日(水) <毎週水曜日> 2 時限・講時 10 : 40 ~ 12 : 10			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	90		%
	レポート試験(期末)			%
	平常点(出席・授業態度)	10		%
	その他()			%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	対面・遠隔授業の併用予定。ただし、感染状況により変更となる可能性あり。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
この授業では、ヒトの誕生から死までの各発達段階における発達課題および発達上の特徴を概観します。また発達に関連し得る危機および問題を説明します。				
本授業は人間学部の基盤科目であり、必修科目でもあります。確実に単位を取得できるよう励んでください。またこの授業は、公認心理師受験資格取得のための必修科目です。				
<到達目標>				
1) 人間の発達過程およびその特徴について説明できる。				
2) それぞれの発達段階において生じやすい問題や障害について理解し、説明できる。				
3) 上記 1) および 2) を踏まえた生涯発達の観点から、人間の一生を捉えることができる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月29日	オリエンテーション/発達心理学とは何か		
2	10月6日	子供の発達1: 胎児期・新生児期		
3	10月13日	子供の発達2: 乳児期		
4	10月20日	子供の発達3: 幼児期前期		
5	10月27日	子供の発達4: 幼児期後期1		
6	11月10日	子供の発達5: 幼児期後期2		
7	11月17日	子供の発達6: 児童期1		
8	11月24日	子供の発達7: 児童期2		
9	12月1日	子供の発達8: 社会性とコミュニケーション		
10	12月8日	青年期の発達1: 青年期前期		
11	12月15日	青年期の発達2: 青年期後期		
12	12月22日	成人期と中年期の発達		
13	1月5日	老年期の発達		
14	1月12日	発達と発達障害		
15	1月19日	児童虐待とアタッチメント		
<教科書・参考書>				
教科書: 無糖 隆・岡本祐子・大坪治彦(編)(2009)『よくわかる発達心理学[第2版]』(ミネルヴァ書房)				
ISBN: 9784623053797				
参考書: 適宜、指示します				

科目番号	35	科目名	知覚・認知心理学	
英文科目名				
大学・短期大学名	聖泉		大学	
連絡先	滋賀県彦根市肥田町720番地			
	TEL :	0749-43-7510	FAX :	0749-43-5201
担当教員	鈴木 雅洋 (人間 学部 准教授)			
教室名		会場	聖泉大学	
授業期間	2021 年 4 月 12 日 (月) ~ 2021 年 7 月 26 日 (月) <毎週 月曜日> 5 時限・講時 16 : 20 ~ 17 : 50			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験 (筆記)	70		%
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)			%
	その他 (復習課題)	30		%
別途負担費用	なし		あり () 円	
その他特記事項	対面・遠隔授業の併用予定。ただし、感染状況により変更となる可能性あり。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
我々が外界からの情報をどのように処理しているのかについて、見る・聞くといった知覚段階から、注意・記憶・思考といった認知段階にいたるまでを概説する。				
この科目は、公認心理師受験資格取得のための必修科目である。				
<到達目標>				
知覚・認知に関する心理学の基本的知見を理解できる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 12 日	感覚の種類と構造		
2	4 月 19 日	感覚・知覚の基本的特性		
3	4 月 26 日	視覚		
4	5 月 10 日	聴覚		
5	5 月 17 日	化学的感覚・体性感覚		
6	5 月 24 日	対象認知		
7	5 月 31 日	感覚・知覚の障害		
8	6 月 7 日	認知の基本的特性		
9	6 月 14 日	記憶のメカニズム①		
10	6 月 21 日	記憶のメカニズム②		
11	6 月 28 日	記憶のメカニズム③		
12	7 月 5 日	注意のメカニズム		
13	7 月 12 日	知識の表象と構造		
14	7 月 19 日	問題解決と推論		
15	7 月 26 日	認知・思考の障害		
<教科書・参考書>				
指定しない				

科目番号	36	科目名	生物学基礎	
英文科目名	Biology Basics			
大学・短期大学名	長浜バイオ		大学	
連絡先	滋賀県長浜市田村町1266番地			
	TEL :	0749-64-8100	FAX :	0749-64-8140
担当教員	岩本 昌子 (バイオサイエンス 学部)			
教室名		会場		
授業期間	2021年4月7日(水)～2021年7月21日(水) <毎週水曜日> 2 時限・講時 11 : 10 ~ 12 : 40			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	0	%	
	レポート試験(レポートの課題は講義の中で発表)	25	%	
	平常点(出席・授業態度)	0	%	
	その他(小テスト)	75	%	
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	※実習科目/フィールドトリップあり			
<講義概要・到達目標>				
高校で「生物学」を十分に履修してこなかった学生に向けた内容である。重要かつ基本的な専門用語を理解し、大学での高度な学びにつなげる。バイオサイエンスに関する幅広い内容にふれて、大学での学習意欲を高める。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月7日	第1回 生物とは何だろうか		
2	4月14日	第2回 細胞の構造		
3	4月21日	第3回 生物を構成する化学成分		
4	4月28日	第4回 遺伝子の発現(1.転写)		
5	5月12日	第5回 遺伝子の発現(2.翻訳)		
6	5月19日	第6回 DNAの複製		
7	5月26日	第7回 酵素と代謝		
8	6月2日	第8回 植物の光合成		
9	6月9日	第9回 細胞周期と細胞分化		
10	6月16日	第10回 生殖(配偶子形成と受精)		
11	6月23日	第11回 動物の発生		
12	6月30日	第12回 多細胞生物の自己維持		
13	7月7日	第13回 免疫のしくみ		
14	7月14日	第14回 遺伝のしくみと遺伝病		
15	7月21日	第15回 生物進化と生物多様性		
<教科書・参考書>				
【テキスト】南雲保 編「やさしい基礎生物学」羊土社、【参考文献】和田勝 著「基礎から学ぶ 生物学・細胞生物学」第2版 羊土社、中村桂子ら 訳「エッセンシャル 細胞生物学」第4版 南江堂、都筑幹夫 編「現代生命科学の基礎 ー遺伝子・細胞から進化・生態までー」教育出版、(特に、高校で生物を履修していない学生の自習に)				

科目番号	37	科目名	基礎微生物学	
英 文 科 目 名	Basic Microbiology			
大学・短期大学名	長浜バイオ		大学	
連 絡 先	滋賀県長浜市田村町1266番地			
	TEL :	0749-64-8100	FAX :	0749-64-8140
担 当 教 員	向 由起夫・大島 淳 (バイオサイエンス 学部)			
教 室 名	WEB動画配信	会場		
授 業 期 間	2021 年 4 月 日 () ~ 2021 年 7 月 日 () <毎週 曜日> 時 限・講 時 : ~ :			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定 期 試 験 (筆 記)	0	%	
	レ ポ ー ト 試 験	100	%	
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)	0	%	
	そ の 他 ()	0	%	
別 途 負 担 費 用	なし		あり()円	
そ の 他 特 記 事 項	※実習科目/フィールドトリップあり			
<講義概要・到達目標>				
<p>本講義では、肉眼で見ることのできない微小生物発見の歴史から、微生物の分類法、純粋分離法、培養法、染色法と各種顕微鏡による観察、微生物の栄養学的性質と増殖、構造と機能の違い、環境因子の増殖への影響といった微生物研究のための基本技術を概説し、自立増殖できる生命の中で最も基本となる微生物について理解を深める。更に微生物における物質生産、環境浄化そして自然界での物質循環における役割なども概説する。</p> <p>下記<授業スケジュール>の月日はWEB動画配信予定日です。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 6 日	第1回 微生物の世界 (Web授業)		
2	4 月 13 日	第2回 微生物の取り扱い方 (Web授業)		
3	4 月 20 日	第3回 エネルギーの獲得方法 (Web授業)		
4	4 月 27 日	第4回 微生物の生育 (Web授業)		
5	5 月 11 日	第5回 細菌の分類Ⅰ (Web授業)		
6	5 月 18 日	第6回 細菌の分類Ⅱ (Web授業)		
7	5 月 25 日	第7回 微生物と抗生物質 (Web授業)		
8	6 月 1 日	第8回 ウイルス (Web授業)		
9	6 月 8 日	第9回 遺伝子操作における微生物の利用 (Web授業)		
10	6 月 15 日	第10回 アルコール発酵 (Web授業)		
11	6 月 22 日	第11回 アミノ酸の生産 (Web授業)		
12	6 月 29 日	第12回 微生物の殺菌 (Web授業)		
13	7 月 6 日	第13回 極限環境微生物 (Web授業)		
14	7 月 13 日	第14回 微生物による元素循環 (Web授業)		
15	7 月 20 日	第15回 微生物による排水処理 (Web授業)		
<教科書・参考書>				
【テキスト】「微生物への誘い」山中健生著 培風館				
【参考文献】適宜指示する。				

科目番号	38	科目名	遺伝子工学	
英文科目名	Genetic Engineering			
大学・短期大学名	長浜バイオ		大学	
連絡先	滋賀県長浜市田村町1266番地			
	TEL :	0749-64-8100	FAX :	0749-64-8140
担当教員	大島 淳 (バイオサイエンス 学部)			
教室名		会場		
授業期間	2021 年 10 月 1 日 (金) ~ 2022 年 1 月 14 日 (金) <毎週 金曜日> 1 時限・講時 9 : 30 ~ 11 : 00			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験 (筆記)	0	%	
	レポート試験 (期末)	100	%	
	平常点 (出席・授業態度)	0	%	
	その他 (追加レポートを課す場合がある)		%	
別途負担費用	なし		あり () 円	
その他特記事項	※実習科目/フィールドトリップあり			
<講義概要・到達目標>				
本講義は、近年飛躍的に発展した遺伝子組換え技術の基本的原理について理解を深めると共に、個々の技術の応用範囲についても解説し、遺伝子実験を効果的に進めるための方法論を教育する。具体的には、DNA分子の機能と特性、セントラルドグマへの理解と逆反応の発見並びに工学的応用、DNAの特異的切断と連結、ベクターの種類と性質、組換えDNA技術に用いられる各種制限酵素、修飾酵素の特性と用途、遺伝子クローニング法、細胞導入法に発現法、変異導入法などを具体的な事例と共に解説する。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10月1日	第1回 ゲノム工学の歴史		
2	10月8日	第2回 遺伝子操作を彩る酵素群(制限酵素)		
3	10月15日	第3回 遺伝子操作を彩る酵素群(メチラーゼ)		
4	10月22日	第4回 遺伝子操作を彩る酵素群(ヌクレアーゼ)		
5	10月29日	第5回 遺伝子操作を彩る酵素群(ポリメラーゼ)		
6	11月5日	第6回 その他の修飾酵素		
7	11月12日	第7回 プラスミド		
8	11月19日	第8回 ファージ		
9	11月26日	第9回 宿主と形質転換		
10	12月3日	第10回 遺伝子解析の基礎技術(電気泳動とブロットイング)		
11	12月10日	第11回 遺伝子解析の基礎技術(PCR法)		
12	12月17日	第12回 遺伝子解析の基礎技術(遺伝子配列決定法)		
13	12月24日	第13回 遺伝子のライブラリーとクローニング		
14	1月7日	第14回 遺伝子発現		
15	1月14日	第15回 遺伝子と遺伝子産物の機能解析		
<教科書・参考書>				
【テキスト】基礎から学ぶ遺伝子工学(第2版) 田村隆明 著 羊土社				
【参考文献】「遺伝子工学」野島 博 著 東京化学同人				

科目番号	39	科目名	近江でのSDGsの実践	
英 文 科 目 名	Practice of SDGs in Omi			
大学・短期大学名	長浜バイオ		大学	
連 絡 先	滋賀県長浜市田村町1266番地			
	TEL :	0749-64-8100	FAX :	0749-64-8140
担 当 教 員	蔡 晃植 (バイオサイエンス 学部)			
教 室 名		会 場		
授 業 期 間	2021 年 10 月 10 日 (日) ~ 2021 年 12 月 日 () <毎週 曜日> 時限・講時 : ~ :			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定 期 試 験 (筆 記)	0	%	
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)	0	%	
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)	0	%	
	そ の 他 (各 回 ごとに小テスト、レポート、発表など)	100	%	
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	※実習科目/フィールドトリップあり			
<講義概要・到達目標>				
<p>持続可能な開発目標であるSDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた17の目標から構成される人間、地球および繁栄のための行動計画である。滋賀県は全国に先駆けて、2017年1月にSDGsを県政に取り込むことを宣言した。本科目ではまず、SDGsとは何か学び、SDGsで掲げるの17個の目標とその目標達成への実践例なども学ぶことでSDGsへの理解を深める。また、SDGsでの目標を近江の地で実践していくためにはどのような行動計画を立ててどのように実践していけば良いのかを、グループワークを通してそれぞれが考え、それを皆で共有することで、将来の持続可能な社会の構想実現に寄与するための足がかりを得る。</p> <p>第6回以降の日程は未定。決定次第連絡します。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	10月10日	SDGsとは何か(経済・社会・環境の調和、5つのP、17の目標と169のターゲットの相関、指標)(講義)		
2		滋賀県におけるSDGsへの取り組み、SDGsでの17の目標を達成するための様々な実践例(講義、演習)		
3		竹生島の現状視察とSDGsの実践(フィールドワーク)		
4		竹生島の現状視察とSDGsの実践(フィールドワーク)		
5		竹生島におけるSDGsの実践(グループワーク)		
6	10月 日	SDGsの目標1,2,3,4,5,6とは何か、取り組み例(講義)		
7		SDGsの目標1,2,3,4,5,6に対する意見、滋賀で目標1,2,3,4,5,6を達成することに寄与する取り組み(グループワーク等)		
8		SDGsの目標7,8,9,10,11とは何か、取り組み例(講義)		
9		SDGsの目標7,8,9,10,11に対する意見、滋賀で目標7,8,9,10,11を達成することに寄与する取り組み(グループワーク等)		
10	11月 日	SDGsの目標12,13,14,15とは何か、取り組み例(講義)		
11		SDGsの目標12,13,14,15に対する意見、滋賀で目標12,13,14,15を達成することに寄与する取り組み(グループワーク等)		
12		SDGsの目標16,17とは何か、取り組み例(講義)		
13		SDGsの目標16,17に対する意見、滋賀で目標16,17を達成することに寄与する取り組み(グループワーク等)		
14	12月 日	SDGsにおける経済・社会・環境の調和を体験する①(SDGsカードを利用したグループワーク等)		
15		SDGsにおける経済・社会・環境の調和を体験する②(SDGsカードを利用したグループワーク等)		
<教科書・参考書>				
<p>【テキスト】必要に応じて資料を配付する。【参考文献】沖大幹・小野田真二・黒田かをり・笹谷秀光・佐藤真久・吉田哲郎「SDGsの基礎」(事業構想大学院大学出版部)2018年、村上周三・遠藤健太郎・藤野純一・佐藤真久・馬奈木俊介「SDGsの実践 自治体・地域活性化編」(事業構想大学院大学出版部)2019年、他</p>				

科目番号	40	科目名	子ども学総論		
英文科目名	General Remarks of Child Studies				
大学・短期大学名	びわこ学院大学				
連絡先	びわこ学院大学 教務課				
	TEL :	0748-35-0002	FAX :	0748-23-7202	
担当教員	烏野猛、南 雅則、渡辺 雅幸 (教育福祉 学部 教授、教授、講師)				
教室名	1107(大)講義室	会場	びわこ学院大学		
授業期間	2021年4月8日(木)～2021年7月15日(木) <毎週 木曜日> 3 時限・講時 13 : 00 ～ 14 : 30				
超過時の選考方法	抽選				
成績評価方法	定期試験(筆記)	0	%		
	レポート試験(期末)	0	%		
	平常点(出席・授業態度)	34	%		
	その他(授業での課題(試験含む))	66	%		
別途負担費用	(なし) あり()円				
その他特記事項	3名の担当者の総合評価で行う				
<講義概要・到達目標>					
3人の担当者が、心理学、福祉法学、教育学それぞれの専門領域から「子ども学」の研究方法や内容、課題について概説する。また「子ども」に関わる諸課題について、各々の専門領域での検討枠組みの基本的理解をおさえたうえで、その枠組みを超えたアプローチ方法について考察を行う。オムニバス形式であるものの、ディベートや、グループディスカッションを踏まえた講義を展開する。					
①「子ども学」の概要について説明できる。 ②心理学、社会福祉学、教育学の各分野で用いられる基礎的な用語・概念について説明できる。 ③「子ども」に対し、学術的背景を踏まえて対応するための基礎的な知識や考え方・態度を身につけることができる。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	4月8日	導入:授業の概要、子どもの成長と今日的課題			
2	4月15日	対人関係と発達			
3	4月22日	社会性の発達			
4	4月29日	個人と環境のマッチング			
5	5月6日	つまづきの理解と支援			
6	5月13日	「子ども」の今と昔			
7	5月20日	「子ども」の貧困			
8	5月27日	「子ども」主体の学び			
9	6月3日	子育て支援制度			
10	6月10日	途上国の「子ども」			
11	6月17日	子ども領域における裁判事例①			
12	6月24日	子どもと虐待についての判例考察			
13	7月1日	子どもと親権についての判例考察			
14	7月8日	保育所・幼稚園における事故の判例考察			
15	7月15日	小学校以上の教育現場における事故の判例考察			
<教科書・参考書>					
必要に応じ、適宜、プリント・資料を配布する。講義が始まってから、各教員の指示に従って下さい。					

科目番号	41	科目名	滋賀の環境	
英文科目名	Environment of Shiga			
大学・短期大学名	びわこ学院大学			
連絡先	びわこ学院大学 教務課			
	TEL :	0748-35-0002	FAX :	0748-23-7202
担当教員	佐々木 和之 (教育福祉 学部 非常勤講師)			
教室名	2102(第6)講義室	会場	びわこ学院大学	
授業期間	2021年9月28日(火)～2022年1月25日(火) <毎週火曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30			
超過時の選考方法	抽選			
成績評価方法	定期試験(筆記)	28	%	
	ミニレポート(各授業時に)	48	%	
	平常点(出席・授業態度)		%	
	その他(レポート(博物館見学等))	24	%	
別途負担費用	なし (あり)(博物館見学の観覧料・交通費)円			
その他特記事項	学外授業(琵琶湖博物館見学)は1月上旬頃の土or日曜日に実施予定(授業3回分)			
<講義概要・到達目標>				
近年、環境学習の重要性が高まっている。身近に「環境」をうたうものが溢れる中、この講義では滋賀という場を通じて「環境」を捉え直す。前半では、人間生活と生き物の視点から滋賀の環境を捉え、環境に対する取り組みや、環境の認識について学ぶ。後半では、いかに子ども達へ環境問題を伝えるかをテーマとして、博物館見学なども踏まえながら、演習も行っていく。				
① 環境問題を子ども達へ伝えることをテーマとして、各自が滋賀の環境を認識することができる。				
② 各自が環境への関わり方についての視座を持つことができる。				
③ 身近な環境問題について、複数の視点から問題を捉え、論点を明確に表現できる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月28日	キャンパスで見つける滋賀の自然		
2	10月5日	市民活動と環境		
3	10月12日	環境学習		
4	10月19日	人と環境		
5	10月26日	人と自然		
6	11月23日	環境の認識		
7	11月30日	環境の調べ方		
8	12月7日	グリーン購入運動を通じた環境への関わり		
9	12月14日	環境をテーマとした学習計画		
10	1月上旬日	滋賀県の生物多様性とその保全		
11	1月上旬日	琵琶湖博物館見学		
12	1月上旬日	学びを誘う学習プログラムの立案		
13	1月11日	学習のまとめと評価・授業計画と実施における視点		
14	1月18日	地域の魅力を調べる「地域調べ」		
15	1月25日	地域調べの記録化と活用		
<教科書・参考書>				
講義において適宜提示または配布する。				

科目番号	42	科目名	メンタルトレーニング論		
英 文 科 目 名	Mental Training Theory				
大学・短期大学名	びわこ学院大学				
連 絡 先	びわこ学院大学 教務課				
	TEL :	0748-35-0002	FAX :	0748-23-7202	
担 当 教 員	竹内 早耶香 (教育福祉 学部 講師)				
教 室 名	5201講義室	会場	びわこ学院大学		
授 業 期 間	2021 年 4 月 9 日 (金) ~ 2021 年 7 月 16 日 (金) <毎週 金 曜 日> 3 時 限・講 時 13 : 00 ~ 14 : 30				
超過時の選考方法	抽選				
成 績 評 価 方 法	最 終 レ ポ ー ト				50 %
	小 レ ポ ー ト				50 %
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)				0 %
	そ の 他 ()				0 %
別 途 負 担 費 用	(なし) あり () 円				
その他特記事項					
<講義概要・到達目標>					
<p>本授業では、アスリートの実力発揮やパフォーマンスの向上に関係する様々な心理的現象について理解を深めるとともに、自身の日常生活及び競技に対する姿勢について再考することを目指す。ここでは、心理スキルトレーニング方法の習得はもちろん、スキルトレーニングを通じて自身の心理的課題への克服に取り組む。体験的な理解を深める目的から、講義時に実習を予定している。</p> <p>① メンタルトレーニングの理論的背景を理解し、説明することができる。 ② アスリートが遭遇する、心理的現象に関する知識を習得し、説明することができる。 ③ 日常生活及び競技に対する姿勢について再考する態度を身につけ、自身の生活に応用することができる。</p>					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	4 月 9 日	オリエンテーション			
2	4 月 16 日	メンタルトレーニングの理論的背景			
3	4 月 23 日	メンタルトレーニングの実際① アセスメント			
4	4 月 30 日	メンタルトレーニングの実際② セルフモニタリング			
5	5 月 7 日	メンタルトレーニングの実際③ リラクゼーション			
6	5 月 14 日	メンタルトレーニングの実際④ 目標設定			
7	5 月 21 日	メンタルトレーニングの実際⑤ メンタルマネジメント			
8	5 月 28 日	メンタルトレーニングの実際⑥ メンタル・ブロック			
9	6 月 4 日	メンタルトレーニングの実際⑦ ピークパフォーマンス			
10	6 月 11 日	メンタルトレーニングの実際⑧ 集中力			
11	6 月 18 日	メンタルトレーニングの実際⑨ 行動変容技法			
12	6 月 25 日	メンタルトレーニングの実際⑩ バイオフィードバック技法			
13	7 月 2 日	メンタルトレーニングの実際⑪ フォローアップ			
14	7 月 9 日	心理サポートの実際			
15	7 月 16 日	まとめ			
<教科書・参考書>					
適宜、プリント、資料を配布					

科目番号	43	科目名	レクリエーション論		
英文科目名	Recreation Theory				
大学・短期大学名	びわこ学院大学短期大学部				
連絡先	びわこ学院大学短期大学部 教務課				
	TEL :	0748-35-0002	FAX :	0748-23-7202	
担当教員	山ノ井 勉 (ライフデザイン 学科 講師)				
教室名	2101(第7)講義室	会場	びわこ学院大学短期大学部		
授業期間	2021年4月7日(水)～2021年7月21日(水) <毎週水曜日> 4 時限・講時 14 : 40 ~ 16 : 10				
超過時の選考方法	抽選				
成績評価方法	まとめレポート		30	%	
	中間まとめレポート		30	%	
	平常点(レクリエーションの計画・実践)		40	%	
	その他()		0	%	
別途負担費用	なし (あり)()円				
その他特記事項	レクリエーションの実践において、物品等の購入が必要となる場合がある。				
<講義概要・到達目標>					
社会または地域におけるレクリエーションの意義について、「なぜレクリエーションが必要なのか」を問いかけながら理解を深めていくと同時に、グループワークでの具体的なレクリエーション活動の計画・実践を通して、レクリエーション活動を展開する上での基礎的なスキルを習得します。					
① 現代社会におけるレクリエーションの意義および理念が理解できる。 ② レクリエーション実践のための基礎的なスキルを習得することができる。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	4月7日	オリエンテーション			
2	4月14日	レクリエーションの歴史と人間社会			
3	4月21日	レクリエーションの活動領域			
4	4月28日	日常生活とレクリエーション			
5	5月12日	レクリエーションの参加者と支援者の役割			
6	5月19日	個人・集団のレクリエーション			
7	5月26日	社会福祉におけるレクリエーション活動			
8	6月2日	中間まとめ【授業内試験(レポート)】			
9	6月9日	レクリエーションの企画と実際			
10	6月16日	近年の動向におけるレクリエーションの位置づけと実践①			
11	6月23日	近年の動向におけるレクリエーションの位置づけと実践②			
12	6月30日	レクリエーション活動の実際①			
13	7月7日	レクリエーション活動の実際②			
14	7月14日	レクリエーション活動の実際③			
15	7月21日	授業の振り返り【授業内試験(計画書の作成)】			
<教科書・参考書>					
適宜、プリント、資料を配布					

科目番号	44	科目名	生活と福祉		
英 文 科 目 名	Life and Welfare				
大学・短期大学名	びわこ学院大学短期大学部				
連 絡 先	びわこ学院大学短期大学部 教務課				
	TEL :	0748-35-0002	FAX :	0748-23-7202	
担 当 教 員	山ノ井 勉 (ライフデザイン 学科 講師)				
教 室 名	1107(大)講義室	会場	びわこ学院大学短期大学部		
授 業 期 間	2021 年 9 月 17 日 (金) ~ 2022 年 1 月 21 日 (金) <毎週 金 曜 日> 1 時 限・講 時 9 : 00 ~ 10 : 30				
超過時の選考方法	抽選				
成 績 評 価 方 法	中 間 ま と め 課 題				30 %
	ま と め 課 題				40 %
	平 常 点 (受 講 態 度 等)				20 %
	そ の 他 (レ ポ ー ト)				10 %
別 途 負 担 費 用	(な し) あり () 円				
その他特記事項	授業終了前にミニツツペーパーを実施します。				
<講義概要・到達目標>					
人間の生活において、福祉というのは大変重要な部分を占めていると考えられます。そこで、本講義では、これまでの人間の暮らしに関する社会福祉の理論や歴史等について学びつつ、現在までの生活や福祉に関わる社会制度のあり方や役割等について学びます。また、介護福祉士の資格試験に向けた対策も行う。そのため、振り返りシートの実施や、授業で取り組む課題について能動的な取り組みが必要となります。					
① 生活と福祉との関係について理解し、基本的知識を習得することができる。					
② 少子高齢社会など現代社会の課題を理解し、地域に貢献できる社会人としての基本的な姿勢・態度を身につけることができる。					
<授業スケジュール>					
回	月 日	テーマ・キーワード			
1	9 月 17 日	オリエンテーション			
2	9 月 24 日	生活と福祉			
3	10 月 1 日	社会福祉の理論① 社会福祉と社会保障			
4	10 月 8 日	社会福祉の理論② 社会保障論			
5	10 月 15 日	社会福祉の理論③ 相談支援			
6	10 月 22 日	社会福祉の理論④ 相談支援			
7	10 月 29 日	中間まとめ【授業内試験(筆記)】			
8	11 月 5 日	高齢者に対する支援①			
9	11 月 26 日	高齢者に対する支援②			
10	12 月 3 日	子どもに対する支援①			
11	12 月 10 日	子どもに対する支援②			
12	12 月 17 日	福祉にかかわる諸制度①			
13	1 月 7 日	福祉にかかわる諸制度②			
14	1 月 14 日	福祉にかかわる諸制度③			
15	1 月 21 日	振り返り【授業内試験(レポート)】			
<教科書・参考書>					
適宜、プリント、資料を配布					

科目番号	45	科目名	スポーツバイオメカニクス	
英文科目名	Sport Biomechanics			
大学・短期大学名	びわこ成蹊スポーツ		大学	
連絡先	大津市北比良1204番地			
	TEL :	077-596-8420	FAX :	077-596-8429
担当教員	高橋 佳三 (スポーツ 学部 教授)			
教室名	未定	会場		
授業期間	2021年4月12日(月)～2021年7月21日(水) <毎週金曜日> 時限・講時 15 : 00 ~ 16 : 40			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)	80		%
	平常点(出席・授業態度)			%
	その他(毎回の小テスト)	20		%
別途負担費用	なし			
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
<p>スポーツバイオメカニクスとは、「スポーツにおける運動、ヒト、用具、施設のふるまいを力学的観点から研究するスポーツ科学の基礎的領域の一つ」である。この講義では、様々なスポーツの動作について「動作をバイオメカニクスの観点から考える」ことを学び、スポーツの動作についてより深く観察、考察できるようになることを目的とする。基礎的な力学的計算ができ、動作の力学的な原理・原則を理解できるようになることで、スポーツの動作を力学的な視点で観察し、考察できるようになる。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月16日	スポーツバイオメカニクスとは?(イントロダクション)		
2	4月23日	スポーツ技術とはなにか?		
3	4月30日	速度、ピッチ、ストライド		
4	5月7日	スポーツバイオメカニクスの基礎(1):重心		
5	5月14日	スポーツバイオメカニクスの基礎(2):運動と力		
6	5月21日	スポーツバイオメカニクスの基礎(3):運動量と力積(I)		
7	5月28日	スポーツバイオメカニクスの基礎(4):運動量と力積(II)		
8	6月4日	スポーツバイオメカニクスの基礎(5):仕事と力学的エネルギー		
9	6月11日	スポーツバイオメカニクスの基礎(6):回転運動と慣性モーメント		
10	6月18日	スポーツバイオメカニクスの基礎(7):回転運動と角運動量		
11	6月25日	スポーツバイオメカニクスの基礎(8):流体力1(空気の流れと物体の形状、ボールの回転)		
12	7月2日	スポーツバイオメカニクスの基礎(9):流体力2(水の流れと物体の動き)		
13	7月9日	スポーツバイオメカニクスの基礎(10):良い動きのバイオメカニクスの原則		
14	7月17日	まとめ1:授業の総合解説		
<教科書・参考書>				
<p>教科書は、特に指定しない。 参考文献は次の通り。「スポーツバイオメカニクス」深代千之、桜井伸二、平野裕一、阿江通良 編著、朝倉書店。「スポーツバイオメカニクス20講」阿江通良、藤井範久 著、朝倉書店。「バイオメカニクスで読み解く スポーツ動作の科学」深代千之、川本竜史、石毛勇介、若山章信 著、東京大学出版会。</p>				

科目番号	46前	科目名	地球の歴史と琵琶湖①(前期)	
英文科目名	History of the Earth and Lake Biwa			
大学・短期大学名	びわこ成蹊スポーツ		大学	
連絡先	大津市北比良1204番地			
	TEL :	077-596-8420	FAX :	077-596-8429
担当教員	大井 修吾 (スポーツ 学部 非常勤講師)			
教室名	未定	会場		
授業期間	2021年4月12日(月)～2021年7月21日(水) <毎週 火曜日> 時限・講時 10 : 50 ~ 12 : 30			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	60	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)		%	
	その他(小テスト)	40	%	
別途負担費用	なし			
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
琵琶湖は約400万年の歴史を持つ世界で3番目に古い古代湖であり、古くから人々の生活と密接につながってきた。本講義ではまず最初に約400万年前という時間が地球の歴史にとってどのような時代に位置づけられるのかを学ぶ。そして次に約400万年の琵琶湖の歴史の中で、どのような変化が起こってきたのかを学び、最後に琵琶湖の自然の中で人々の営みがどのように繰り広げられ来たのかを学び、人と自然の関わりがどうあるべきかについて考える。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月13日	地球の生成過程		
2	4月20日	地球の進化と生物の進化		
3	4月27日	地球の進化と地形		
4	5月11日	温暖化と氷河時代		
5	5月18日	日本列島の形成		
6	5月25日	人類の進化と第四紀の環境		
7	6月1日	古琵琶湖層群の遍歴		
8	6月8日	古琵琶湖層群と生物の化石		
9	6月15日	琵琶湖の集水域		
10	6月22日	琵琶湖の生態系とその変遷		
11	6月29日	琵琶湖と人の関わり : 先史時代から古代		
12	7月6日	琵琶湖と人の関わり : 古代から中世		
13	7月13日	琵琶湖と人々の生活		
14	7月20日	琵琶湖の環境問題		
<教科書・参考書>				
教科書はしない。参考文献は以下の通り。 酒井治孝、地球学入門、東海大学出版 在田一則・竹下徹・見延庄士郎・渡部重十、地球惑星科学入門、北海道大学出版 滋賀大学教育学部付属環境教育湖沼実習センター編、びわ湖から学ぶ-人々の暮らしと環境-、大学教育出版 内藤正明 監修、琵琶湖ハンドブック三訂版、滋賀県				

科目番号	46後	科目名	地球の歴史と琵琶湖②(後期)	
英文科目名		History of the Earth and Lake Biwa		
大学・短期大学名		びわこ成蹊スポーツ	大学	
連絡先	大津市北比良1204番地			
	TEL :	077-596-8420	FAX :	077-596-8429
担当教員	大井 修吾 (スポーツ 学部 非常勤講師)			
教室名	未定	会場		
授業期間	2021年9月27日(月)～2022年1月21日(金) <毎週 火曜日> 時限・講時 13 : 10 ~ 14 : 50			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)	60	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)		%	
	その他(小テスト)	40	%	
別途負担費用	なし			
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
琵琶湖は約400万年の歴史を持つ世界で3番目に古い古代湖であり、古くから人々の生活と密接につながってきた。本講義ではまず最初に約400万年前という時間が地球の歴史にとってどのような時代に位置づけられるのかを学ぶ。そして次に約400万年の琵琶湖の歴史の中で、どのような変化が起こってきたのかを学び、最後に琵琶湖の自然の中で人々の営みがどのように繰り広げられ来たのかを学び、人と自然の関わりがどうあるべきかについて考える。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月28日	地球の生成過程		
2	10月5日	地球の進化と生物の進化		
3	10月12日	地球の進化と地形		
4	10月19日	温暖化と氷河時代		
5	10月26日	日本列島の形成		
6	11月2日	人類の進化と第四紀の環境		
7	11月9日	古琵琶湖層群の遍歴		
8	11月23日	古琵琶湖層群と生物の化石		
9	11月30日	琵琶湖の集水域		
10	12月7日	琵琶湖の生態系とその変遷		
11	12月14日	琵琶湖と人の関わり : 先史時代から古代		
12	12月21日	琵琶湖と人の関わり : 古代から中世		
13	1月11日	琵琶湖と人々の生活		
14	1月18日	琵琶湖の環境問題		
<教科書・参考書>				
教科書はしない。参考文献は以下の通り。 酒井治孝、地球学入門、東海大学出版 在田一則・竹下徹・見延庄士郎・渡部重十、地球惑星科学入門、北海道大学出版 滋賀大学教育学部付属環境教育湖沼実習センター編、びわ湖から学ぶ-人々のくらしと環境-、大学教育出版 内藤正明 監修、琵琶湖ハンドブック三訂版、滋賀県				

科目番号	47	科目名	哲学入門		
英文科目名	Introduction to Philosophy				
大学・短期大学名	びわこリハビリテーション専門職			大学	
連絡先	事務センター 学生支援グループ				
	TEL :		0749-46-2311	FAX : 0749-46-2313	
担当教員	堀 寛史 (リハビリテーション 学部 講師)				
教室名	3階 基礎作業実習室	会場	びわこリハビリテーション専門職大学		
授業期間	2021年4月14日(水)～2021年6月9日(水) ＜毎週水曜日＞ 3 時限・講時 13 : 20 ～ 14 : #				
超過時の選考方法	出願書類をもとに選考				
成績評価方法	定期試験(筆記)			—	%
	レポート試験(期末)			80	%
	平常点(出席・授業態度)			20	%
	その他()			—	%
別途負担費用	なし()円				
その他特記事項	全8回授業。授業の基本はアクティブラーニングとし、グループワークによって自分の考えをお互いに話す形式で行う。				
<講義概要・到達目標>					
哲学の本質を初級者向けに解説しながら、哲学史の流れに沿って哲学の概論を講義する。西洋哲学以外の学問分野との関連づけもはかりながら古代ギリシア以来の哲学思想を西洋哲学史の流れに沿って近代の入り口まで紹介し、自分が既に習得しているさまざまな知識とうまく関係づけながら、哲学の歴史と基本用語を習得することを目標とする。それにより、最終的に、履修者自らが自分自身の世界観、人生観を構築する手掛かりを得られるようになることを目指す。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	4月14日	哲学とはなにか① ギリシア哲学における真・善・美について			
2	4月21日	哲学とはなにか② 桃太郎の鬼退治は善なる行動なのか？			
3	4月28日	私とはだれか① 近代哲学の幕開け(デカルトの思想)			
4	5月12日	私とはだれか② 碇シンジが求めた私とはだれなのか？			
5	5月19日	道徳とは何か① カントの悟性と理性			
6	5月26日	道徳とはなにか② アンパンマンはなぜ暴力で解決するのか？			
7	6月2日	概念とはなにか① 意味・理由を知る			
8	6月9日	概念とはなにか② ワンピース(ひとつなぎの大秘宝)は本当にあるのか？			
9	月 日				
10	月 日				
11	月 日				
12	月 日				
13	月 日				
14	月 日				
15	月 日				
<教科書・参考書>					
・教科書：なし(資料を授業中に配布する。)					
・参考書：堀 寛史『痛みの存在意義 臨床哲学と理学療法学の視座』(大学教育出版)					

科目番号	48	科目名	生活の中の数学	
英 文 科 目 名	Mathematics in Daily Life			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連 絡 先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担 当 教 員	荒井 徳充		(瀬田教学部 非常勤講師)	
教 室 名		会場		
授 業 期 間	2021 年 4 月 8 日 (木) ~ 2021 年 7 月 15 日 (木) <毎週 木 曜日> 3 時限・講時 13 : 30 ~ 15 : 00			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	小テスト (数回実施する)	50	%	
	レポート (数回実施する)	50	%	
	平常点 (出席・授業態度)		%	
	その他 ()		%	
別途負担費用	なし		あり ()円	
その他特記事項	小テストの実施やレポートの提出は講義内で指示する。			
<講義概要・到達目標>				
■【講義概要】 受験終了と同時に、数学とはすっかり無縁になってしまう人が多いかもしれない。しかしそうした数学も、実際には深く生活と結びついており、なくてはならないものとなっている。 この講義では、日常生活の中で出会うさまざまな事物や事象について、数学的な考察をし、その数学的な内容を理解し活用できる視点を養っていく。そして何よりも数学を楽しみながらその風景を展望していただきたい。 なお、受講者の状況やその他の理由により、講義内容を変更する場合がある。				
■【到達目標】 日常生活で見られる事物・事象と数学の関連について学び、数学がどのように活用されているか説明することができる。				
■【授業時間外における予・復習等の指示】 予習は特に必要はないが、復習メインで小テストやレポートに備えてほしい。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4 月 8 日	地球を測ろう (三角比の活用)		
2	4 月 15 日	証明してみよう (論理の活用)		
3	4 月 22 日	n進法のしくみ1 (位取り記数法)		
4	4 月 29 日	n進法のしくみ2 (位取り記数法)		
5	5 月 6 日	指数感覚と対数感覚1 (指数関数と対数関数)		
6	5 月 13 日	指数感覚と対数感覚2 (指数関数と対数関数)		
7	5 月 20 日	美術と数学をめぐって (黄金比と白銀比)		
8	5 月 27 日	生活の中の確率1 (確率の活用)		
9	6 月 3 日	生活の中の確率2 (確率の活用)		
10	6 月 10 日	議席はどうやって決まるの? (公平な分配)		
11	6 月 17 日	問題を解こう! (まとめと演習)		
12	6 月 24 日	バーコードの秘密 (読み取りミスの検出)		
13	7 月 1 日	座席替えのはなし (乱列)		
14	7 月 8 日	フラクタル図形の不思議 (自己相似)		
15	7 月 15 日	まとめ		
<教科書・参考書>				
特になし				

科目番号	49	科目名	里山学
英 文 科 目 名	SATOYAMA Studies: The sustainable interaction of nature and humans in landscape		
大学・短期大学名	龍谷	大学	
連 絡 先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5		
	TEL :	077-543-7739	FAX : 077-543-7674
担 当 教 員	宮浦 富保 (全12名) (先端理工 学部 教授)		
教 室 名		会場	
授 業 期 間	2021 年 4 月 12 日 (月) ~ 2021 年 7 月 26 日 (月) <毎週 月曜日> 3 時限・講時 13 : 30 ~ 15 : 00		
超過時の選考方法	書類選考		
成績評価方法	レポート	100	%
	そ の 他 ()		%
別途負担費用	(なし)	あり ()	円
その他特記事項	【履修上の注意】 コロナ禍の状況により、授業の進め方を変更します。manabaの掲示板を利用して指示しますので、頻りにチェックしてください。チェーンレクチャーであるので、すべての講義時間に参加しないと、里山学の全体を理解することができない。		
<講義概要・到達目標>			
■【講義概要】 里山は、人間が長期にわたって手を入れ、自然と多様な形で関わり、自然と共生することによって、人間同士の共存を可能にしてきた場所であった。日本の生物の多様性の一部は里山の存在によって維持されてきたということも明らかになりつつある。ところがエネルギー革命と農業革命のため里山は放置され、都市の膨張とともに開発のターゲットにされてきた。生物多様性を維持し、人間の生活を支え、日本文化の形成にも密接に関連していたと考えられる里山が失われようとしている。「里山学」では、里山の環境、動植物、歴史、里山と文化・制度との関わりなどについて、複数の教員が講義する。			
■【到達目標】 里山といわれる環境について、その歴史や現状を理解し説明することができる。里山を代表とする身近な自然環境と人間との関係について、自分自身の意見を持ち表明することができる。			
■【授業時間外における予・復習等の指示】 コロナ禍の状況により、授業の進め方を変更します。manabaの掲示板を利用して指示しますので、頻りにチェックしてください。			
<授業スケジュール>			
回	月日	テーマ・キーワード	
1	4 月 12 日	里山の歴史と現状	
2	4 月 19 日	里山の環境倫理(村澤真保呂)	
3	4 月 26 日	里山のバイオマス資源	
4	5 月 10 日	環境社会学からみた里山(田中滋)	
5	5 月 17 日	染織文化をささえる有用植物(落合雪野)	
6	5 月 24 日	「里山での児童・幼児教育」(田岡由美子)	
7	5 月 31 日	人と自然の関係～森からの思想(帖地孝人)	
8	6 月 7 日	里山の所有と利用(鈴木龍也)	
9	6 月 14 日	食と文化(川西豪志・山崎英恵)	
10	6 月 21 日	水辺環境と里山(遊磨正秀)	
11	6 月 28 日	里山の昆虫(太田真人)	
12	7 月 5 日	瀬田地域の里山の歴史(林珠乃)	
13	7 月 12 日	里山が放置され、増える生きものと減る生きもの(須藤明子)	
14	7 月 19 日	里山の生物多様性(横田岳人)	
15	7 月 26 日	人の生活と水環境(越川博元)	
<教科書・参考書>			
■【テキスト】講義時間内に教員ごとに指示する。			
■【参考文献】講義時間内に教員ごとに指示する。			
丸山徳次・宮浦富保『里山学のすすめ』(昭和堂)2,310円 (ISBN:9784812207383)			
丸山徳次・宮浦富保『里山学のまなざし』(昭和堂) 2,310円 (ISBN:9784812209165)			
村澤真保呂・牛尾洋也・宮浦富保『里山学講義』(晃洋書房) 2,500円 (ISBN:97847711026339)			

科目番号	50	科目名	環境の科学
英文科目名	Environmental Science		
大学・短期大学名	龍谷大学		
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5		
担当教員	奥田 哲士 (先端理工学部 教授)		
教室名	会場		
授業期間	2021年9月20日(月)～2022年1月17日(月) <毎週月曜日> 2 時限・講時 11 : 00 ~ 12 : 30		
超過時の選考方法	書類選考		
成績評価方法	小テスト	70% ほぼ毎回行う(理由によらず欠席回の再テストは行わない)	
	レポート	30% 毎回行う(欠席回に出題分の提出は認めない)	
別途負担費用	なし あり()円		
その他特記事項	レポートを小テストの一部として行う場合がある。		
<講義概要・到達目標>			
<p>■【講義概要】 環境問題は、鉱毒事件にはじまった公害問題、ダイオキシンなどの微量汚染物質問題、地球温暖化などの生活様式やエネルギー利用を根本的に考え直さなければならないような環境問題と移り変わっている。本講義では、指定テキストを通じて、さまざまな環境問題の概要や本質、実態、対応や取り組みについて基礎知識を深めることに加え、今後どのようにすべきか(ソリューション)についての考察もしてもらう。</p> <p>■【到達目標】 さまざまな環境問題とその対策法の基礎知識を網羅的に身につける事ができ、新たな環境問題の解決法の立案についての基礎を確立できる。</p> <p>■【講義方法】 対面を基本とするが、場合によっては一部をオンラインでの受講や質問(主にオンデマンドとオフィスアワー時の質疑)、あるいはそれらを利用した対面講義とする。 毎回、教科書を10-20ページ毎に予習してもらった上で、最新の情報等を配布資料(PDF)とスライドで補足する(場合によっては音声説明付きの動画なども利用)。</p> <p>■【授業時間外における予・復習等の指示】 予習を徹底した聴講に期待する。</p> <p>■【履修上の注意】 初回にmanaba利用の注意点(追試を行わない事やカンニング扱い事項等)詳しく説明するので、初回、参加できない場合は初回以降、早急に担当教員に直接相談する事。 急、あるいは直前の変更・連絡はmanabaのニュースを予定している。</p>			
<授業スケジュール>			
回	月日	テーマ・キーワード	
1	9月20日	ガイダンス(manaba等オンライン教材の説明と実習含む)、学修内容の概要、環境問題とは	
2	9月27日	環境問題の基本	
3	10月4日	大気・水の循環とエネルギー	
4	10月11日	各種物質の循環	
5	10月25日	マテリアルフロー等	
6	11月1日	各種環境指標・リスク等	
7	11月8日	温暖化の現状	
8	11月15日	温暖化の今後や対策技術等	
9	11月22日	大気環境	
10	11月29日	水環境・土壌環境	
11	12月6日	森林と砂漠化等	
12	12月13日	生物多様性等	
13	12月20日	都市化の問題(場合によってはワークショップも予定)	
14	12月22日	ライフスタイル等(場合によってはワークショップも予定)	
15	1月17日	ソリューション法等、確認小テスト	
<教科書・参考書>			
<p>■【テキスト】テキスト(教科書)の購入が必要である。2回目講義までに、必ず最新の版を入手する事。 西岡秀三ほか『改訂新版 地球環境がわかる』(技術評論社) 1,880円 (ISBN:9784774171814)</p> <p>■【参考文献】 石川宗孝 編著/ 笠文彦 他著『環境読本—環境をいかに学び、いかに対処するか』(電気書院) 2,700円 (ISBN:9784485220160)</p>			

科目番号	51	科目名	社会人類学	
英文科目名	Social Anthropology			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	青木 恵理子 (社会 学部 教授)			
教室名		会場		
授業期間	2021年4月7日(水)～2021年7月21日(水) ＜毎週水曜日＞ 2 時限・講時 11 : 00 ～ 12 : 30			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)	40%		
	レポート試験(期末)	20%		
	平常点(出席・授業態度)	10%		
	その他(小テスト)	30%		
別途負担費用	(なし)		あり()円	
その他特記事項	<p>2021年度はオンライン授業にて実施します。</p> <p>【授業時間外における予・復習等の指示】 復習を必ずしてくる。適宜課外の課題を出すのでがんばってください。</p> <p>【履修上の注意・担当者からの一言】 授業はライブです。皆さんの疑問に思っていること感じていることをぶつけてください。 シラバスはあくまでも目安です。皆さんとのやりとりのなかでダイナミックな授業が実現できることを楽しみにしています。分からないことがあったら、いつでも質問してください。</p> <p>【オフィスアワー・教員との連絡方法】 オフィスアワー：水曜お昼休み 連絡方法：email aoki@soc.ryukoku.ac.jp</p>			
<p>＜講義概要・到達目標＞</p> <p>【講義概要】 異なる文化を生きる人々は何のようにくらしているかということを想像しながら、さまざまな社会や文化のあり方を、人の一生の流れに従って、理解していく。その過程で、同時に二つのことも学修していく。 ①自分の属している、社会的・文化的環境がどのようなものかを理解する。 ②社会人類学のものの見方を学修する。 授業の、終盤では、理論的な理解を深めて、私たちの暮らしている地球上の暮らしを照らし出し、考察をする。</p> <p>【到達目標】 異なる文化や社会での振る舞い方や考え方を理解することにより、目からうろこが落ちる経験をして、文化や社会によって自分の振る舞いや考え方や経験がどのように作られているかを理解する。身近な出来事を、社会人類学の考え方で考察することができる。 全く異なった振る舞い方や考え方を理解するための、想像力を身に着ける。 論理的考えかたを身に着ける。 知的生産の基本技術(たとえば、聞いたことを適切にノートする)を身に着ける。</p> <p>【講義方法】 講義中心。ビデオ、その他映像資料、音響資料を使う予定。アンケート、小テスト、レポートなどを授業に織り交ぜる。聞きながら、理解し、まとめ、ノートを取ることができるよう講義を行う。アンケート、小テスト、レポートで、受講者の理解を丁寧に確かめながら授業をすすめる。</p>				

＜授業スケジュール＞

回	月日	テーマ・キーワード
1	4月7日	人類学・社会人類学・文化人類学〈直感的理解〉—文化
2	4月14日	文化と言語はどのように似ているか？—文化、言語、弁別性
3	4月21日	フィールドワーク、どんな研究方法？
4	4月28日	〈文化/社会〉人類学固有の方法
5	5月12日	フローレス島で「生まれる」
6	5月19日	誕生・出産の文化的多様性 現代日本における出産
7	5月26日	生命と社会 生の変容
8	6月2日	子どもの誕生—「子どもの誕生」近代家族
9	6月9日	大人になる
10	6月16日	ジェンダー・セクシュアリティ
11	6月23日	働くことと 生きること
12	6月30日	病気・不運
13	7月7日	死
14	7月14日	まとめ 質問に答えて
15	7月21日	特別講義:インドネシアの芸能と文化

＜教科書・参考書＞

【参考文献】

波平恵美子編『文化人類学』（医学書院）2,100円（ISBN:9784260013178）
 米山・谷 編『文化人類学を学ぶ人のために』（世界思想社）1,886円（ISBN:4790703886）
 田中・中谷 編『ジェンダーで学ぶ文化人類学』（世界思想社）1,995円（ISBN:4790710963）
 必要に応じその都度示す。

科目番号	52	科目名	環境社会学														
英文科目名	Environmental Sociology																
大学・短期大学名	龍谷		大学														
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5																
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674													
担当教員	脇田 健一 (社会 学部 教授)																
教室名		会場															
授業期間	2021 年 9 月 21 日 (火) ~ 2022 年 1 月 18 日 (火) <毎週 火曜日> 3 時限・講時 13 : 30 ~ 15 : 00																
超過時の選考方法	書類選考																
成績評価方法	定期試験 (筆記)	70	%														
	レポート試験 (期末)	30	%														
	平常点 (出席・授業態度)		%														
	その他 ()		%														
別途負担費用	なし		あり()円														
その他特記事項	<p>【定員】 コロナの状況を鑑み、教室定員を超える申し込みがあった場合、抽選を実施する可能性があります。</p> <p>【授業時間外における予・復習等の指示】 あらかじめ資料を配布した場合は、必ず、資料に目を通して予習をすること。また、宿題は必ず次回の授業時に提出すること。</p>																
<p><講義概要・到達目標></p> <p>【講義概要】 この講義では、第二次世界大戦後の日本社会において発生した様々なタイプの環境問題を、その背景にある社会や経済の変化とともに歴史的に理解しながら、それらの環境問題との格闘のなかから生み出されてきた「被害構造論」、「受益圏・受苦圏論」、「生活環境主義」等の理論的枠組みや概念を学んでいく。</p> <p>【到達目標】 戦後日本の地域社会で生じた環境問題を考えるうえで必要な社会学的な知識や視点を獲得する。</p> <p>【講義方法】 講義形式で行う。教科書と授業中に配布するプリントを用いる。出欠はとらない。 ただし、履修者とコミュニケーションをはかるために、講義の最後に、あるいは宿題として簡単な感想やコメントを書いてもらうことがあるので注意すること(あらかじめ予告しない)。 また、授業期間中にレポートの提出も求める。</p>																	
<p><授業スケジュール></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>月日</th> <th>テーマ・キーワード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>9 月 21 日</td> <td>イントロダクションと環境問題の歴史</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>9 月 28 日</td> <td rowspan="3">公害</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10 月 5 日</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10 月 12 日</td> </tr> </tbody> </table>					回	月日	テーマ・キーワード	1	9 月 21 日	イントロダクションと環境問題の歴史	2	9 月 28 日	公害	3	10 月 5 日	4	10 月 12 日
回	月日	テーマ・キーワード															
1	9 月 21 日	イントロダクションと環境問題の歴史															
2	9 月 28 日	公害															
3	10 月 5 日																
4	10 月 12 日																

5	10月19日	大規模開発
6	10月26日	
7	11月2日	生活環境問題
8	11月9日	
9	11月16日	自然保護
10	11月30日	
11	12月7日	食と農
12	12月14日	
13	12月21日	身近な自然
14	1月11日	
15	1月18日	講義の振り返りとまとめ
<教科書・参考書> 【テキスト】 鳥越皓之・帯谷博明編 『よくわかる環境社会学第2版』（ミネルヴァ書房）3,080円 (ISBN:4623079341)		

科目番号	53	科目名	びわ湖・滋賀学	
英文科目名	Biwa Lake and Shiga Prefecture			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	脇田 健一 (社会 学部 教授)			
教室名		会場		
授業期間	2021年8月31日(火)～2021年9月4日(土) ※サマーセッション集中講義			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)	75	【備考】 レポートの成績により評価する。	%
	平常点(出席・授業態度)	25	【備考】 出席及び取り組みの状況により評価す	%
	その他()			%
別途負担費用	なし		^{あり} (琵琶湖博物館までの交通費と博物館の観覧料については、自己負担とする。)	
その他特記事項	【授業時間外における予・復習等の指示】 特に指定しないが、講義を通して、琵琶湖と滋賀県の間をめぐるとの話題やニュースに関心を持ち、実際のフィールド(現場)を訪れてほしい。 【履修上の注意・担当者からの一言】 講義のコーディネーターは社会学部社会学科教員の脇田健一が担当するが、個々の授業は、滋賀県立琵琶湖博物館の学芸員等が担当する。 【オフィスアワー・教員との連絡方法】 この講義に関する問い合わせや質問については、社会学部社会学科の脇田まで、emailで質問等を行なっていただきたい。脇田のメールアドレスは、以下の通り。 wakita@soc.ryukoku.ac.jp なお、琵琶湖博物館までの交通費と博物館の観覧料については、自己負担とする。詳しくは、初回の授業時に説明する。			
<講義概要・到達目標> 【講義概要】 本講義は、学外の社会教育機関である滋賀県立琵琶湖博物館と龍谷大学社会学部との連携によって行う。 琵琶湖博物館は、「湖と人間」をテーマとする博物館であり、滋賀県草津市の琵琶湖に突き出した烏丸半島にある。6年の歳月をかけて展示をリニューアルを行い、昨年10月にグランドオープンした。本講義は集中講義により実施するが、2021年8月31日～9月2日の3日間をオンライン講義で、9月3日～4日の2日間は琵琶湖博物館の展示を用いて講義を行う。 講義は、滋賀県の特徴について、「琵琶湖」と人の関わりという視点から理解を深めることを目的とする。私たちが通い、あるいは住んでいる滋賀県が持つ個性を理解していく上では、この地域で暮らしてきた人々の産業や日常の文化のありかたを見つめ直し、それらと琵琶湖集水域という環境との密接な関わりについて学ぶことが大切な鍵になるからである。 具体的なトピックとして、琵琶湖の自然と生き立ち、自然と暮らしの歴史、暮らしとつながる自然、水の生き物と暮らしを取り上げ、琵琶湖博物館の新しい調査研究の成果をまじえて解説する。履修者にとって、この講義が実際の琵琶湖・滋賀県のフィールドへと足を運んでみるきっかけとなることを期待している。				

【到達目標】

琵琶湖の生き立ちや自然環境の特徴を把握し、それらと人間との歴史的な関わりを理解する。
滋賀県的生活文化の特徴について、具体的なフィールドの事例を通して理解を深める。

【講義方法】

オンライン講義と、博物館の常設展示室等を活用した講義の組合せで行う。必要な資料等は各回の講師が適宜配布する。

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	【オンライン講義】 2021年8月31日(火)～ 2021年9月2日(木)	オリエンテーション
2		琵琶湖の自然と生き立ち(1)
3		琵琶湖の自然と生き立ち(2)
4		自然と暮らしの歴史(1)
5		自然と暮らしの歴史(2)
6		暮らしとつながる自然(1)
7		暮らしとつながる自然(2)
8		水の生き物と暮らし(1)
9		水の生き物と暮らし(2)
10	【展示による講義】 2021年9月3日(金)～ 2021年9月4日(土)	琵琶湖博物館A展示室見学「湖の400万年と私たち ～琵琶湖の自然と生き立ち～」(課題学習)
11		琵琶湖博物館B展示室見学「湖の2万年と私たち ～自然と暮らしの歴史～」(課題学習)
12		琵琶湖博物館B展示室見学「湖のいまと私たち ～暮らしとつながる自然～」(課題学習)
13		琵琶湖博物館水族展示室見学「湖のいまと私たち ～水の生き物と暮らし～」(課題学習)
14		「おとなのディスカバリー」見学・課題学習
15		まとめと課題レポート作成

<教科書・参考書>**【参考URL】**

滋賀県立琵琶湖博物館 (<https://www.biwahaku.jp/>)

科目番号	54	科目名	まちづくり論	
英 文 科 目 名	Principles and Practices of Community Development			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連 絡 先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担 当 教 員	渡邊 悟史 (社会 学部 専任講師)			
教 室 名		会場		
授 業 期 間	2021 年 9 月 30 日 (木) ~ 2022 年 1 月 13 日 (木) <毎週 木曜日> 1 時限・講時 9 : 15 ~ 10 : 45			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定 期 試 験 (筆 記)			%
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)	60	【備考】 期末レポート、授業レポート	%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)			%
	そ の 他 ()	40	【備考】 グループ発表	%
別 途 負 担 費 用	なし		あり()円	
そ の 他 特 記 事 項	<p>【定員】 コロナの状況を鑑み、教室定員を超える申し込みがあった場合、抽選を実施する可能性があります。</p> <p>【授業時間外における予・復習等の指示】 グループワークでは、具体的な政策提案を目指すため、自らの関心に応じた事前準備を推奨する。</p> <p>【履修上の注意・担当者からの一言】 本科目は、コンソーシアムの単位互換科目であり、他大学生も歓迎する。</p>			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】 本講義では、まちづくりを取り巻く社会環境や理論を概観するとともに、まちを観察し、分析したうえで政策提案を行う力を養う。詳細は講義第一回目に提示する。				
【到達目標】 まちづくりの考え方や取り組み実態を知り、自分事としてのまちづくりを考察し、自らの構想を練り上げ、実現に向けて必要となる能力を磨く。				
【講義方法】 講義、事例聴講、事例の振り返り、ワークショップにより構成する。				
<授業スケジュール>				
回	月 日	テーマ・キーワード		
1	9 月 30 日	オリエンテーション—本年度の講義計画(概要)、評定方針等		
2	10 月 7 日	まちづくりとは何か		
3	10 月 14 日	人口減少とまちづくり		
4	10 月 21 日	まちづくりの事例①		

5	10月28日	まちづくりの事例②
6	11月4日	まちづくりの事例③
7	11月11日	まちづくりの事例④
8	11月18日	まちづくりの事例⑤
9	11月25日	まちづくりの歴史①
10	12月2日	まちづくりの歴史②
11	12月9日	まちづくりの理論①
12	12月16日	まちづくりの理論②
13	12月23日	グループワーク①
14	1月6日	グループワーク②
15	1月13日	グループワーク③
※第04回～第15回の詳細は講義中に指示する。		
<教科書・参考書>		
【参考文献】		
竹山和弘『まちを楽しくする仕事』（水曜社）2,200円（ISBN:4880654418）		

科目番号	55	科目名	コミュニティ論	
英文科目名	Local Community Studies			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	坂本 清彦 (社会 学部 准教授)			
教室名		会場		
授業期間	2021年9月21日(火)～2022年1月18日(火) <毎週 火曜日> 4 時限・講時 15 : 15 ~ 16 : 45			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)		50	【備考】 グループまたは個人で、実地調査や文献検索を行い、その結果を分析して、3500-4500字程度の学期末レポートとして提出。基本的概念の理解度、その応用力、適切な引用を含む文章の質などを評価基準とします。
	平常点 (出席・授業態度)		50	【備考】 授業全体への参加(予習、議論や課題の授業ノートへの記入などの取り組み)姿勢に、「出席」や「自己評価」を加味して評価します。
	その他 ()			%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	<p>【定員】 コロナの状況を鑑み、教室定員を超える申し込みがあった場合、抽選を実施する可能性があります。</p> <p>【授業時間外における予・復習等の指示】 講義で説明する基本概念などを理解するために、学期を通じて文献を読んで簡単なメモを書く課題(宿題)を出します。その内容を確認するためのクイズにも取り組んでもらいます。また、レポートのための文献探索や実地調査も授業外での学習活動として必要となります。</p> <p>【授業の難易度と受講者をお願いしたいこと】 「コミュニティ」という概念は多様で奥行きも深く、理解するのは容易ではありません。正直、難しいと思います。「楽しんで単位とりたい」という人はやめておいた方がいいです。大学で大学らしいちょっと挑戦的で積極的な学びを体験したい人は歓迎です。(難しいとはいえ、きちんと授業に参加し課題をこなしてくれたら、単位はとれます。)</p> <p>一方で、この授業は1回生から4回生まで、そして他学科・他学部・(京都と滋賀の)他大学の学生にも開放していますから、背景、関心、知識、理解度が異なる多様な受講生が集まり、さらにアシスタント、ボランティア、ゲストも加わります。それゆえに、講義を聞いて1人だけで学ぶのではなく、わかったこと、わからないことを共有し、参加者がお互いに補い合って、他の受講生や授業参加者との協働を通じ、積極的に学ぶ場(それこそコミュニティ)としての授業を一緒に創り上げながら理解を進めていこうと考えています。</p> <p>そして、1つ、皆さんをお願いしたい(いや、約束してほしい)ことがあります。それは、わからないことや困ったことがあったら、教員、アシスタントやボランティアに相談してください、ということです。</p> <p>この授業は、内容が難しいことに加えて、対面授業を基本としつつ、オンラインの要素も取り入れて、多少「実験的」なこともやっていますし、状況に応じてやり方を変えていく可能性もあります。</p>			

授業の内容(これはきっとわからないことが出てくると思います)だけでなく、ワークや課題のやり方で不明なことや不安なことがあれば、「こんなことを訊いていいの？」などと思わず質問してください。わからなかった理由が「説明を聞いてなかった、読んでなかった」でも、まあいいです(それを何度も繰り返さないようにしてくださいね)。

ということで、「わからなかったら質問する」と約束してください。

【授業内容の変更について】

講義内容やレポートを含む課題、授業の進め方については、社会情勢やそれを踏まえた大学の方針、学生の理解度や意向などにより、変更することがあります。そうしたことが起きる際の基本的な方針として、変更に伴う受講生への不利益を可能な限り避けるため、①受講生には事前にできるだけ早く変更を知らせる、②受講生の負担を理不尽に増やさない、ことを明確にしておきます。

【オフィスアワー・教員との連絡方法】

毎週火曜日午前中をオフィスアワーとしています。その他、事前にアポイントメントで相談時間を設けます。

資料配布や授業関連の連絡にはManaba、LINE(オープンチャット)とメールを使います。

これらのいずれかから連絡を受け取れるようにしておいてください。

教員のメールアドレスは a17248@mail.ryukoku.ac.jp です。

<講義概要・到達目標>

【講義概要】

あなたにとって「コミュニティ」とはなんですか？あなたにとって必要なものですか？それとも厄介なものですか？

この講義では、

- ・「コミュニティ」にまつわるさまざまな概念や理論を学び、
- ・大学周辺の地域「コミュニティ」について調べ、学んだ概念・理論を適用してその理解を深め、
- ・これらの学習を通じて、今の時代に「コミュニティ」なるものがなぜ必要であると同時に厄介な存在であるのか考察し、
- ・私たちは「コミュニティ」とどう生きていくべきなのかを考えていきます。

この授業には、教員のほか、アシスタントやボランティア、学内外のゲストが参加し、さまざまな形で受講生の皆さんの理解を促すよう働きかけてくれます。

あなたが関わる「コミュニティ」について、自分自身の問題として、個人、グループワークでの議論やレポート作成を通じて、「コミュニティ」についての理解を深めてください。

そして様々な人々とののかわりながら、ただ講義を聞き課題をこなせばいいという受身な姿勢ではなく、積極的な学びの「コミュニティ」としての授業を自分たちで創り上げるつもりで授業に参加してください。

【到達目標】

- ・コミュニティ概念の多様性や複雑性を理解する
- ・多様で複雑なコミュニティに関する概念を現実社会の理解に応用できる
- ・なぜ「コミュニティ」が重視されるのか、批判的に理解し、自分の生き方に生かす心構えをもつ
- ・他の履修生、グループのメンバー、自分のコミュニティの人々と協力し働く姿勢とスキルを身につける

【講義方法】

PowerPoint、資料、映像マテリアルなどを使い、基本的な概念・用語などを講義と、個人やグループでの資料読解、議論などのワーク、リフレクションペーパーを書くなど、口、手、頭を積極的に使って理解してもらいます。

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	9月21日	オリエンテーション: 授業のポリシー・進め方、レポート作成について
2	9月28日	イントロダクション: そもそもコミュニティとは？
3	10月5日	
4	10月12日	コミュニティ(概念)の多様性
5	10月19日	

6	10月26日	
7	11月2日	コミュニティ(概念)の変遷
8	11月9日	
9	11月16日	
10	11月30日	
11	12月7日	コミュニティ(概念)への批判
12	12月14日	コミュニティマネジメント・デザイン
13	12月21日	
14	1月11日	なぜ今「コミュニティ」なのか
15	1月18日	総括・レビュー
<教科書・参考書>		
【参考文献】		
眞鍋貞樹 『コミュニティ幻想を超えて:「善き居場所」の創造』(一藝社) 2,200円 (ISBN:9784863590267)		
船津衛・浅川達人 『現代コミュニティとは何か―「現代コミュニティの社会学」入門』(恒星社厚生閣) 2,484円 (ISBN:9784769914730)		
山崎亮 『コミュニティデザイン―人がつながるしくみをつくる』(学芸出版社) 2,000円 (ISBN:9784761512866)		
バウマン、ジグムント 『コミュニティ―安全と自由の戦場』(筑摩書房) 1,200円 (ISBN:9784480098252)		
広井良典・小林正弥 『コミュニティ―公共性・commons・コミュニティアリズム』(勁草書房) 3,080円 (ISBN:9784326348800)		
伊藤守 [ほか] 『コミュニティ事典』(春風社) 25,000円 (ISBN:9784861105388)		
広井良典 『コミュニティを問いなおす:つながり・都市・日本社会の未来』(筑摩書房) 900円 (ISBN:9784480065018)		
岡檀 『生き心地の良い町 この自殺率の低さには理由(わけ)がある』(講談社) 1,540円 (ISBN:9784062179973)		
指定テキストはありませんが、これら「参考文献」を含む関連文献の一部を読んでもらいます。		

科目番号	56	科目名	社会貢献論	
英文科目名	Social Contributions			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	川中 大輔 (社会 学部 准教授)			
教室名		会場		
授業期間	2021 年 4 月 13 日 (火) ~ 2021 年 7 月 27 日 (火) <毎週 火曜日> 2 時限・講時 11 : 00 ~ 12 : 30			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
		60	【備考】 到達目標(1)(4)に対応して、授業内発表及び期末レポートにおける記述の厚さ、その問題の構造的理解の深度を評価する。	%
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)	40	【備考】 到達目標(2)(3)に対応して、毎授業での「コミュニケーションシート」での授業内容の理解度や各自の見解の論理性／明確性を評価する。 以下に該当した場合は原則不可とする。 1. 期末レポートを提出しなかった場合 2. 授業内発表を行なわなかった場合 3. 出席回数が10回に満たなかった場合	%
	その他 ()			%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	<p>【定員】 コロナの状況を鑑み、教室定員を超える申し込みがあった場合、抽選を実施する可能性があります。</p> <p>【授業時間外における予・復習等の指示】 教室内でのワークがデータに裏付けられるものとなるよう、授業外に個人で必要に応じた情報収集を行うこと。また、読書課題を出した場合は指定個所を読了すること(各回所要時間:1.5時間)。</p> <p>【履修上の注意・担当者からの一言】 受講にあたって、事前に特別な知識や経験は求めない。ただし、グループワーク等の参加型の形式も用いて授業を進めていくため、積極的かつ協力的な参加と、自分の頭で考える力が求められる。また、教室内でのグループワークがデータに裏付けられるものとなるよう、授業外に個人で若しくはグループで、必要に応じた情報収集が求められる。なお、参加型の授業では途中からの参加が難しいため、遅刻・欠席をしないよう、強く求めたい。</p> <p>【オフィスアワー・教員との連絡方法】 ・manaba掲示板やE-mail ・オフィスアワー(木曜日2限/6号館205研究室) ・コミュニケーションペーパー ・授業前後の学生との直接対話</p>			

<講義概要・到達目標>

【講義概要】

私たちの暮らしの中には、様々な困りごとや悩みごとが、それぞれに異なった形で生じている。自らの、或いは他者の「困りごとや悩みごと」を前にして、「何とかしたい」という気持ちが起こってくることも少なくない。みなさんもこれまで生きてきた中で、社会的な問題に対して「ほっといたらア坎のちゃうか…」と思ったことはないだろうか。例えば、大規模災害の際には、非常に多くの人々がそうした思いを胸に抱いて、寄付をしたり、被災地に駆けつけてボランティア活動を行うこととなる。

本講義では、このような思いを行動にうつす「アマチュアの市民」による社会貢献活動を中心に扱う。社会問題はプロフェッショナル(専門職)だけで解決されることはない。「何とかしたい」「ほっとけない」「社会のお役に立ちたい」…といった思いと何かしらの形で結びついた行動によって発揮される市民の力が求められる。では、市民はどのように社会貢献活動への歩みを踏み出せばいいのだろうか。社会貢献活動にはどのような広がりがあるのだろうか(企業による社会貢献も含む)。社会貢献活動は活動する市民に何をもたらすのだろうか。そもそも、「踏み出し」を支えているものは何だろうか。このような問いを手がかりに、社会貢献の学びを開いていく。

なお、本講義は教育やまちづくり等の複数分野のNPOでの実務経験を有する教員が担当しており、その経験を活かして、「現場」の動きの実際や最新動向も積極的に取り扱っていくこととする。

【到達目標】

- (1)社会貢献活動が求められている社会問題を自ら探索していこうとする姿勢を形成する。
- (2)市民の社会貢献活動の形態の多様性を理解する。
- (3)社会貢献活動に関わる「あり方」について自らの考えを明らかとする。
- (4)自らの社会問題意識を掘り起し、自発的な社会貢献活動に向けた素地を形成する。

【講義方法】

講義とワーキングセッションを複合して展開する。ワーキングセッションでは、問題意識を同じくする学生とチームとなって、解決に取り組む社会問題の実態調査や解決策立案に取り組んでもらうこととなる。講義においても双方向性を高めるために、教員の出す問いかけに対して、グループで意見を出し合って発表してもらう機会を適宜設ける。

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	4月13日	「コースオリエンテーション:どのような社会貢献を目指すのか?」 「社会貢献」に対する認識を共有した上で、本コースで目指す社会貢献の方向性を理解する。—社会貢献、下からのイニシアティブ、活私開公
2	4月20日	「なぜ社会貢献をするのか?すすめるのか?(1)」 社会貢献の実践を概観しながら、社会にもたらすものを探る。—自治、NPO、市民政治
3	4月27日	「なぜ社会貢献をするのか?すすめるのか?(2)」 社会貢献で活動している人の声に耳を傾け、社会貢献が人々にもたらすものを探る。—学習/脱学習、人間交際関係の多様化口
4	5月11日	「なぜ社会貢献をするのか?すすめるのか?(3)」 社会貢献の活動の特性を理論的に考察し、個人と社会にもたらすものを整理する。—社会構成主義、バルネラビリティ、リゾーム
5	5月18日	「私の社会貢献が求められているフィールドとは?」 「幸せな社会」とは何かを考えた上で、私の生活から社会問題へのつながりを見いだす。—幸福の加算、不幸の減算、不幸の三要件、アクティブ・ラーニング
6	5月25日	「取り組む問題の現場では何が起きているのか?」 自らが取り組む社会問題を巡る現在の動きを把握する問いを立て、同時にその現状に対する変革の目標を立てる。—社会学の4つの問い、ミッション、ビジョンと成果目標、アクティブ・ラーニング
7	6月1日	「問題のどこに斬り込む必要があるか?」(1) 自らが取り組む社会問題の原因と機会を分析する。—problem talk、solution talk、5W1H、アクティブ・ラーニング
8	6月8日	「問題のどこに斬り込む必要があるか?」(2) 自らが取り組む社会貢献活動の方向性を見いだす。—視野と視点、仮説、コンセプト、アクティブ・ラーニング
9	6月15日	「どのように社会貢献活動はデザインされているか?」 先駆的な社会貢献実践から社会問題解決の発想法について理解する。—「不」への着目、共創、環境デザイン

10	6月22日	「どのような社会貢献活動を行なうのか？」 自らが取り組む社会問題の解決アイデアを練る。—マーケティング分析、ポテンシャル分析、アイデアのつくり方、アクティブ・ラーニング
11	6月29日	「市民は国際問題にどう貢献しうるのか？」 国際協力分野の実践から世界市民としての活動について理解する。—国際福祉、国際貢献、世界市民
12	7月6日	「社会貢献活動プランを発表する！」 自らがデザインした社会貢献活動を発表する。—交感と交響、アクティブ・ラーニング
13	7月13日	「社会貢献と経済をどうつなげるか？」EU型社会的企業がつくりだす経済領域について学び、社会貢献と社会的連帯経済との結びつけ方を理解する。—社会的連帯経済、社会的企業、社会的包摂
14	7月20日	「社会貢献は市民だけが行なうものなのか？」 企業の社会貢献を巡る動向を理解する。—CSR、マルチステークホルダーエンゲージメント、プロボノ
15	7月27日	「総括：社会貢献の『これから』の課題は何か？」 社会貢献活動の過去と現在の動向を理解し、未来に向けてどのようなチャレンジが望まれているのかを理解する。—シティズンシップ、公共圏、市民社会、協働ガバナンス

<教科書・参考書>

【参考文献】

加藤哲夫 『市民の日本語』 (ひつじ書房)
加藤哲夫 『市民のネットワーキング』 (メディアデザイン)
J.リップナック+J.スタンプス 『ネットワーキング』 (プレジデント社)
金子郁容 『ボランティア』 (岩波書店)
渥美公秀 『ボランティアの知』 (大阪大学出版会)
桜井政成 『コミュニティの幸福論』 (明石書店)
宮垣元編 『入門ソーシャルセクター』 (ミネルヴァ書房)
西村仁志編 『ソーシャル・イノベーションが拓く世界』 (法律文化社)
寛裕介 『ソーシャルデザイン実践ガイド』 (英治出版)
寛裕介 『持続可能な地域のつくり方』 (英治出版)
ソーシャルデザイン会議実行委員会 『希望をつくる仕事』 (宣伝会議)
グリーンズ編 『ソーシャルデザイン』 (朝日出版社)
グリーンズ編 『日本をソーシャルデザインする』 (朝日出版社)
齋藤慎 『世界をよくする簡単な100の方法』 (講談社)
鬼丸昌也 『僕が学んだゼロから始める世界の変え方』 (扶桑社)
藤井敦史・原田晃樹・大高研道編 『闘う社会的企業』 (勁草書房)
谷本寛治編 『ソーシャル・エンタープライズ』 (中央経済社)
紫牟田伸子・フィルムアート社編 『日本のシビック・エコノミー』 (フィルムアート社)
関正雄 『SDGs経営の時代に求められるCSRとは何か』 (第一法規)
日本財団編 『企業と震災』 (木楽舎)
佐藤真久・関正雄・川北秀人編 『SDGs時代のパートナーシップ』 (学文社)
小崎哲哉・Think the Earth編 『続・百年の愚行』 (Think the Earth)
河合雅司 『未来の年表2』 (講談社現代新書)
その他、授業内に適宜紹介する。

【参考URL】

<https://greenz.jp/>

科目番号	57	科目名	植物生理・生化学 I	
英文科目名	Plant Physiology and Biochemistry I			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	古本 強 (農 学部 教授)			
教室名		会場	龍谷大瀬田学舎	
授業期間	2021 年 9 月 22 日 (水) ~ 2022 年 1 月 19 日 (水) <毎週 水曜日> 1 時限・講時 9 : 15 ~ 10 : 45			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)	50	% 資料の持ち込みは認めない。	
	レポート試験(期末)	20	% 復習の助けとしてレポートを2回程度課します。内容は研究者の履歴などの文章を読んだ感想文である事が多い。	
	平常点(出席・授業態度)	15	% 講義中における質疑応答等、積極的な姿勢を評価する。	
	(小テスト) その他 注意事項	15	% 講義の最後にアンケートを実施します。 小テストやレポートを課さない場合があります。その場合は、平常点を50%として成績評価を行うこととする。また、コロナの影響で期間を通じてオンライン講義の場合には、定期試験を行いません。	
別途負担費用	(なし)		あり()円	
その他特記事項	高校で生物学と化学を履修していない人は、講義に並行して生物学基礎の受講、高校生物、化学の自習を薦める。 授業の最後に、授業資料の視聴を確認するために実施するアンケートへの参加状況をもって出席とし、この評価をもって授業の2/3以上出席した者を最終評価の対象とする。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
近年の分子生物学、細胞生物学、結晶構造学の急速な進展により、植物における多くの重要な生理生化学的現象が分子レベルで理解できるようになりました。本講義では、「生きている」ということを「(細胞の活動エネルギーとなる)ATPを生産できる」という観点から捉え、主に植物がどのようにATPを生産しているのかを中心に、細胞レベル・タンパク質レベル・分子レベルの複数のレベルで、多角度から解説します。				
最初に細胞構造の解説および各種代謝について基礎的な事項から解説し、後半では特に生命現象を示す分子レベルでの事象(タンパク質の構造変化と機能の相関)を中心に、代謝の制御機構に触れつつ、できるだけ平易に講述します。				
<到達目標>				
まず、全ての生命の最小単位である「細胞」を理解することを目指します。ついで、細胞機能を支える代謝や膜の機能を理解し、多くのタンパク質の機能やその調節機構を認識することで、生命現象が精緻で巧妙な分子機構に基づいていることを学びます。植物の基本機能である光合成や呼吸などの生化学的現象を分子レベルで説明できるようになることを目標とします。				
<講義方法>				
パワーポイントでの講義が中心です。必要最低限の資料はプリントアウトし、配布します。授業の振り返りをアンケートとして回収して、そのアンケートの中から理解が不足している点などを追加で説明するなど、十分に授業についてきているかをモニターしながら進めます。				
<授業時間外における予・復習等の指示>				
配布プリントを復習すること。復習の助けとして講義に関する質問はmanabaの公開期間に受け付けます。				

＜授業スケジュール＞

回	月日	テーマ・キーワード
1	9月22日	ガイダンス 生理生化学とは
2	9月29日	代謝概論 各種反応論
3	10月6日	代謝研究法
4	10月13日	解糖系(1) グルコースからピルビン酸
5	10月20日	解糖系(2) ピルビン酸の行方
6	10月27日	電子伝達系と酸化的リン酸化
7	11月3日	クエン酸回路と他の代謝とのつながり
8	11月10日	代謝の調節と制御
9	11月17日	光合成(1) 光受容
10	11月24日	光合成(2) 光化学系と電子伝達
11	12月1日	光合成(3) 炭素代謝
12	12月8日	光合成(4) C4光合成とCAM型光合成
13	12月15日	物質輸送 輸送タンパク質
14	1月12日	輸送タンパク質のエネルギー収支
15	1月19日	全体のまとめと展望

＜教科書・参考書＞

＜教科書＞

三村 徹郎、鶴見 誠二 編著『植物生理学』（化学同人）3,200円（ISBN:9784759811070）
 高校での生物未履修者にも対応しますが、どうしても難易度が高くなる部分があります。高校生物の資料集や参考書を授業前に読み込んでおく予習を勧めます。オフィスアワーを利用して質問等を受け付けます。

＜参考書＞

HansWater Heldt（金井龍二 訳）『植物生化学』（Springer）8,600円（ISBN:443170857X）
 D・サダヴァ 『大学生物学の教科書 第1巻 細胞生物学』（Blue Backs）1,300円
 (ISBN:9784062576727)
 芦原坦・加藤美砂子 『代謝と生合成 30講』（朝倉書店）3,400円（ISBN:9784254177152）
 参考資料としてプリントを配布する。

科目番号	58	科目名	食と嗜好の科学	
英文科目名	Food Science in Palatability			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	山崎英恵、中村元計、高橋拓児、才木 充 (農 学部 教授)			
教室名		会場	龍谷大瀬田学舎	
授業期間	2021年9月20日(月)～2022年1月17日(月) <毎週月曜日> 4 時限・講時 15 : 15 ~ 16 : 45			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)	80	% 最終的な理解度を評価する。	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)	20	% 授業態度、各授業ごとに提出する感想・コメント文の内容を評価する。	
	その他(注意事項)		定期試験は対面形式で実施予定であるが、状況によってはオンラインに変更もある。	
別途負担費用	(なし)		あり()円	
その他特記事項	専門的な予備知識は必要ありません。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
食の嗜好性は、食糧生産から食品開発や外食産業まで、食に関わるすべてにおいて重要な要素である。私達の健康維持増進や疾病予防のための食事だけでなく、高齢者の食事、離乳食、病院食、学校給食、アスリートの食事など、様々な制限のある食の局面で、食を介して人々の生活の質(QOL)の向上の鍵を握っている。また、食料自給率の維持・向上や食の伝統・文化の問題の根底にも、食の嗜好性が深く関わっている。食の嗜好性に関わる、おいしさ(palatability)、嗜好(liking)、選択行動(wanting)について、それらの要因を解説するとともに、味覚・嗅覚・食感、食欲調節と満足感などの生理的側面・食の文化としての側面、食に関わる様々な情報の影響、現代社会において食の関わる諸問題と食嗜好の関係について解説する。また、3人のプロの料理人により、日本料理(京料理)を通しておいしさや嗜好性に関わる多面的かつ具体的な内容の講義を展開し、食と嗜好に関する理解を更に深める。				
<到達目標>				
(1)味覚と嗜好、おいしさの相違について理解できるようになる。				
(2)おいしさを構成している要素を理解できるようになる。				
<講義方法>				
スライドと口述による講義を中心とする。場合によっては、オンライン授業を併用することがある。				
<授業時間外における予・復習等の指示>				
授業時間中に適宜指示を行う。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月20日	味覚と嗜好、おいしさについて		
2	9月27日	味覚:基本五味と味を感じるしくみ		
3	10月4日	嗅覚:バニラやキャラメル匂いはなぜ甘い		
4	10月11日	味覚の周辺①:トウガラシはなぜ辛いのか、メントールはなぜ冷たく感じるのか		
5	10月25日	味覚の周辺②:えぐ味、渋み、人工甘味料、人工油脂、人工塩味料		
6	11月1日	おいしさの構造とその構成要素①:生理的なおいしさ、情報のおいしさ		
7	11月8日	おいしさの構造とその構成要素②:食べなれたおいしさ、食文化、報酬系のおいしさ、油脂のおいしさとの報酬系		
8	11月15日	日本料理とはなにか、そのおいしさと嗜好性		
9	11月22日	郷土食と京料理		
10	11月29日	出汁の味わい:日本料理の味付けとおいしさ		
11	12月6日	料理の塩梅		
12	12月13日	期待感と満足感		
13	12月20日	品位とおいしさ		
14	12月22日	おいしさは遺伝しない:次世代への食文化の継承		
15	1月17日	おいしさと持続可能性		
<教科書・参考書>				
<参考書>				
伏木亨『おいしさを科学する』(ちくまプリマー新書 筑摩書房) 778円 (ISBN:4480687440)				
高橋拓児『10品でわかる日本料理』(日本経済新聞出版) 1,650円 (ISBN:4532168783)				

科目番号	59	科目名	日本・京滋の食料と農業	
英文科目名	Food and Agriculture in Japan and the Keiji-area			
大学・短期大学名	龍谷		大学	
連絡先	滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5			
	TEL :	077-543-7739	FAX :	077-543-7674
担当教員	淡路 和則 (農 学部 教授)			
教室名		会場	龍谷大瀬田学舎	
授業期間	2021年9月30日(木)～2022年1月13日(木) <毎週木曜日> 2 時限・講時 11 : 00 ~ 12 : 30			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)	50	%	
	レポート試験(期末)		%	
	平常点(出席・授業態度)	50	%	
	その他 ()		%	
別途負担費用	(なし)		あり()円	
その他特記事項	日本の農業の姿、食の変化の概要を学びながら、京都・滋賀を中心とした近畿地方の農業や食文化を身近に感じ、学びのタネを発見できることを期待します。 リモート講義になる場合、改めて受講上の注意をmanabaで連絡します。			
<講義概要・到達目標>				
<講義概要>				
本講義は前半と後半の二つに分けられる。 前半は、日本農業の基本構造について概観し、日本の食生活の変化と国内農業の展開をたどり、食料自給率の低さに象徴される日本の食料需給の課題について解説する。 後半は、大学の地元である京都・滋賀を中心に近畿地方における農業や地域おこしの取り組みを紹介し、具体的事例を通して農と食の現代的課題を考える。 京都・滋賀を中心に近畿地方において実際に農業や地域おこしに関わっている方々を招聘し、地域の特色を生かした具体的な取り組みについて聞き、積極的に議論を行うことを通じて、農業と社会の関係について学ぶ科目。				
<到達目標>				
(1)日本農業の特徴と問題点を把握する。 (2)京都・滋賀を中心とした近畿地方の農業や食文化の特徴を理解する。 (3)農業が日常生活にどのように関わっているのかを理解する。また、私たちはどのように農業に関わることができるのかを考える。				
<講義方法>				
配布資料やパワーポイントを用いた対面の講義およびディスカッション。 場合によってはリモート講義となる。時間割に従って、manabaを利用して、スライドや資料、動画を配信するので、決められた期間内に受講し、小テストに解答し、コメントシートなどを提出することが求められる。				
<授業時間外における予・復習等の指示>				
講義の際に適宜指示する。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月30日	日本の国土と地勢		
2	10月7日	経済発展と農業の位置づけ		
3	10月14日	日本農業の特徴①:農地		
4	10月21日	日本農業の特徴②:ひと		
5	10月28日	日本農業の特徴③:技術		
6	11月4日	日本農業の特徴④:資本財		
7	11月11日	日本型食生活と食料生産の課題①:食料消費の変化		

8	11月18日	日本型食生活と食料生産の課題②:食をめぐる経済活動
9	11月25日	京都・滋賀の農業概論
10	12月2日	京滋の農と食①:京都の農と食に関わる取り組み事例
11	12月9日	京滋の農と食②:京都の農と食に関わる取り組み事例
12	12月16日	京滋の農と食③:滋賀の農と食に関わる取り組み事例
13	12月23日	京滋の農と食④:滋賀の農と食に関わる取り組み事例
14	1月6日	京滋の農と食⑤:滋賀の農と食に関わる取り組み事例
15	1月13日	まとめと補論
<p><教科書・参考書></p> <p><教科書> 適宜配布する。</p> <p><参考書> 必要な参考文献については、その都度指示する。</p>		

科目番号	60	科目名	経済学特殊講義Ⅱ(金融・証券分析基礎)(E)		
英文科目名	Topics in Economics II Introduction to Financial Analysis(E)				
大学・短期大学名	立命館大学				
連絡先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1				
	TEL :	077-561-4972	FAX :	077-561-3935	
担当教員	三好 秀和 (経済 学部 招聘教員)				
教室名	コーニングハウスI 105	会場	立命館大学BKC(びわこ・くさつ)キャンパス		
授業期間	2021年8月23日(月)～2021年8月28日(土) <夏集中講義Ⅰ> 6月頃受講者に詳細なスケジュールを配布				
超過時の選考方法	出願票に記載の志望理由による選考口				
成績評価方法	定期試験(筆記)				%
	レポート試験(期末)				%
	平常点(出席・授業態度)		100		%
	その他()				%
別途負担費用	なし あり()円				
その他特記事項	<p><講義概要・到達目標></p> <p>【授業の概要と方法】 夏季集中講義である。集中して学ぶことができる。事前登録が必要となるので注意してほしい。講義形式で行う。 証券アナリストの基礎的な内容を講義する。アナリストを目指す学生だけではなく、インベストメントバンキング部門の金融機関や経営企画部門、IR部門の担当者を目指すための基礎知識内容である。また、就職活動を通じて企業と接点をもつことになる学生がこれまでの学習を元に企業活動の実態を理解する上で役立つ授業となる。企業とは何か、その活動を支える資本市場の意義を理論と実例から学ぶ。</p> <p>【受講生の到達目標】 1.金融・証券分析の基礎知識を学ぶことができる。 2.企業の行動原理を理解することができる。 3.現実のトピックスを通して企業活動のダイナミズムを実感できる。</p> <p>【成績評価方法】 授業最終日実施の試験 55%(試験はマークシートによりおこなう。) 日常的な授業における取組状況の評価 45%(授業に積極的に参加したり卓越した発言などは加点することがある。) ※コロナの状況等により、筆記試験に代わってレポート提出となる可能性がある。</p> <p>【授業外学習の指示】 復習に重点を置いて学習してもらいたい。特に授業中に指示するテキストの学習範囲は定期試験に直接結びつくので復習する。講義を聴くだけでは自分の実力とはならない。手を動かし、電卓をたたいて初めて習得できるものと心得る。ゲスト講師の予定により授業内容が前後する可能性があることを了解すること。</p> <p>【受講および研究に関するアドバイス】 積極的に努力し復習することを奨励したい。経済や金融は現実の世界で動いている。日々変動する金融理論は机上の空論ではない。また、就職時期になって対策を立てるようなことでは心もとない。経済の基礎的な知識は大学生の早い時期にしっかりと身に付けておくことと視野を広げる意味でもよい。</p>				

＜授業スケジュール＞

回	月日	テーマ・キーワード
1	8月23日	(1)ガイダンス 就職活動と通じて企業を知る意義、上場会社と非上場会社、金融機関と事業会社、リテールとホールセールのちがいを理解する (2)株式市場と理論 株式の評価、DDM、収益率、効率的市場仮説、予測と情報、EPS、PER、PBR、 (3)債券市場と理論 金利と将来価値、期待リターンとリスク、資産評価、DCM、定率成長キャッシュフローの評価、債券の評価 (4)設備投資と会社経営 コーポレートファイナンスとは、内部収益率、ハードルレート、資本コスト、期間回収法 (5)IR入門と資本市場 証券投資の意義と機能、経済と金融、証券市場、金利とリターン、企業金融と財務分析
2	8月24日	(6)アセット・アロケーション入門Ⅰ 分散効果、ポートフォリオ理論 (7)アセット・アロケーション入門Ⅱ CAPMと資本コスト (8)機関投資家と個人投資家 機関投資家、年金運用、資産運用プロセス、アセット・アロケーション、資産運用の評価、確定拠出年金制度、非課税の効果、運用商品の選択と投資教育、ライフサイクル、税金、非合理的な投資行動 (9)ファンド入門 不動産投資とREIT、オルタナティブ投資、インフラファンド、ヘッジファンド (10)中間まとめ 資本市場、投資家、企業経営の全体の位置付けを考える。授業の進捗により割愛して講義を進めることもある。
3	8月25日	(11)株式投資入門 株式とは？私たちの生活と株式市場との関連性 (12)外国為替入門 為替市場とは？円キャリー取引とは (13)債券投資入門 国債、社債、格付け (14)トピックス コーポレートガバナンスコード、ステewartシップコードやビットコイン、ブロックチェーン、AIなどのトピックス。ただし、テキストの進捗により割愛して講義を進めることもある。
4	8月26日	(15)デリバティブ入門とテスト フォワード、フューチャー、オプションとは
5	8月27日	
6	8月28日	

＜教科書・参考書＞

【教科書】

- ・『アナリスト基礎講座第1.2分冊』日本証券アナリスト協会：初回講義で案内する
- ・『日本経済新聞』日本経済新聞社
- ・『銀行・証券・保険業界のビジネスモデルで学ぶ 金融キャリアの教科書』三好秀和(経済法令研究会 9784766833461)

【参考書】

『ファンドマネジメント大全』三好秀和編著(同友館 9784496050312)

【参考書(備考)】

多くの運用会社で利用されている実務書である。学生には運用会社の業務内容を知る上で有益であるが参考程度で購入する必要はない。3版で品薄状況であるため図書館で貸し出しを受けるのがよい。

【参考になるwwwページ】

日本証券アナリスト協会のWEBにはアナリスト講座の申込みだけではなく、企業のIRセミナーを学生に公開している。学生会員として登録すれば経営者を身近に感じる事が可能となる。

(<http://www.saa.or.jp/>)

科目番号	61	科目名	情報技術と社会(TA)	
英文科目名	Information Technology and Society (TA)			
大学・短期大学名	立命館 大学			
連絡先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1			
	TEL :	077-561-4972	FAX :	077-561-3935
担当教員	萩原 啓 (情報理工 学部 教授)			
教室名	コラーニングハウス I 109 / Web (manaba+R)	会場	立命館大学BKC(びわこ・くさつ)キャンパス	
授業期間	2021 年 4 月 12 日 (月) ~ 2021 年 7 月 19 日 (月) <毎週 月曜日> 5 時限・講時 16 : 20 ~ 17 : 50 ※ただし、本学の学年暦により第8回目の授業は6/5(土)となる。			
超過時の選考方法	出願票に記載の志望理由による選考口			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)	100		%
	その他 ()			%
別途負担費用	(なし) あり () 円			
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
【授業実施形態】 第1回をWEB授業(オンデマンド)、第2回～第15回を対面にて実施。(受講登録の結果、受講者が教室定員の50%を超えた場合、受講者を学生証番号が奇数のグループと偶数のグループに分ける方法等で、対面出席のグループとWEB配信のグループに分け、2グループを入れ替える出席調整をする場合がある。それでも身体的距離が十分に確保できない場合は、全員「WEB」授業に切り替える場合がある。)				
【授業の概要と方法】 社会は急速に情報化社会に移行している。すなわち、大量生産による効率向上を目指した社会から、個性化重視の情報化社会に移りつつある。 本科目では、情報化社会を支える情報技術について学ぶとともに、情報技術によって人々の社会生活がどのように変わってきているのかを、具体的な例をあげて考察する。				
【到達目標】 1.情報社会を支えるコンピュータおよびネットワークの基本的な仕組みを理解し、説明できる。 2.情報技術を活用した製品やサービスが社会に与える影響について理解し、説明できる。 3.情報社会の進展にともなう課題とその対策について理解し、説明できる。				
【成績評価方法】 平常点評価。小テスト、レポート課題を課す。登校が困難な事情のある学生には別途指示を行うので申し出ること。				
【受講および研究に関するアドバイス】 めまぐるしく変遷している情報社会について興味と問題意識を持って学習してください。				

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	4月12日	イントロダクション:情報技術の発展と社会へのインパクト
2	4月19日	情報技術の基礎(1):コンピュータとソフトウェアの基礎
3	4月26日	情報技術の基礎(2):コミュニケーションネットワークの基礎
4	5月10日	情報技術の基礎(3):インターネットの発展(1)
5	5月17日	情報技術の基礎(4):インターネットの発展(2)
6	5月24日	情報技術の基礎(5):インターネットの発展(3)
7	5月31日	情報社会の可能性(1):IT革命とその影響
8	6月5日	情報社会の可能性(2):企業と情報システム
9	6月7日	情報社会の可能性(3):意思決定と企業経営
10	6月14日	情報社会の可能性(4):eビジネス
11	6月21日	情報社会の可能性(5):暮らしの中のIT
12	6月28日	情報社会の可能性(6):情報社会のこれから
13	7月5日	情報社会の影(1):情報社会の危険性
14	7月12日	情報社会の影(2):情報セキュリティの技術
15	7月19日	情報社会の影(3):情報倫理

<教科書・参考書>

【教科書】

毎回レジュメを配布する

【参考書】

『インターネットの光と影Ver.6』情報教育学研究会(IEC)情報倫理教育研究グループ(編集)(北大路書房:978-4-7628-3006-8)

『インターネットビジネス概論 第2版』片岡信弘、工藤司、石野正彦、五月女健治(共立出版:978-4-320-12434-9)

【参考になるwwwページ】

授業中に適宜紹介するのでぜひアクセスしてみてください。

科目番号	62	科目名	生命科学概論(M)	
英 文 科 目 名	Introduction to Life Sciences (M)			
大学・短期大学名	立命館 大学			
連 絡 先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1			
	TEL :	077-561-4972	FAX :	077-561-3935
担 当 教 員	加藤 稔 ほか7名 (生命科 学部 教授)			
教 室 名	コラーニングハウスI 101	会場	立命館大学BKC(びわこ・くさつ)キャンパス	
授 業 期 間	2021 年 4 月 12 日 (月) ~ 2021 年 7 月 19 日 (月) <毎週 月曜日> 5 時限・講時 16 : 20 ~ 17 : 50 ※ただし、本学の学年暦により第8回目の授業は6/5(土)となる。			
超過時の選考方法	出願票に記載の志望理由による選考口			
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)			%
	レ ポ ー ト 試 験 (期 末)			%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)		100	%
	そ の 他 ()			%
別 途 負 担 費 用	(な し)		あり()円	
そ の 他 特 記 事 項				
<講義概要・到達目標>				
【授業の概要と方法】 21世紀は『生命科学』の世紀といわれる。これは、20世紀に急速に蓄積した“生物に対する知識”を基盤にして、21世紀には人類の福祉に役立つ技術が開発され、実用化されるであろうことへの期待の表われである。この分野は人間を含む生物(生命体)を研究・実験の対象にするものであり、研究者ならびに技術者には高い倫理観が求められる。本講義は、生命科学部での導入科目として位置づけ、生命科学部の各学科における学問の形態や技術動向等について概観するとともに、研究者・技術者の役割と責任についても講義する。なお、幅広い話題を提供するために、オムニバス形式の講義とする。				
【到達目標】 生命科学の現場にいる人たちの研究動機およびに社会から求められる規範に触れることにより、どのように問題を理解し対処すべきか、判断するための基盤を獲得する。				
【成績評価方法】 ・科目全体としての検証テストは行わない ・レポート課題を適宜提示する ・小テストを適宜実施する ・質疑応答等、講義への積極的な参加を評価に加味する				

＜授業スケジュール＞

回	月日	テーマ・キーワード
1	4月12日	加藤稔:「授業の概要と導入」
2	4月19日	北村健太郎:「生命科学と社会」1
3	4月26日	北村健太郎:「生命科学と社会」2
4	5月10日	高木一好:「応用化学関連テーマ」1
5	5月17日	高木一好:「応用化学関連テーマ」2
6	5月24日	川村晃久:「生命医科学関連テーマ」1
7	5月31日	川村晃久:「生命医科学関連テーマ」2
8	6月5日	久保幹:「生物工学関連テーマ」1
9	6月7日	久保幹:「生物工学関連テーマ」2
10	6月14日	高橋卓也:「生命情報学関連テーマ」1
11	6月21日	高橋卓也:「生命情報学関連テーマ」2
12	6月28日	宮崎栄二:「特許」
13	7月5日	中川浩行:「工学倫理」1
14	7月12日	中川浩行:「工学倫理」2
15	7月19日	加藤稔:「授業の統括」

＜教科書・参考書＞

【教科書】

特に定めない。

【参考書】

＜1回目講義用＞

『大学生になるきみへ: 知的空間入門』中山茂著 (岩波書店 978-4-0050-0452-2)

＜2-3回目講義用＞

『障害学への招待: 社会、文化、ディスアビリティ』石川准, 長瀬修編著 (明石書店 978-4-7503-1138-8)

『身体と境界の人類学』浮ヶ谷幸代著 (春風社 978-4-8611-0244-8)

『出生前診断を受ける受けない誰が決めるの? —— 遺伝相談の歴史に学ぶ』山中美智子, 玉井真理子, 坂井律子著 (生活書院 978-4-8650-0074-0)

＜6-7回講義用＞

『はじめての研究生活マニュアル』西澤幹雄著 (化学同人 978-4-7598-1597-9)

＜10-11回目講義用＞

『技術者による実践的工学倫理: 先人の知恵と戦いから学ぶ』中村収三, 近畿化学協会工学倫理研究会共編著 (化学同人 978-4-7598-1557-3)

【参考になるwwwページ】

第2回および第3回の講義を受けるにあたり、以下の論文を事前に読んでおくこと。

＜第2回目講義＞

北村健太郎 2007「血友病患者から見た「神聖な義務」問題」『コア・エシックス』3:105-120

＜第3回目講義＞

北村健太郎 2006「血液利用の制度と技術——戦後日本の血友病患者と血液凝固因子製剤」『コア・エシックス』2:75-87

＜第2回-3回目講義＞

生命科学概論/生命科学と倫理

<http://www.livingroom.ne.jp/t/lse.htm>

その他の回は特になし

科目番号	63	科目名	薬学概論(Y)	
英 文 科 目 名	Introduction to Pharmacy (Y)			
大学・短期大学名	立命館		大学	
連 絡 先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1			
	TEL :	077-561-4972	FAX :	077-561-3935
担 当 教 員	浅野 真司 ほか9名 (薬 学 部 教 授)			
教 室 名	ラルカディア102	会場	立命館大学BKC(びわこ・くさつ)キャンパス	
授 業 期 間	2021 年 4 月 6 日 (火) ~ 2021 年 7 月 20 日 (火) <毎週 火曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30			
超過時の選考方法	出願票に記載の志望理由による選考口			
成 績 評 価 方 法	定 期 試 験 (筆 記)			%
	レポ ー ト 試 験 (期 末)			%
	平 常 点 (出 席 ・ 授 業 態 度)	100		%
	そ の 他 ()			%
別 途 負 担 費 用	なし		あり()円	
そ の 他 特 記 事 項				
<講義概要・到達目標>				
【授業の概要と方法】				
薬学部薬学科に入学した学生に対する「導入科目」と位置づけ、6年間の学び全般について概説する。まず「薬学とは何か」、「薬学科6年制の意味するところ」、「薬学科での学びの全体像」について説明する。そして、「生命の尊厳」、「医療倫理」、「生命倫理」、「薬とは何か」、「どのように作用するか」、「薬は体内でどのような運命をたどるか」、「薬剤師の職務・責任、活動分野」、「薬害」、「医薬品の開発」、「チーム医療とコミュニケーション」、「医薬品開発」、「治験」、「社会保障と保険医療」、「薬剤師として求められる資質」などについて概説する。				
【到達目標】				
A 基本事項				
・薬剤師の使命 医療と薬学の歴史を認識するとともに、国民の健康管理、医療安全、薬害防止における役割を理解し、薬剤師としての使命感を身につける。				
・薬剤師に求められる倫理観 倫理的問題に配慮して主体的に行動するために、生命・医療に係る倫理観を身につけ、医療の担い手としての感性を養う。				
・多職種連携協働とチーム医療 医療・福祉・行政・教育機関及び関連職種の連携の必要性を理解し、チームの一員としての在り方を身につける。				
・自己研鑽と次世代を担う人材の育成 生涯にわたって自ら学ぶことの必要性・重要性を理解し、修得した知識・技能・態度を確実に次世代へ継承する意欲と行動力を身につける。				
B 薬学と社会				
人と社会に関わる薬剤師として自覚を持って行動するために、保険・医療・福祉に係る法規・制度・経済、及び地域における薬局と薬剤師の役割を理解し、義務及び法令を遵守する態度を身につける。				
・薬剤師と医薬品に係る法規 調剤、医薬品等(医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器、再生医療等製品)の供給、その他薬事衛生に係る任務を薬剤師として適正に遂行するために必要な法規とその意義を理解する。				
・社会保障制度と医療経済 社会保障制度のもとで提供される医療と福祉について、現状と課題を認識するとともに、薬剤師が担う役割とその意義を理解する。				
【成績評価方法】				
レポート(3回)を提出する(75%)。 15回目に理解度を確認する試験または、これに替わるものを実施する(25%)。				

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	4月6日	薬学とは何か 担当者:浅野真司
2	4月13日	生命の尊厳 担当者:浅野真司
3	4月20日	医療倫理 担当者:浅野真司
4	4月27日	生命倫理 担当者:北村佳久
5	5月11日	薬とは何か 担当者:田中謙
6	5月18日	薬の作用するプロセス 担当者:天ヶ瀬紀久子
7	5月25日	体内での薬の運命(薬物動態) 担当者:桂敏也
8	6月1日	医薬品開発のプロセス 担当者:鈴木健二
9	6月8日	医薬品の創製と治験 担当者:鈴木健二
10	6月15日	薬剤師の活動分野 担当者:藤田隆司
11	6月22日	薬剤師の職務と責任 担当者:上島智
12	6月29日	薬害 担当者:藤田隆司
13	7月6日	チーム医療とコミュニケーション 担当者:角本幹夫
14	7月13日	社会保障と医療保険 担当者:細木るみこ
15	7月20日	薬剤師と資質、総括 担当者:浅野真司

<教科書・参考書>

【教科書】

教科書は指定しないが、プリント(レジュメ)、参考資料を適宜配布する。

【参考書】

『薬学教室へようこそ』二井将光(講談社 ISBNコード:978-4-06-257931-5(ブルーボックス))

『薬学へのいざない』滝哲也(東京化学同人 ISBNコード:978-4-8079-1289-6)

【備考】

『薬学教室へようこそ』(二井将光著)は、事前に読むことを強く薦める。
個々のテーマに関する参考書等については随時、紹介する。

【参考になる WWW ページ】

薬学教育モデル・コアカリキュラムと本学薬学部科目との対応表

(<https://secure.ritsumei.ac.jp/students/ph2/student/>)

科目番号	64	科目名	スポーツマネジメント論(V)	
英文科目名	Introductory Sports Management (V)			
大学・短期大学名	立命館 大学			
連絡先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1			
	TEL :	077-561-4972	FAX :	077-561-3935
担当教員	長積 仁 (スポーツ健康科 学部 教授)			
教室名	ラルカディア102/Web (manaba+R)	会場	立命館大学BKC(びわこ・くさつ)キャンパス	
授業期間	2021 年 4 月 12 日 (月) ~ 2021 年 7 月 19 日 (月) <毎週 月曜日> 2 時限・講時 10 : 45 ~ 12 : 15 ※ただし、本学の学年暦により第8回目の授業は6/5(土)となる。			
超過時の選考方法	出願票に記載の志望理由による選考口			
成績評価方法	定期試験 (筆記)			%
	レポート試験 (期末)			%
	平常点 (出席・授業態度)	100		%
	その他 ()			%
別途負担費用	(なし)		あり()円	
その他特記事項	<p><講義概要・到達目標></p> <p>【授業実施形態】 ※受講者数と講義室の収容人数によって変更することがある ○対面: 第2・3・6・10~12・14・15回目 ○Web: 第1・4・5・7・8・11・13回目</p> <p>【講義の概要と方法】 スポーツマネジメントとは、スポーツ組織の使命や目的を達成するために行われる人間の活動であり、同時に人々のスポーツライフの質を高め、文化としてのスポーツを振興するために人間の英知を結集させた営みのことである。本講義では、「する・みる・ささえる・つくる」といった人とスポーツのかかわりの多面性を考慮し、公共機関から営利目的の企業までを事例に上げながら、人・組織・社会とスポーツの関係をデザインするために必要な視座に対する理解を深め、それを実践の場で活かすための基礎知識を身につけることを目的とする。</p> <p>【到達目標】 ①スポーツマネジメントの基本的な考え方・基礎知識を習得することができる。 ②スポーツマネジメントが必要とされる多様な領域に対する理解と関心を深めることができる。 ③授業で培った基礎知識を、様々な状況下で適用・応用することができる。</p> <p>【授業の方法】 授業は講義が中心であるが、毎回、授業内容に関する感想・批判・意見・質問を200字程度で提出してもらう。それらの感想を用いて、授業の復習及び授業内容に対する理解を促す。</p> <p>【成績評価方法】 授業で扱った基本概念や用語の説明や、授業で学んだ知識を実社会や想定した状況下において、適用・応用できるかを判断するためのレポート課題の提出を、授業内容に沿って、随時、求める。課題の採点基準は、内容の正確性、文章の構成と論理性に重点を置く。ただし、成績評価の対象は、2/3以上の出席をした受講生に限る。</p>			

<授業スケジュール>

回	月日	テーマ・キーワード
1	4月12日	スポーツマネジメントの視座:組織の成果を意識したマネジメントの基礎知識
2	4月19日	Society 5.0時代におけるスポーツビジネスの潮流:スポーツビジネスを再定義する
3	4月26日	スポーツプロダクト:スポーツの魅力と価値とは?
4	5月10日	サービスマネジメント:サービスの特質とサービスをデザインする考え方
5	5月17日	プロスポーツチームのマネジメント:プロスポーツの構造と仕組み
6	5月24日	プロスポーツチームのビジネス戦略:球団が展開するファンサービスと地域とのタイアップ
7	5月31日	民間フィットネスクラブの経営戦略:業界の構造と成熟期における会員定着戦略
8	6月5日	ニューパブリックマネジメント:PFIと指定管理者制度で変わる施設経営
9	6月7日	スポーツ組織のマネジメント1:組織のビジョンと目標
10	6月14日	スポーツ組織のマネジメント2:組織の構造化
11	6月21日	スポーツ組織のマネジメント3:リーダーシップの系譜
12	6月28日	スポーツ組織のマネジメント4:組織の“らしさ”を形づくる
13	7月5日	スポーツ組織のマネジメント5:学習するスポーツ組織
14	7月12日	スポーツ振興とまちづくり:まちの顔となるスポーツとソーシャル・キャピタルの醸成
15	7月19日	新しい時代に求められるスポーツ環境を考える:隙間から参加者がこぼれ落ちる我が国のスポーツ振興システム

<教科書・参考書>

【参考書】

『スポーツマネジメント』原田宗彦・小笠原悦子(大修館書店 978-4-469-26669-6)

『図とイラストで学ぶ新しいスポーツマネジメント』山下秋二・中西純司・松岡宏高(大修館書店 978-4-469-26804-1)

『スポーツ産業論第6版』原田宗彦(杏林書院 978-4-7644-1588-1)

『よくわかるスポーツマネジメント』柳沢和夫・清水紀宏・中西純司(ミネルヴァ書房 978-4623080144)

上記の書籍は、授業内容の理解を深めるために役立つものであり、また授業内でカバーしきれない内容についての興味・関心を促すものである。

科目番号	65	科目名	衛生学(公衆衛生含む)(V)	
英文科目名	Public Health (V)			
大学・短期大学名	立命館大学			
連絡先	〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1			
	TEL :	077-561-4972	FAX :	077-561-3935
担当教員	金森 雅夫 (スポーツ健康科学 学部 教授)			
教室名	ローニングハウスI 203/Web(manaba+R)	会場	立命館大学BKC(びわこ・くさつ)キャンパス	
授業期間	2021年9月30日(木)～2022年1月13日(木) <毎週木曜日> 4 時限・講時 14 : 40 ~ 16 : 10			
超過時の選考方法	出願票に記載の志望理由による選考口			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)		40	%
	平常点(出席・授業態度)		60	%
	その他()			%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
【授業実施形態】				
<ul style="list-style-type: none"> ・第1回はWebにて行う。 ・第2回～15回までを対面講義とする。 ・事情により、対面での出席ができない学生のために、Zoomによる同時配信を行う。 (第2回目以降、対面での出席ができない場合は、第1回目の授業内及びmanaba+R上のサイトで担当科目教員への連絡先を指示するので、各自事前に連絡を取ること。)				
【授業の概要と方法】				
人間を取りまく環境因子と健康の関連を探求し、病気や死因の構造、疾病リスクと予防医学、疫学の方法について学習する。健康問題を単に個人の問題として捉えるのではなく、集団、社会における問題として理解し、分析する能力を養う。衛生に関する現代の課題を理解し、問題解決に向けた危機管理、国際保健の重要性を知る。				
【受講生の到達目標】				
<ol style="list-style-type: none"> ①環境(気候変動)と健康の関係が理解できる。 ②予防および疫学とその方法について説明ができる。 ③衛生の動向およびリスクファクターについて説明できる。 ④健康日本21および健康づくりのための運動、身体活動基準について説明できる。 ⑤衛生に関する現代の課題を理解し、問題解決に向けた持続可能な社会(SDGs)の目標、国際保健の重要性を知る。 				
【成績評価方法】				
<ul style="list-style-type: none"> ・レポート試験: 40%(学修した日本の衛生・公衆衛生上の課題について、科学的根拠に基づいて論説し、考察する能力を評価する。) ・日常的な授業における取組状況の評価: 60%(授業は各回の小テストによる理解度による評価。テーマに対しての「小レポート」作成による評価を行う。) 				

＜授業スケジュール＞

回	月日	テーマ・キーワード
1	9月30日	社会と健康 健康の概念 公衆衛生の概念
2	10月7日	疫学・統計(1) 衛生統計資料
3	10月14日	疫学・統計(2) 疫学調査の方法
4	10月21日	ライフスタイルの現状と対策(1) 身体活動・運動
5	10月28日	ライフスタイルの現状と対策(2)－生活環境と健康 たばこの害 禁煙
6	11月4日	ライフスタイルの現状と対策(3)－生活環境と健康 飲酒 多量飲酒の害
7	11月11日	環境と健康影響
8	11月18日	環境(ウイルス・細菌)と感染症(1)
9	11月25日	環境(ウイルス・細菌)と感染症(2)
10	12月2日	発育・発達 成長 (1) 母子保健
11	12月9日	発育・発達 成長 (2) 小児・学校保健
12	12月16日	持続可能な社会(SDGs)と健康(1) 地球環境・気候変動と健康
13	12月23日	持続可能な社会(SDGs)と健康(2) 健康格差・貧困と健康
14	1月6日	持続可能な社会(SDGs)と健康(3) Withコロナ社会と超高齢社会と認知症対策
15	1月13日	Withコロナ社会で健康寿命をのばすには？

＜教科書・参考書＞

【参考書】

- ・『社会・環境と健康』田中平三/徳留信寛/辻一郎/吉池信男(南江堂 978-4-524-26893-1)
- ・『国民衛生の動向』(厚生統計協会)
- ・『認知症の看護』鈴木みずえ(南江堂 978-4-524-25514-6)